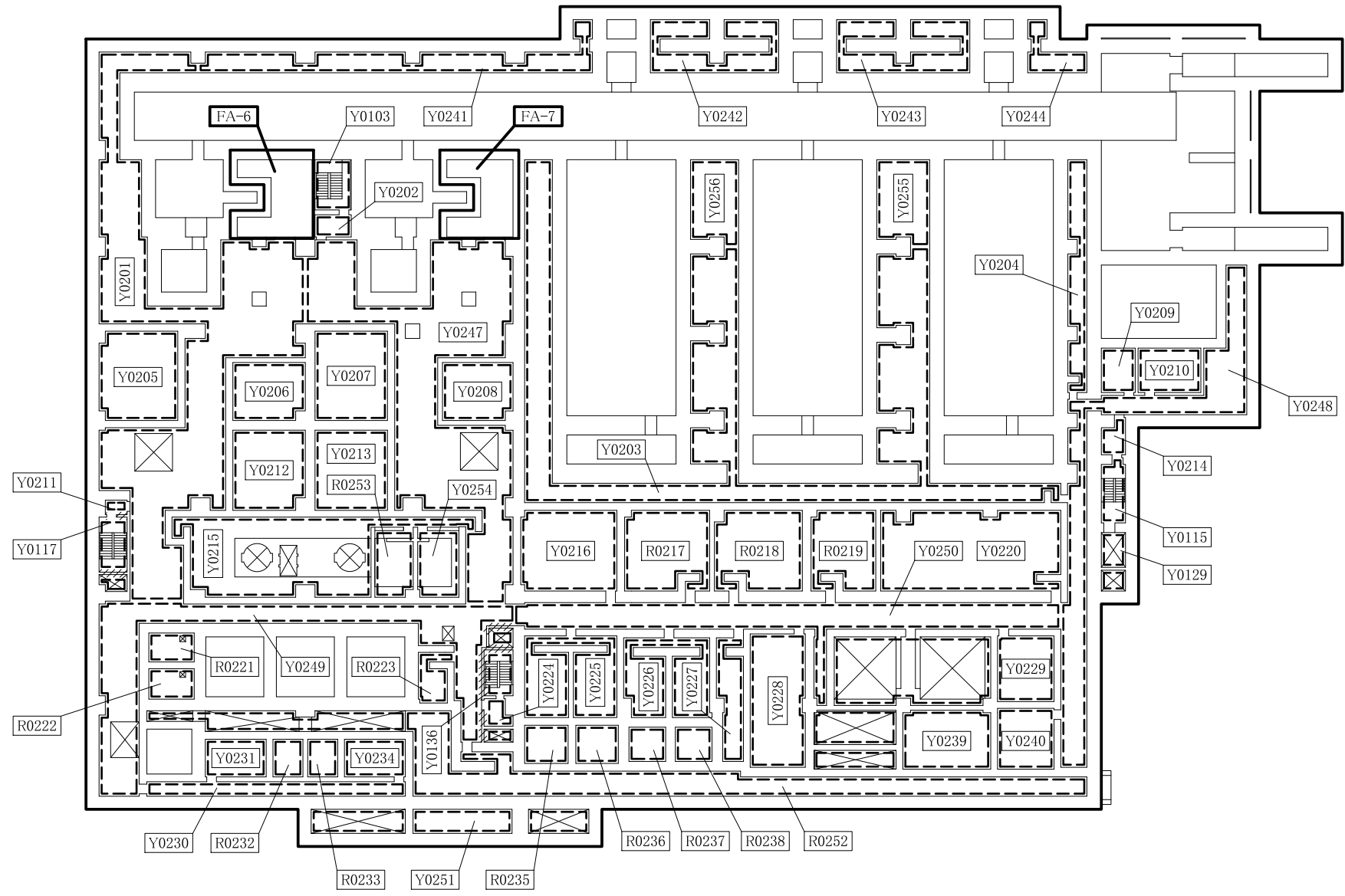
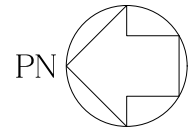


- : 火災区域
- : 火災区画
- : 建屋毎の火災区域及び火災区画
構造物の厚さ最小部位:250mm

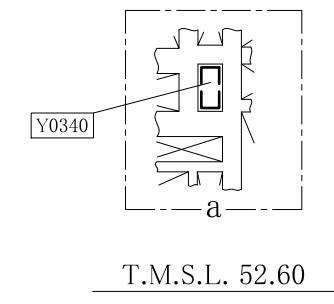
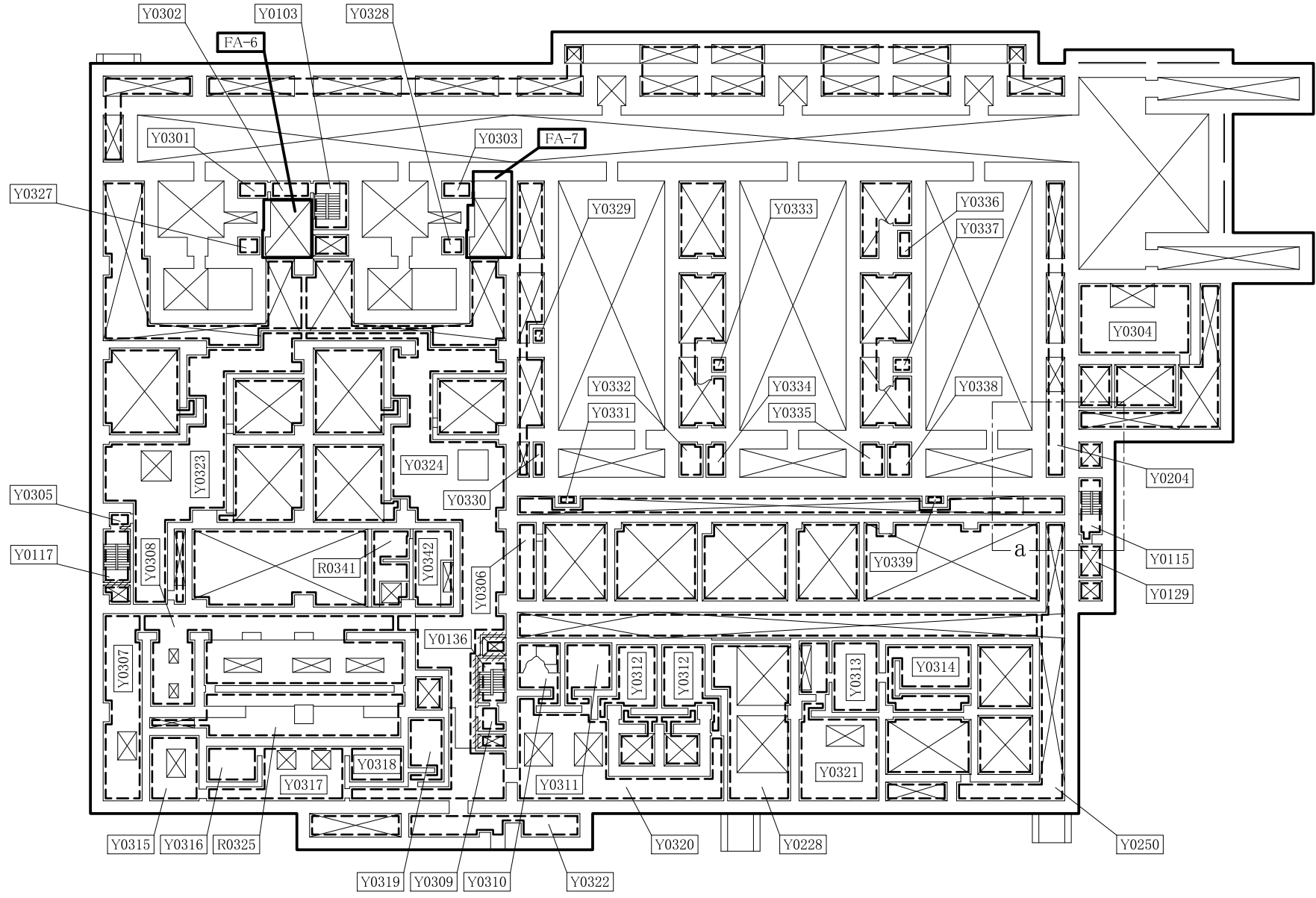


(T. M. S. L. 46. 80) (単位:m)

第2.4.7.3.2-16図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地下2階

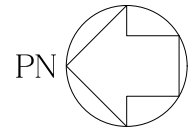


- : 火災区域
- : 火災区画
- : 建屋毎の火災区域及び火災区画
構造物の厚さ最小部位: 250mm

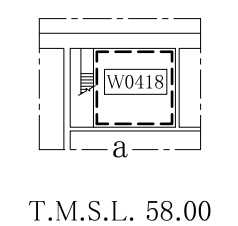
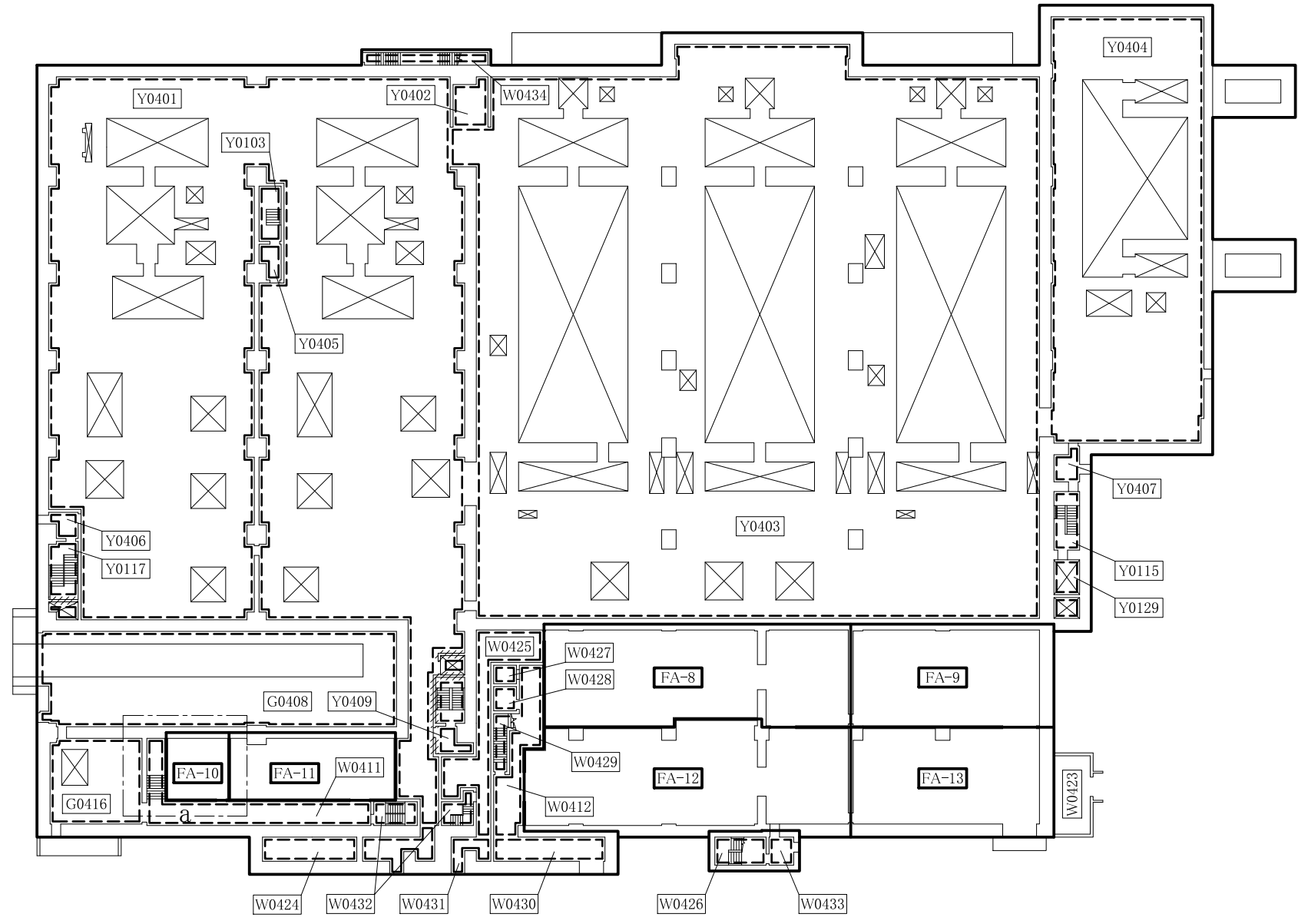


(T. M. S. L. 51. 00) (単位:m)

第2.4.7.3.2-17図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地下1階

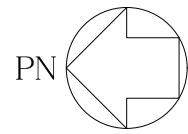


- : 火災区域
- : 火災区画
- : 建屋毎の火災区域及び火災区画
構造物の厚さ最小部位: 250mm

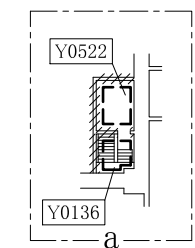
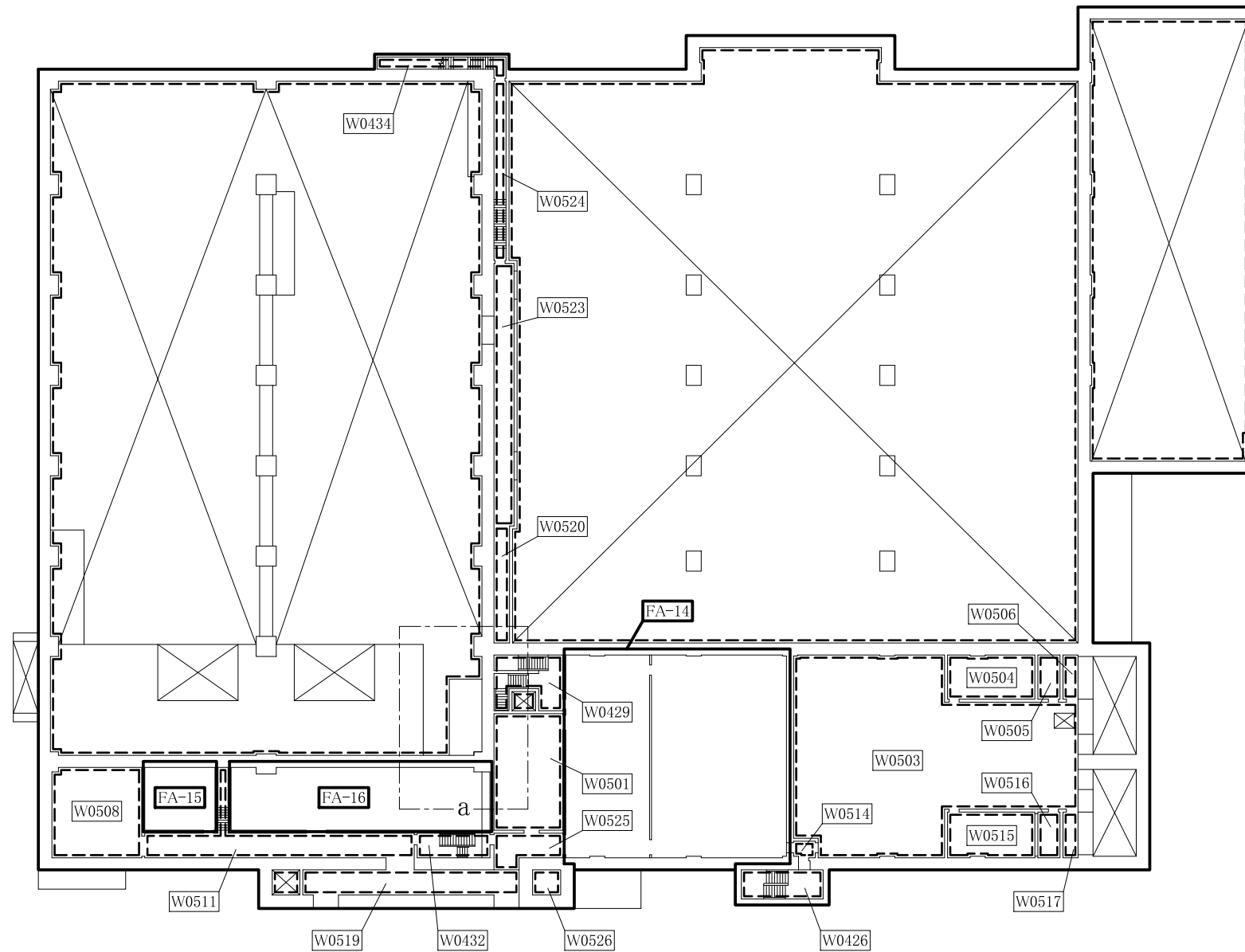


(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)

第2.4.7.3.2-18図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上1階



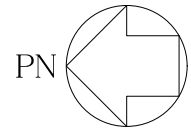
- : 火災区域
- : 火災区画
- : 建屋毎の火災区域及び火災区画
 : 構造物の厚さ最小部位:250mm



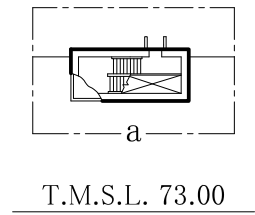
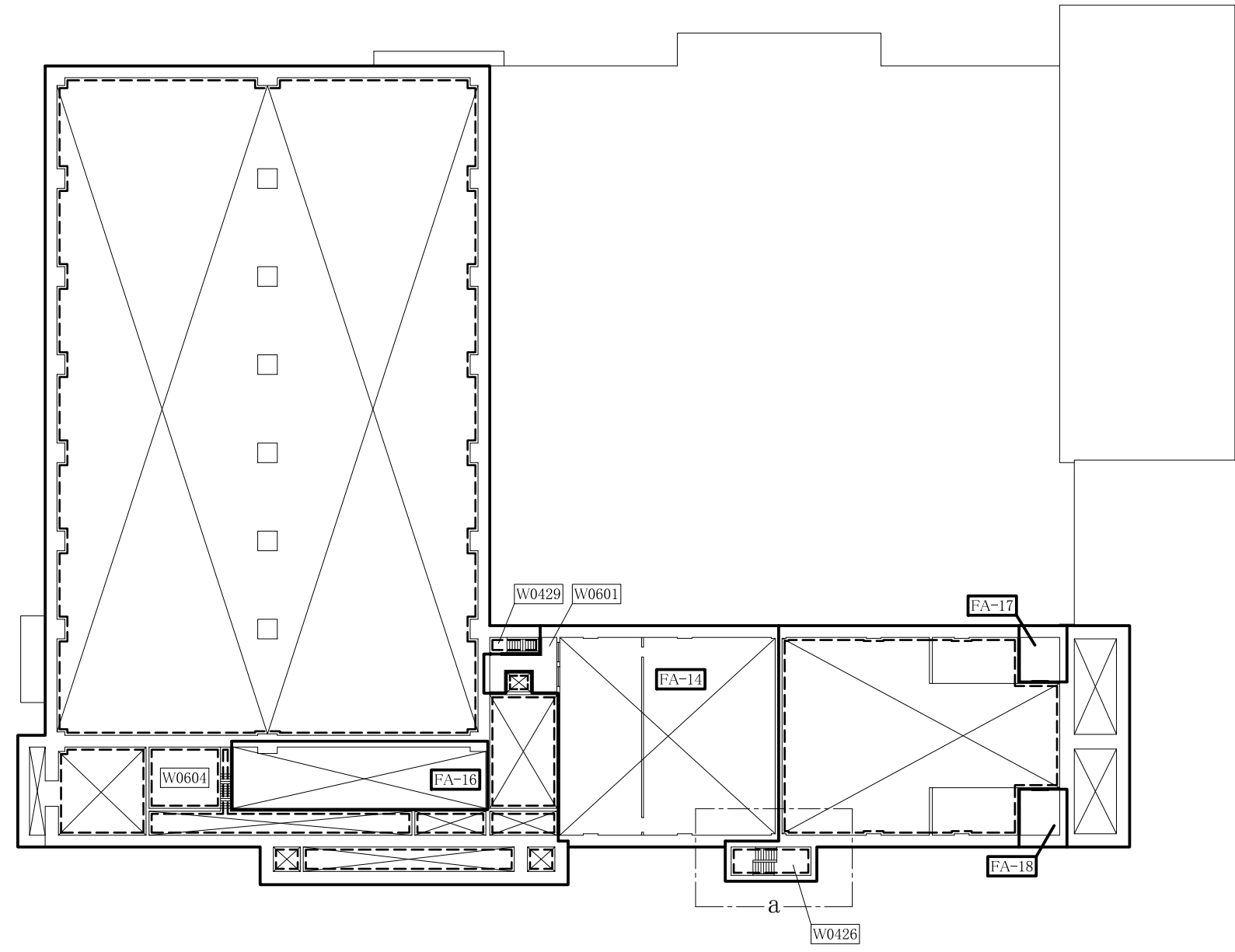
T.M.S.L. 60.70

(T. M. S. L. 63. 80) (単位:m)

第2.4.7.3.2-19図
 火災防護設備に係る火災区域構造物及び
 火災区画構造物の配置を明示した図面
 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上2階



◻ : 火災区域
◌ : 火災区画

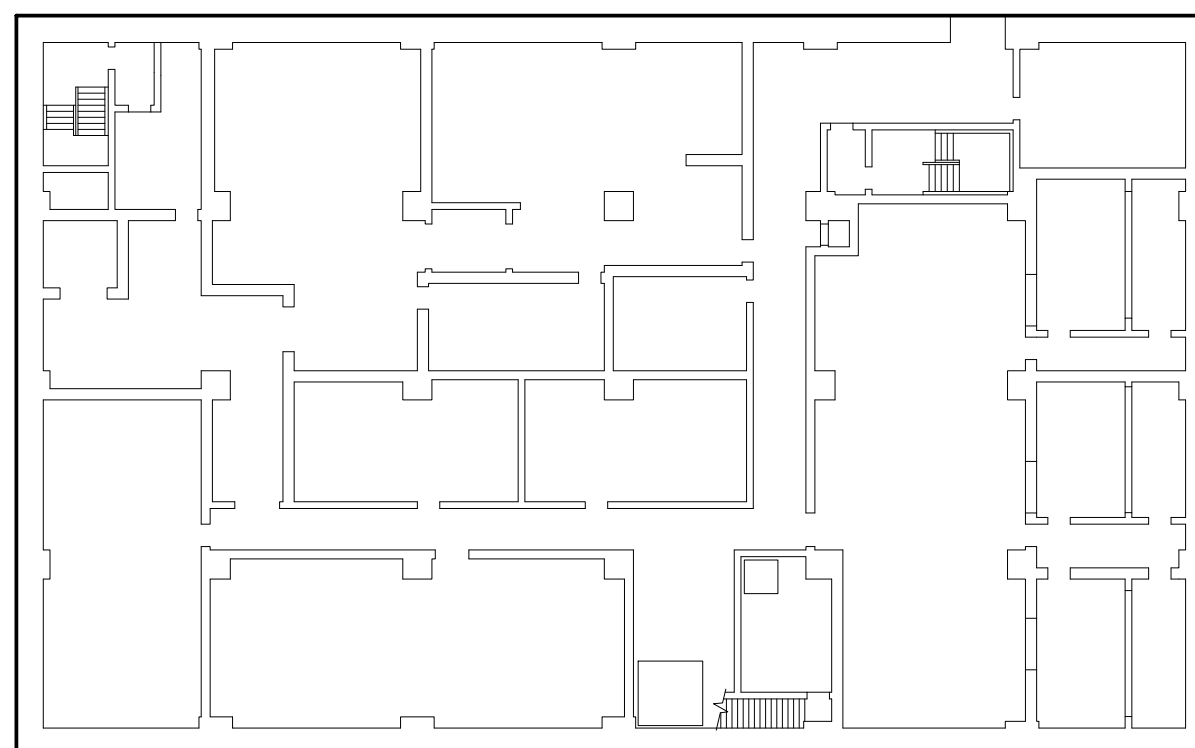


(T. M. S. L. 66. 30) (単位:m)

第2.4.7.3.2-20図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上3階



□ : 火災区域

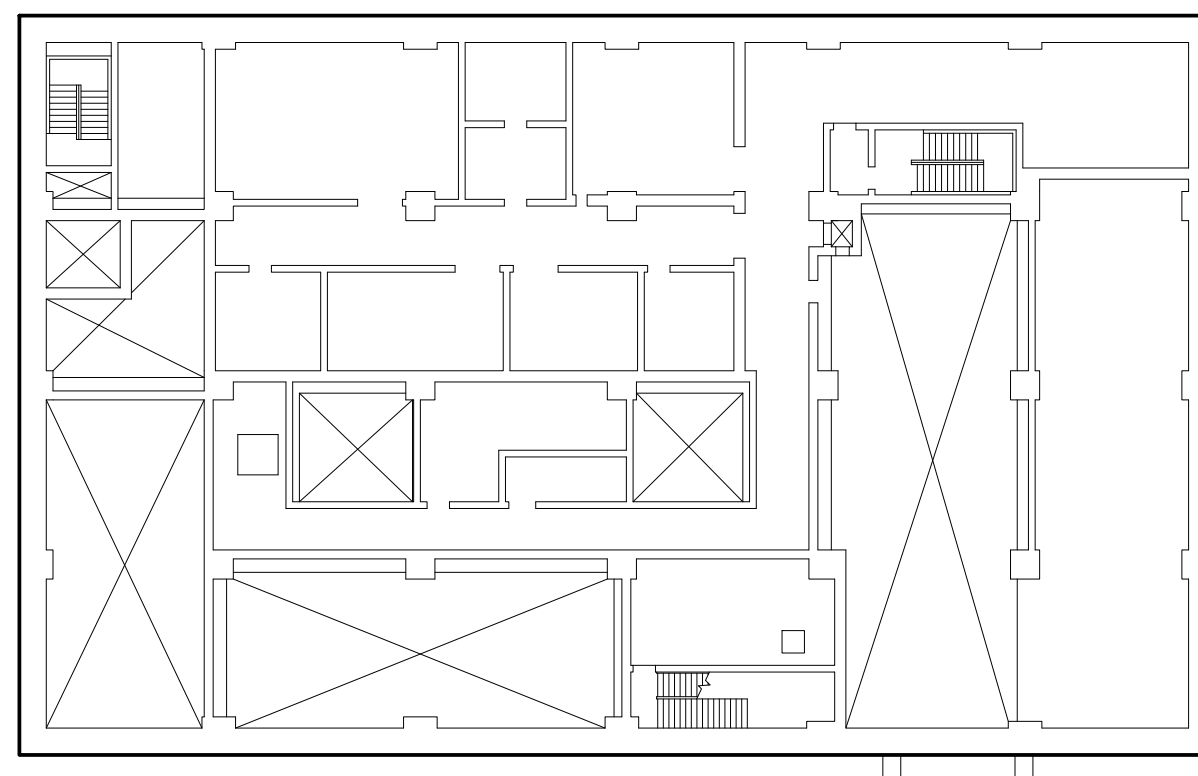


(T. M. S. L. 40. 50) (単位:m)

第2. 4. 7. 3. 2-21図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 地下3階

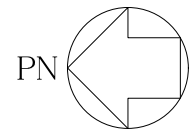


□ : 火災区域

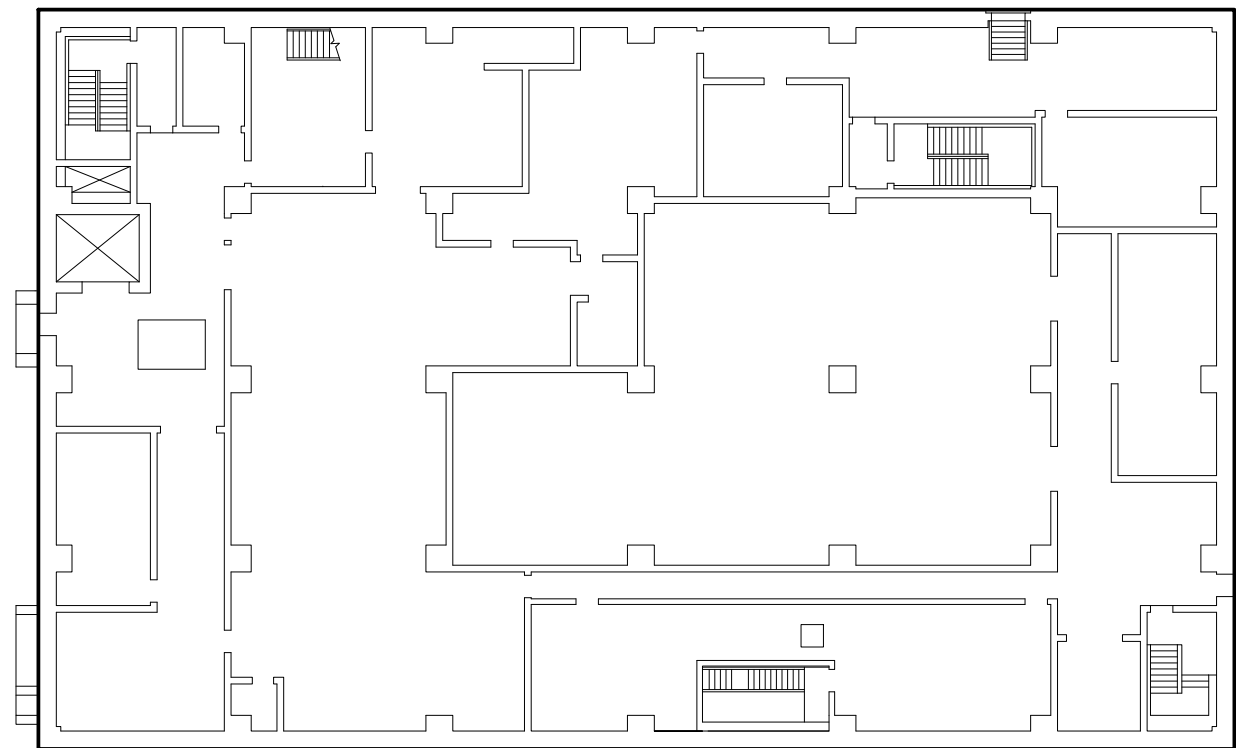


(T. M. S. L. 45. 30) (単位:m)

第2. 4. 7. 3. 2-22図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 地下2階



□ : 火災区域



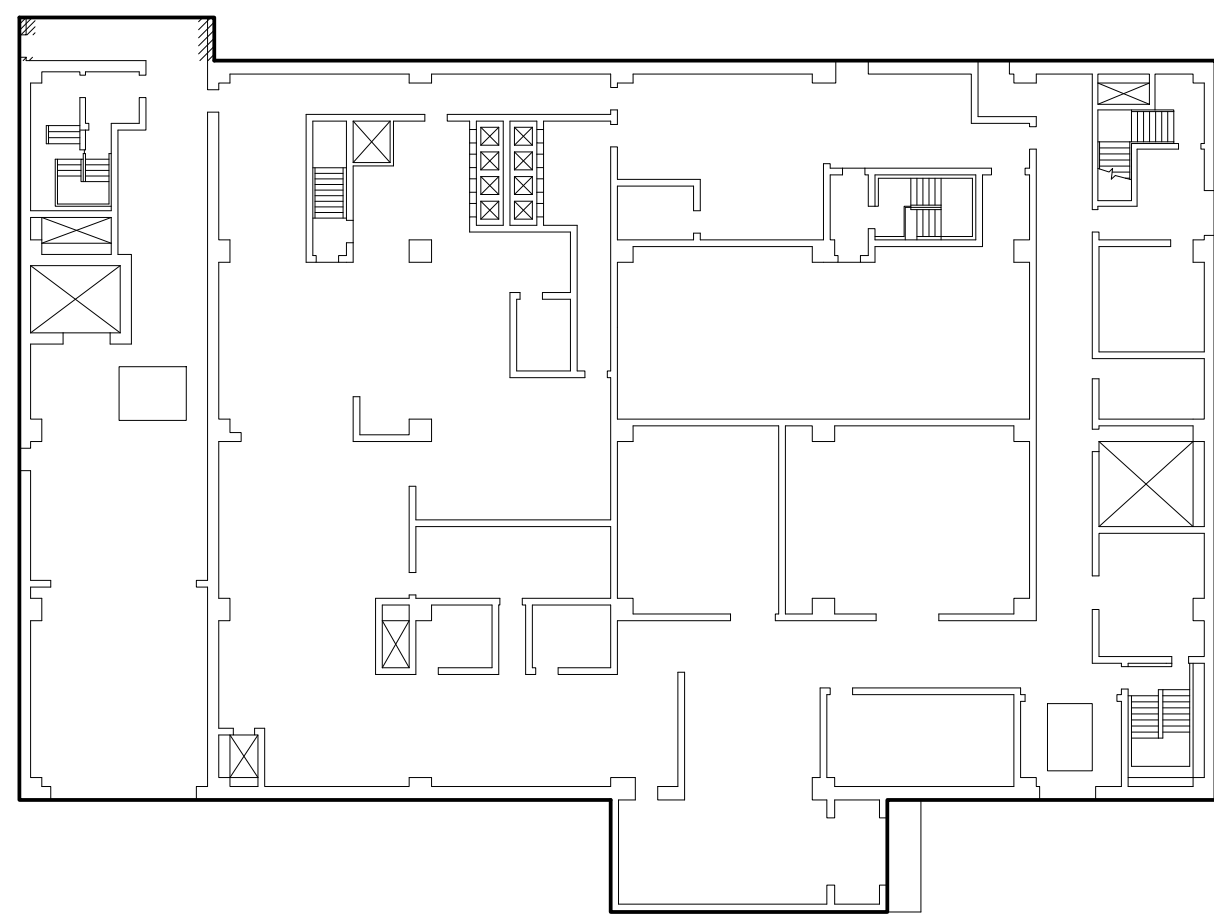
(T. M. S. L. 49. 50) (単位:m)

第2. 4. 7. 3. 2-23図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 地下1階



□ : 火災区域

//// : 建屋毎の火災区域及び火災区画
 : 構造物の厚さ最小部位:300mm



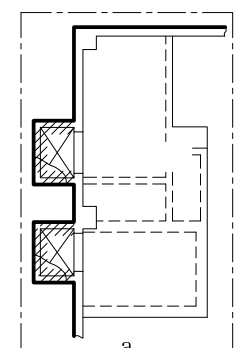
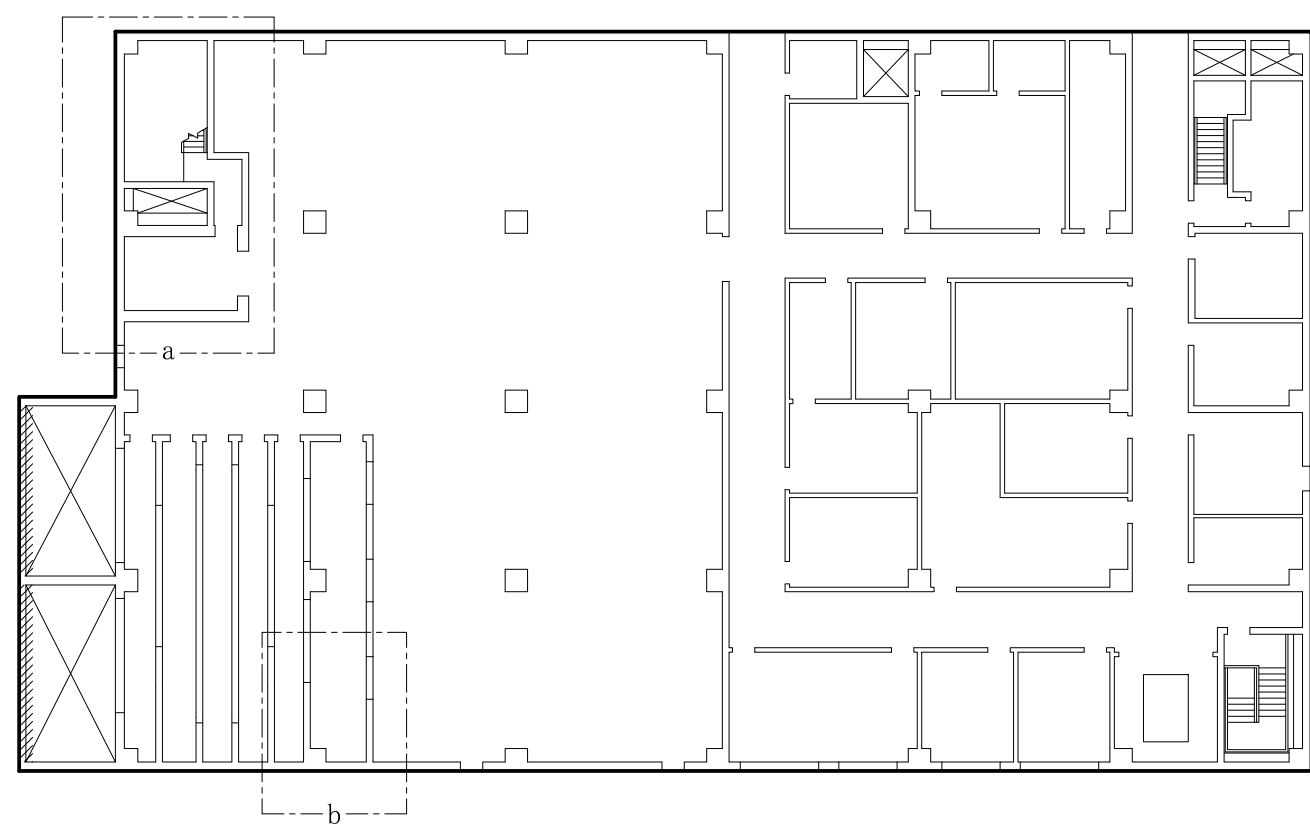
(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)

第2. 4. 7. 3. 2-24図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 地上1階

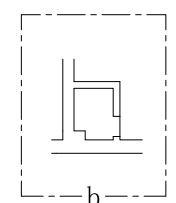


□ : 火災区域

▨ : 建屋毎の火災区域及び火災区画
 構造物の厚さ最小部位:300mm



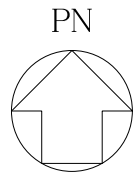
T.M.S.L. 64.00



T.M.S.L. 58.60

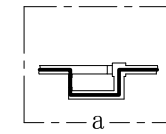
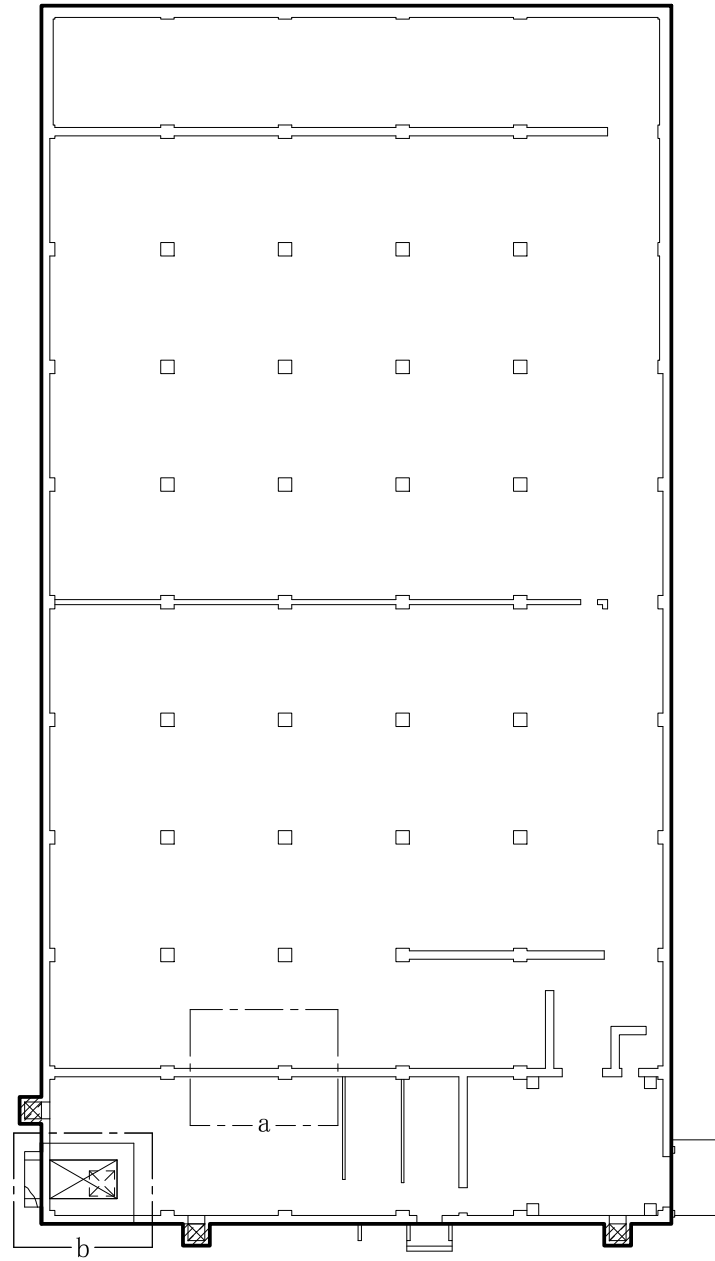
(T.M.S.L. 61.30) (単位:m)

第2.4.7.3.2-25図
 火災防護設備に係る火災区域構造物及び
 火災区画構造物の配置を明示した図面
 使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 地上2階

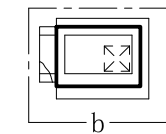


□ : 火災区域

▨ : 建屋毎の火災区域及び火災区画
構造物の厚さ最小部位:300mm



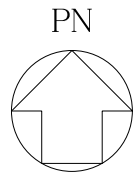
T.M.S.L. 58.70



T.M.S.L. 48.80

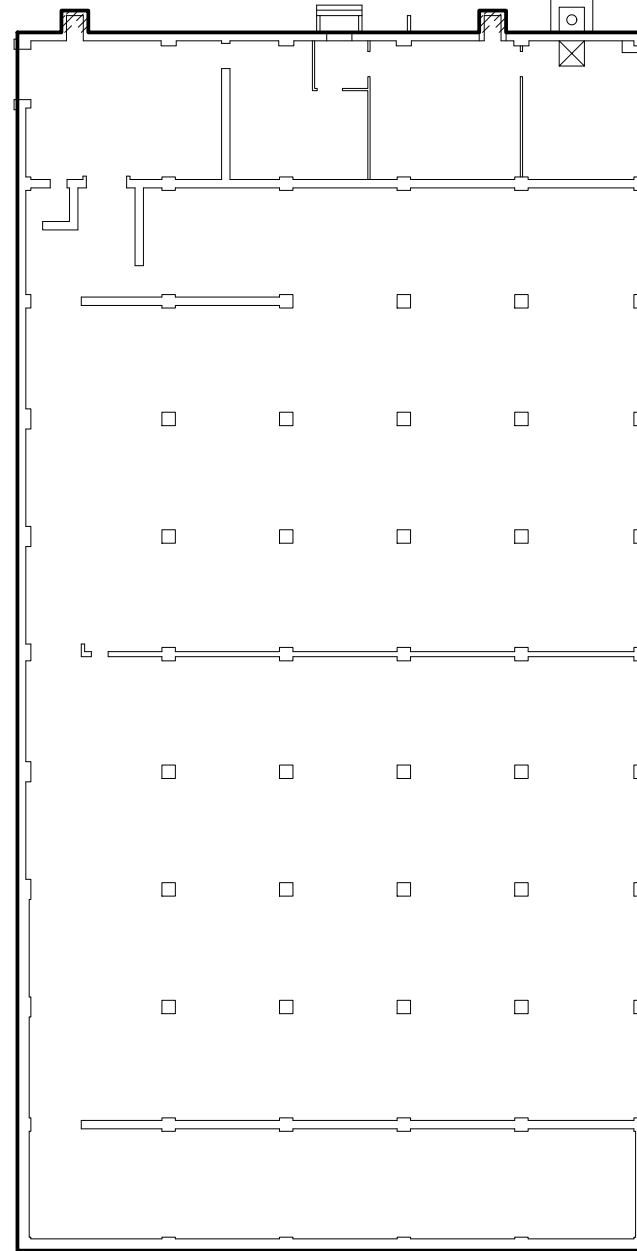
(T.M.S.L. 55.30) (単位:m)

第2.4.7.3.2-26図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
第1低レベル廃棄物貯蔵建屋 地上1階



□ : 火災区域

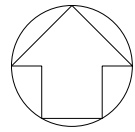
▨ : 建屋毎の火災区域及び火災区画
構造物の厚さ最小部位:300mm



(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)

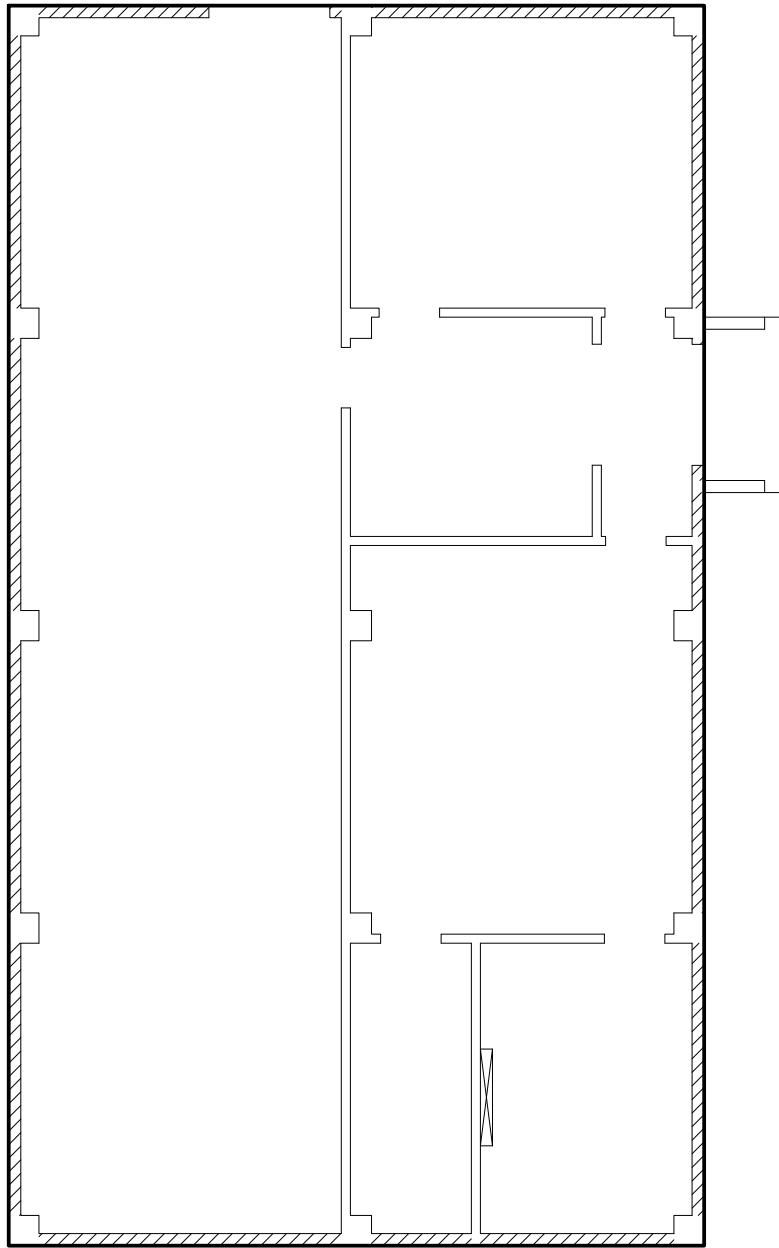
第2.4.7.3.2-27図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
第4低レベル廃棄物貯蔵建屋 地上1階

PN



□ : 火災区域

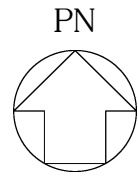
▨ : 建屋毎の火災区域及び火災区画
構造物の厚さ最小部位:200mm



放 施 A

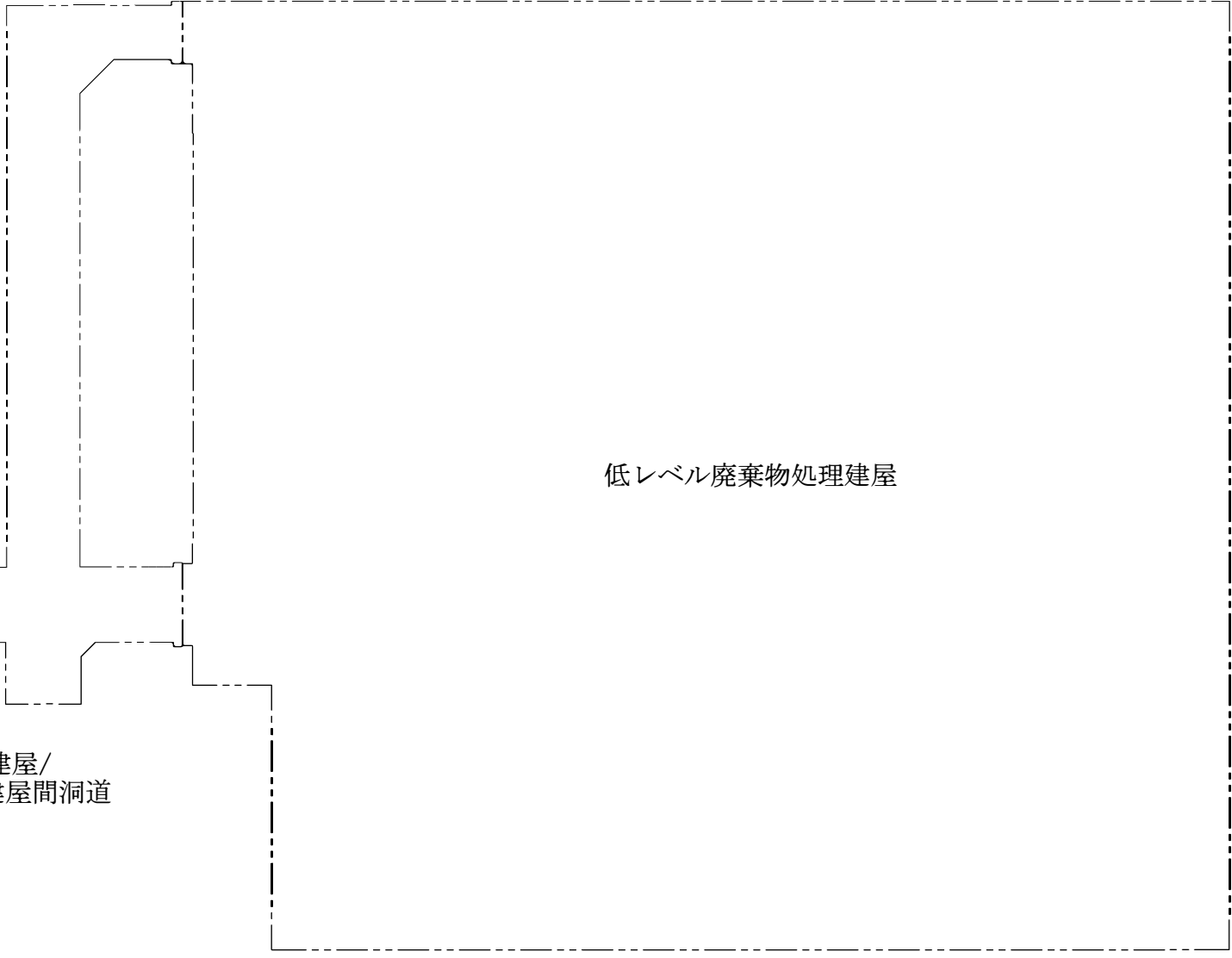
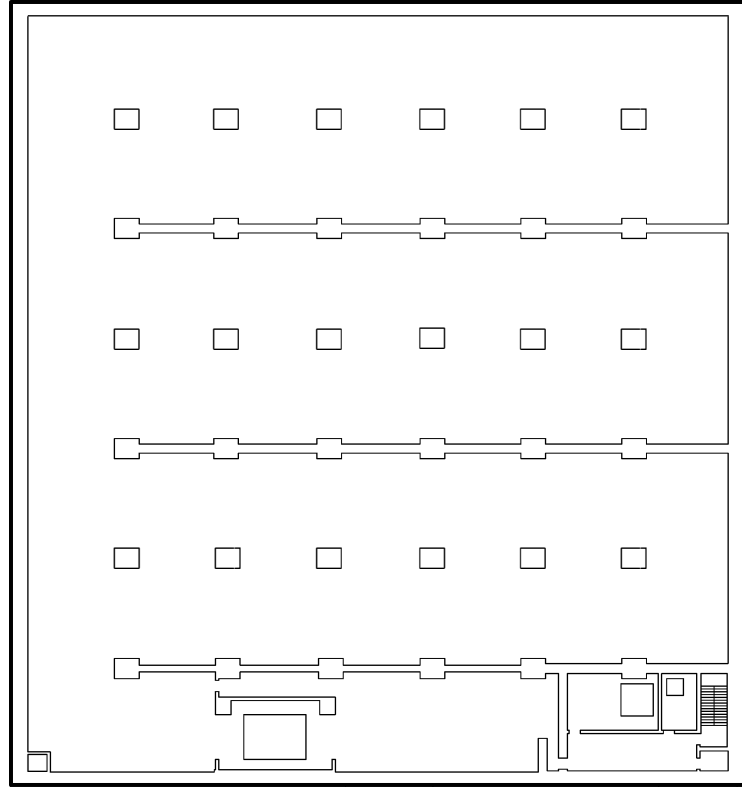
(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)

第2. 4. 7. 3. 2-28図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
北換気筒管理建屋 地上1階



第2低レベル廃棄物貯蔵建屋
(T. M. S. L. 38. 10) (単位:m)

□ : 火災区域

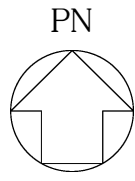


低レベル廃棄物処理建屋

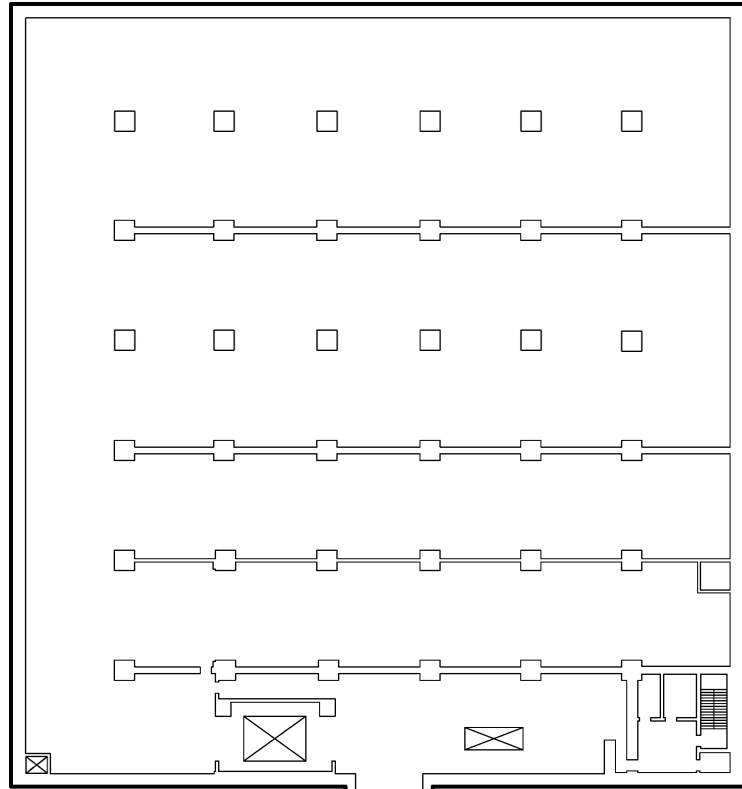
低レベル廃棄物処理建屋/
第2低レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道

注：第2低レベル廃棄物貯蔵建屋は、1項変更申請の範囲である。

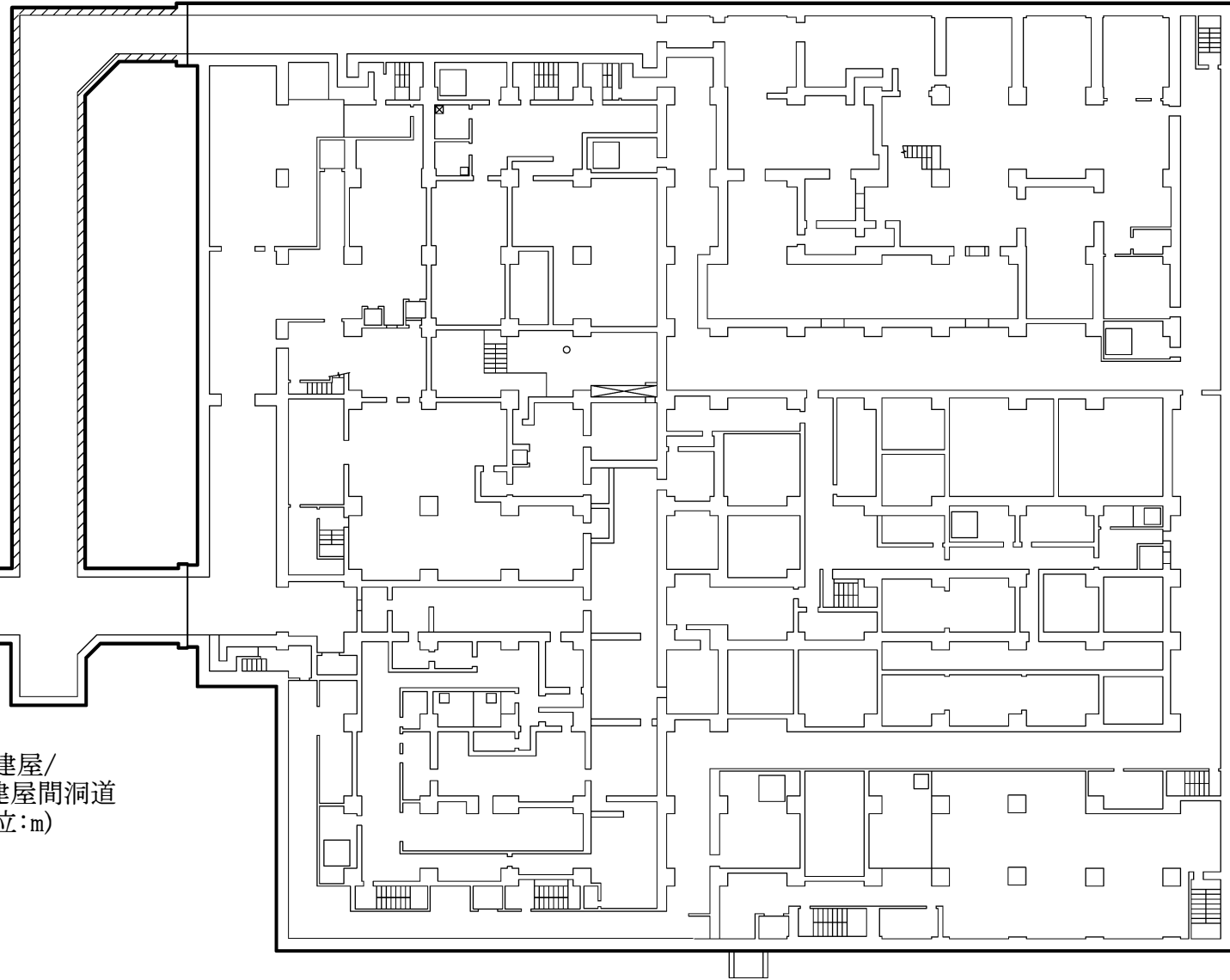
第2.4.7.3.2-28.1図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面
低レベル廃棄物処理建屋, 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋,
低レベル廃棄物処理建屋/第2低レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道 地下3階



第2低レベル廃棄物貯蔵建屋
(T. M. S. L. 43. 60) (単位:m)



低レベル廃棄物処理建屋
(T. M. S. L. 44. 30) (単位:m)

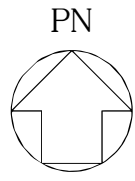


低レベル廃棄物処理建屋/
第2低レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道
(T. M. S. L. 44. 30) (単位:m)

□ : 火災区域

//// : 建屋毎の火災区域及び火災区画
構造物の厚さ最小部位:800mm

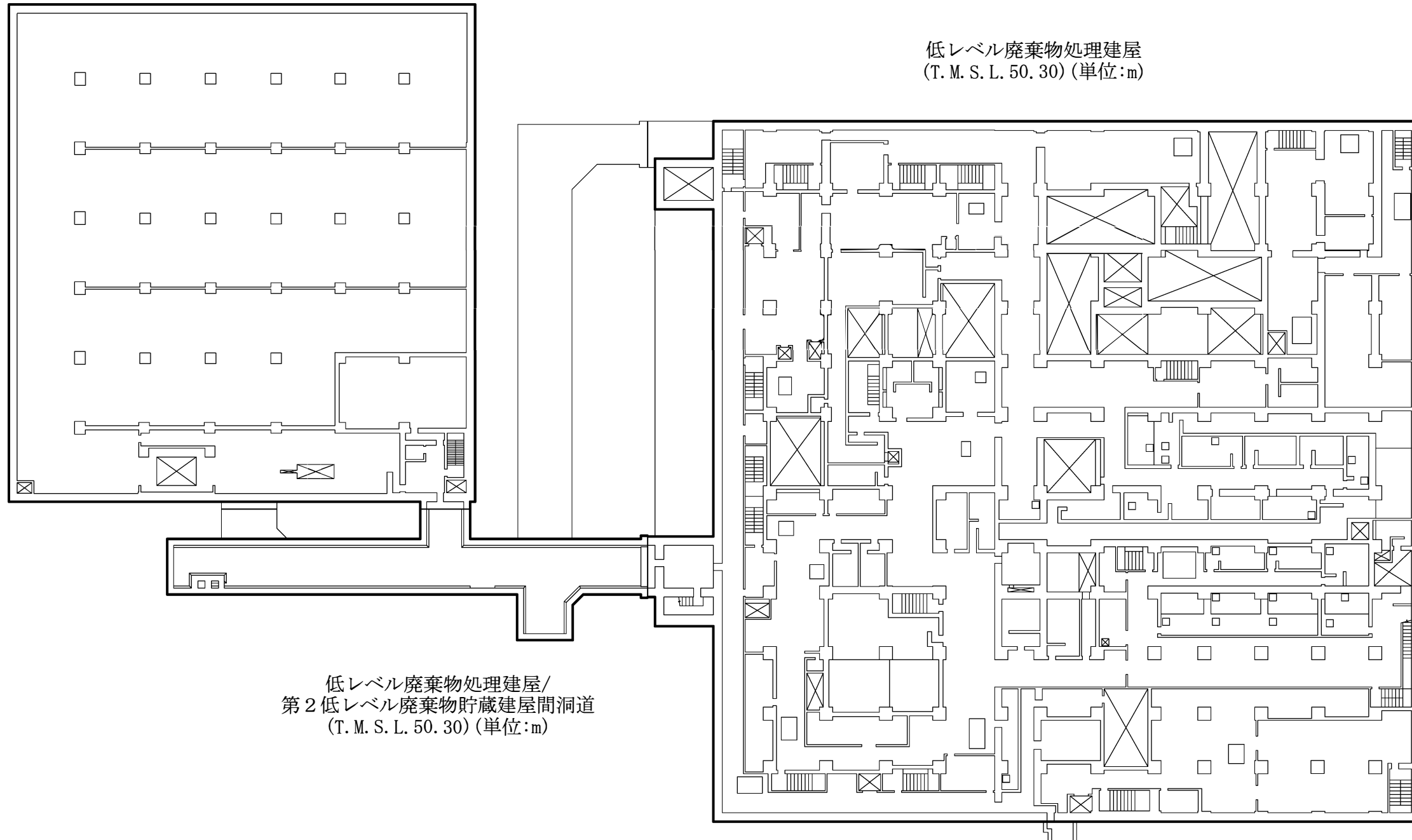
第2. 4. 7. 3. 2-28.2図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面
低レベル廃棄物処理建屋, 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋,
低レベル廃棄物処理建屋/第2低レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道 地下2階



□ : 火災区域

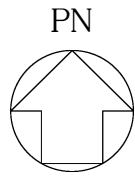
第2低レベル廃棄物貯蔵建屋
(T. M. S. L. 49. 80) (単位:m)

低レベル廃棄物処理建屋
(T. M. S. L. 50. 30) (単位:m)

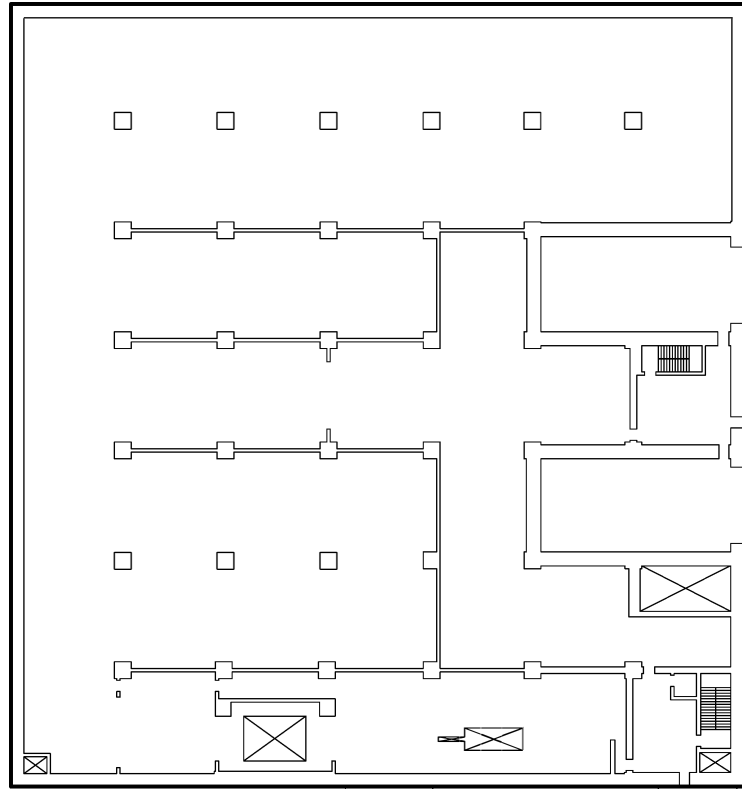


低レベル廃棄物処理建屋/
第2低レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道
(T. M. S. L. 50. 30) (単位:m)

第2. 4. 7. 3. 2-28.3図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面
低レベル廃棄物処理建屋, 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋,
低レベル廃棄物処理建屋/第2低レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道 地下1階

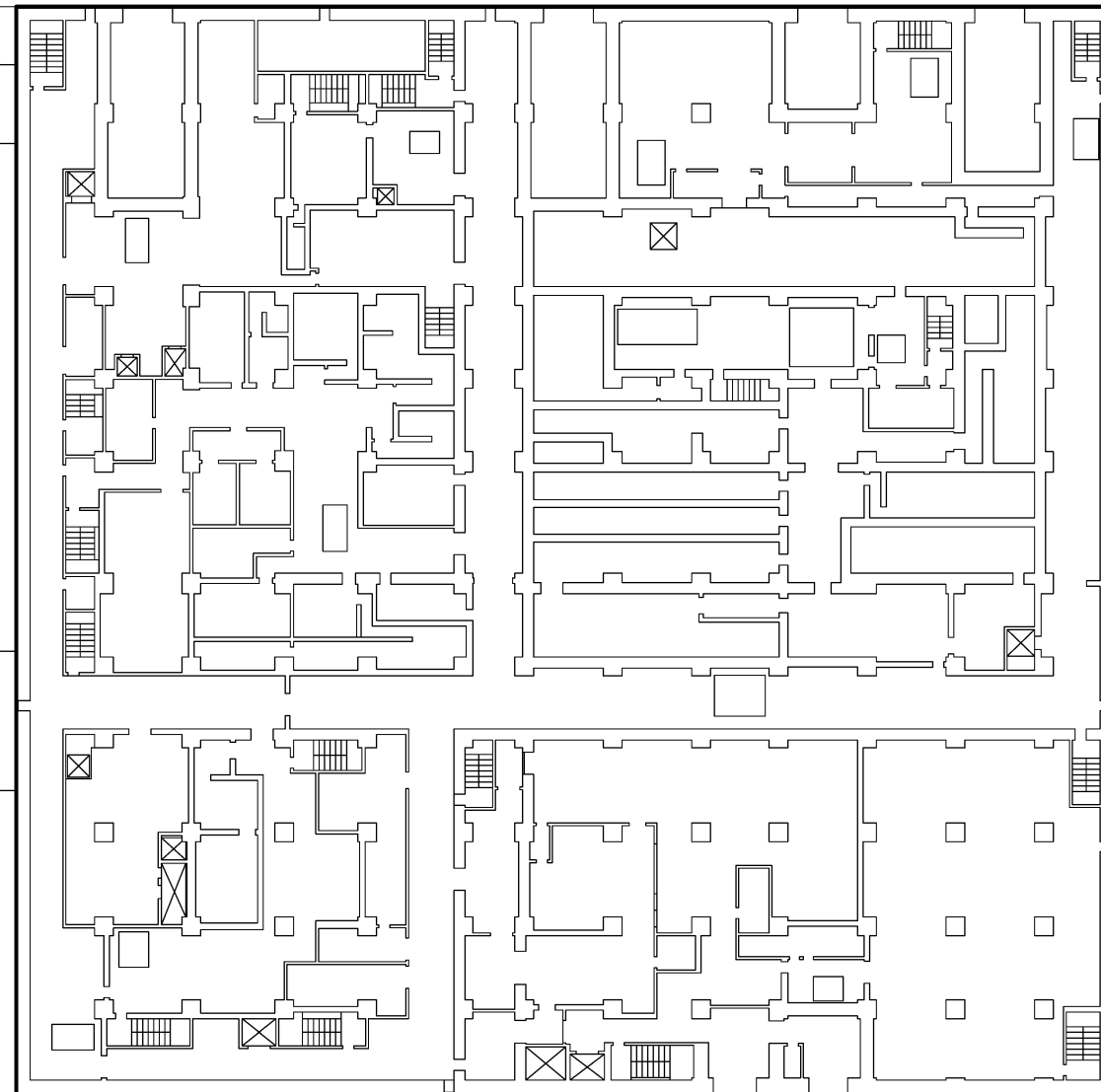


第2低レベル廃棄物貯蔵建屋
(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)



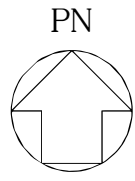
□ : 火災区域

低レベル廃棄物処理建屋
(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)



低レベル廃棄物処理建屋/
第2低レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道

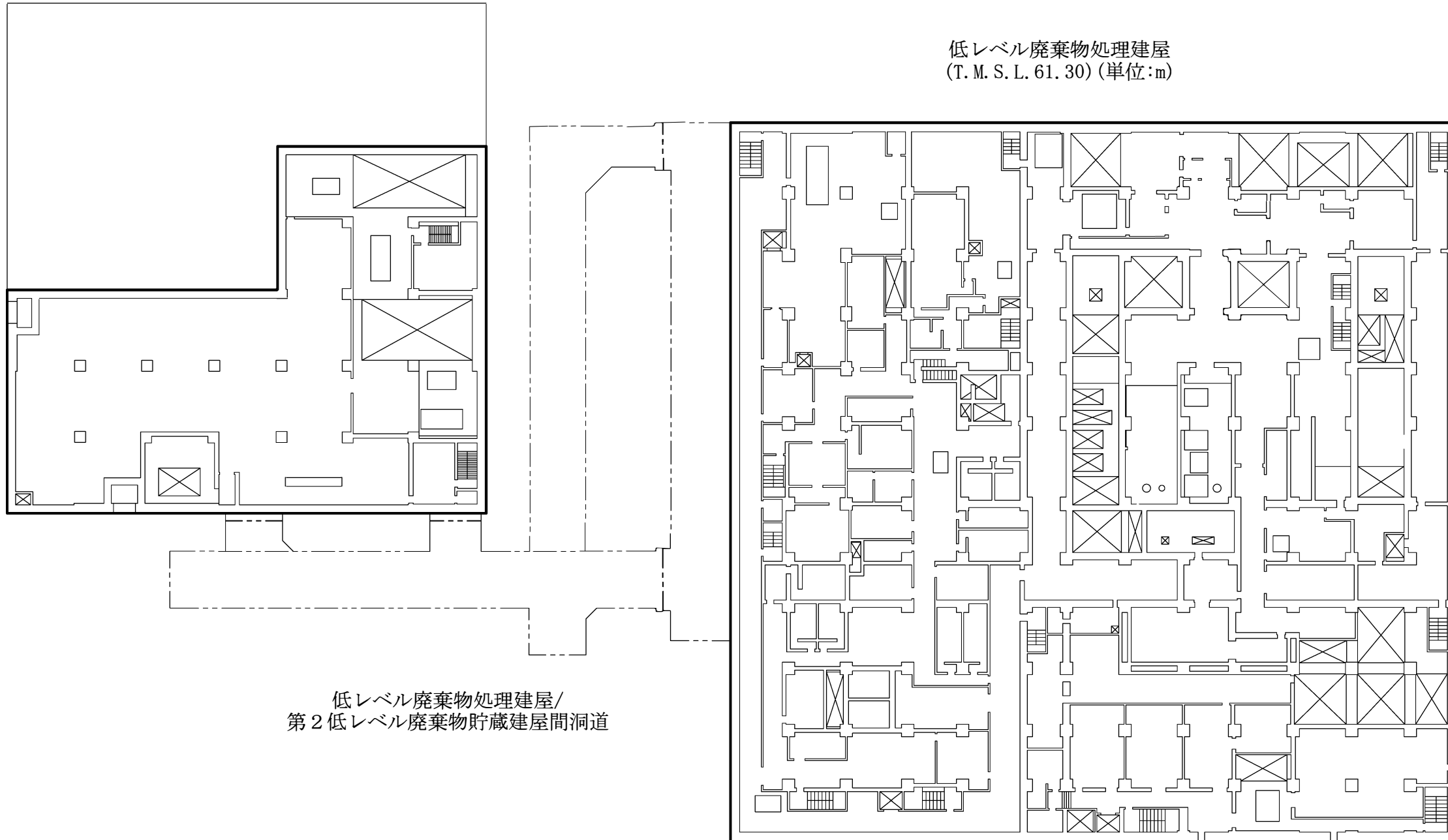
第2. 4. 7. 3. 2-28.4図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面
低レベル廃棄物処理建屋, 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋,
低レベル廃棄物処理建屋/第2低レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道 地上1階



□ : 火災区域

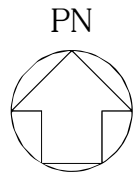
第2低レベル廃棄物貯蔵建屋
(T. M. S. L. 60. 80) (単位:m)

低レベル廃棄物処理建屋
(T. M. S. L. 61. 30) (単位:m)

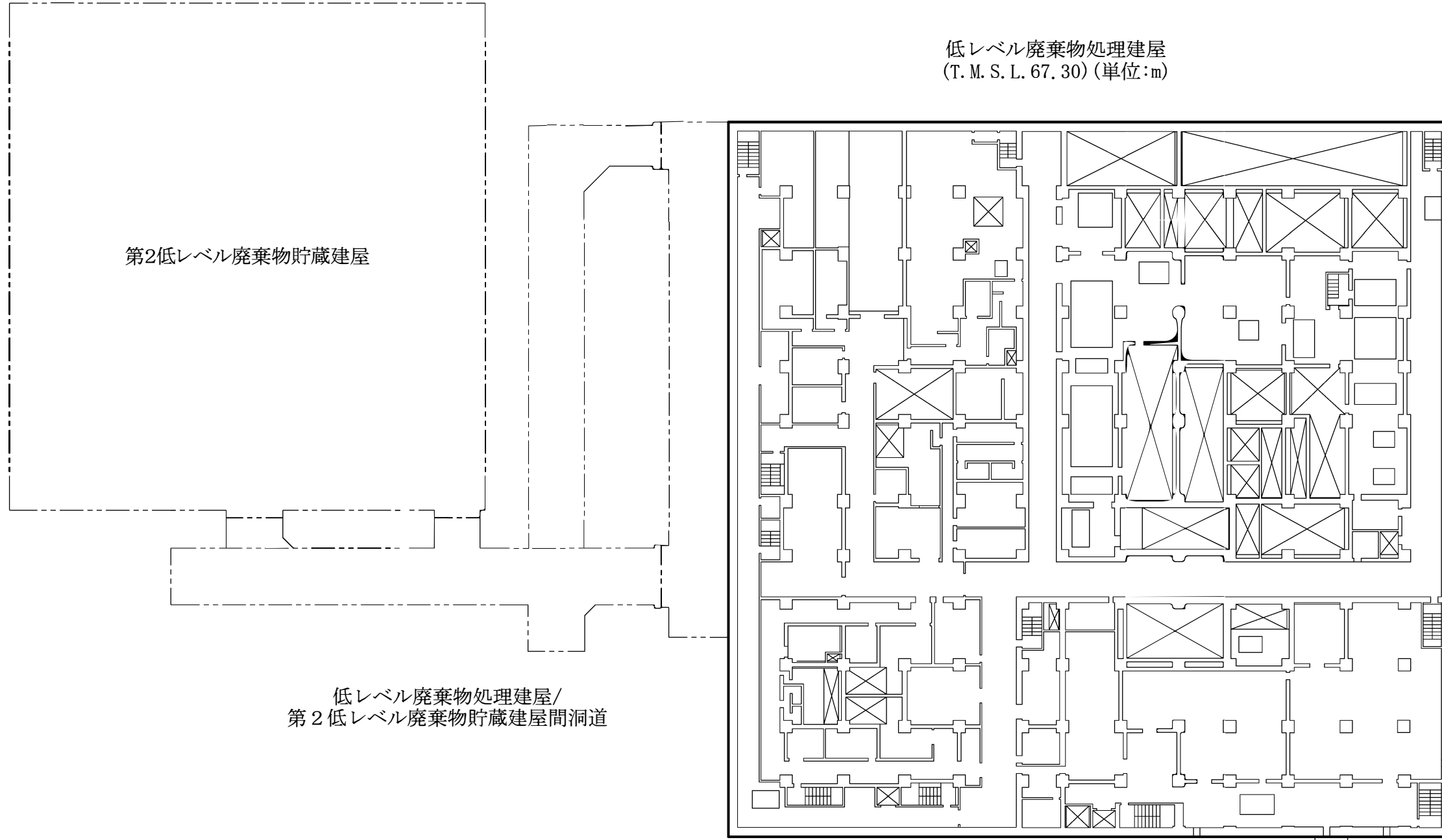


低レベル廃棄物処理建屋/
第2低レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道

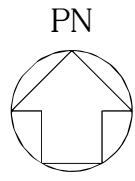
第2.4.7.3.2-28.5図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面
低レベル廃棄物処理建屋, 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋,
低レベル廃棄物処理建屋/第2低レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道 地上2階



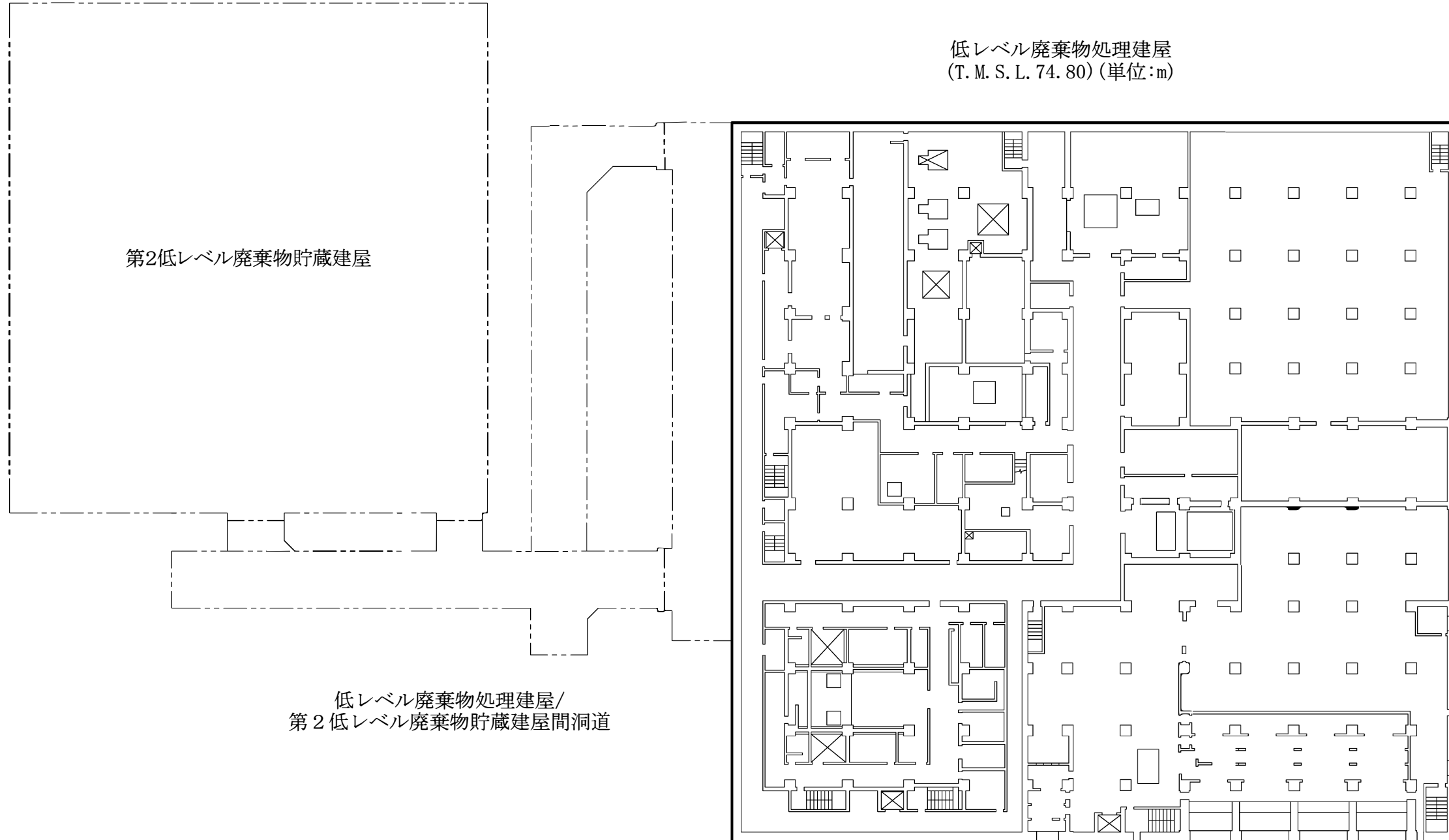
□ : 火災区域



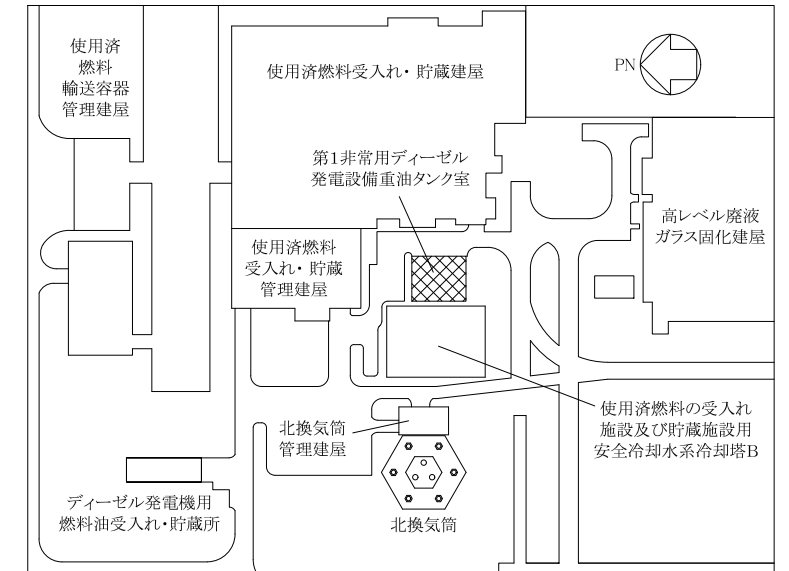
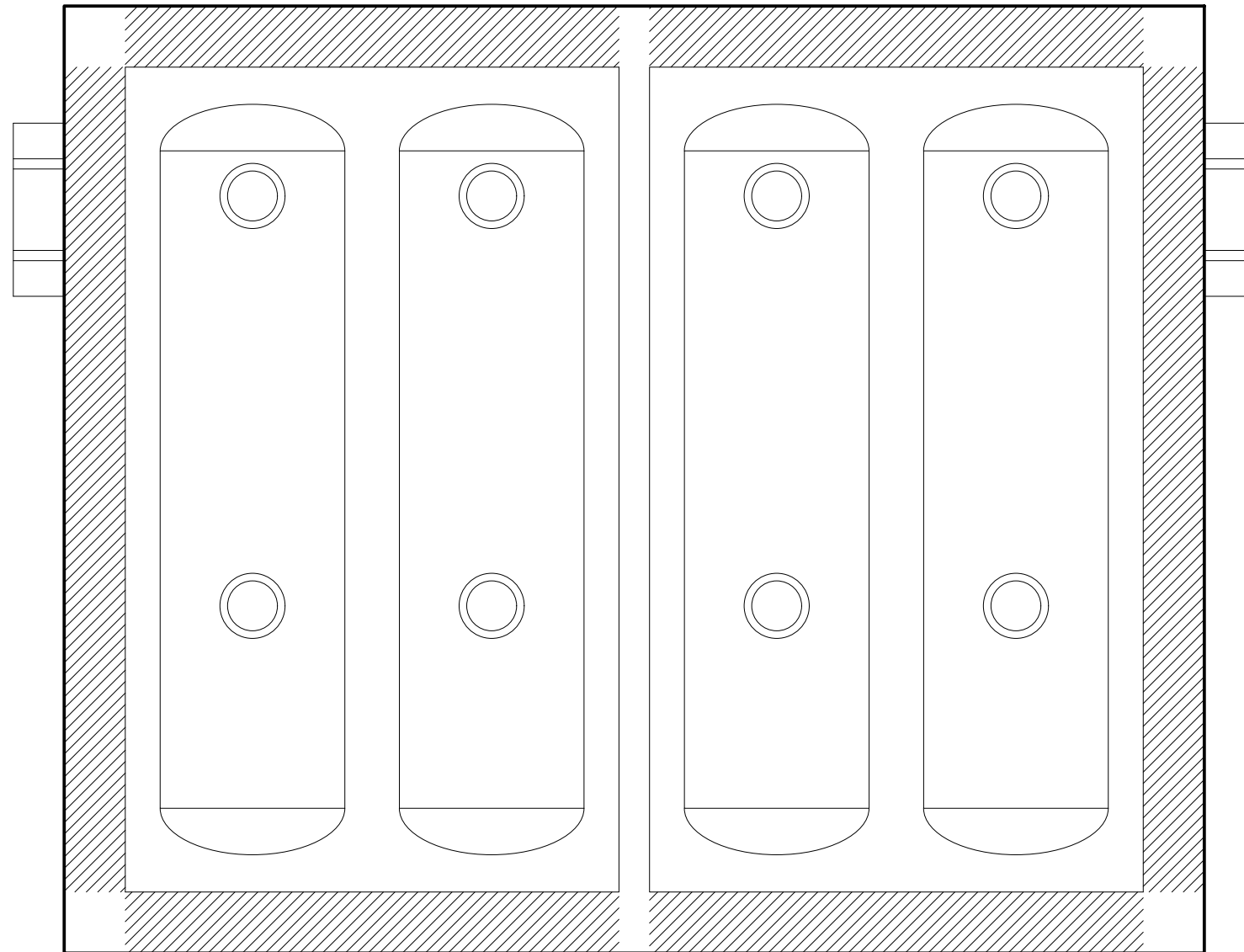
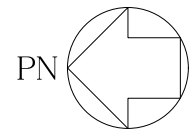
第2.4.7.3.2-28.6図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面
低レベル廃棄物処理建屋, 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋,
低レベル廃棄物処理建屋/第2低レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道 地上3階



□ : 火災区域



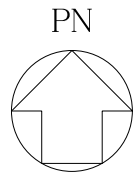
第2.4.7.3.2-28.7図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面
低レベル廃棄物処理建屋, 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋,
低レベル廃棄物処理建屋/第2低レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道 地上4階



- : 火災区域
- : 建屋毎の火災区域及び火災区画
構造物の厚さ最小部位:1200mm

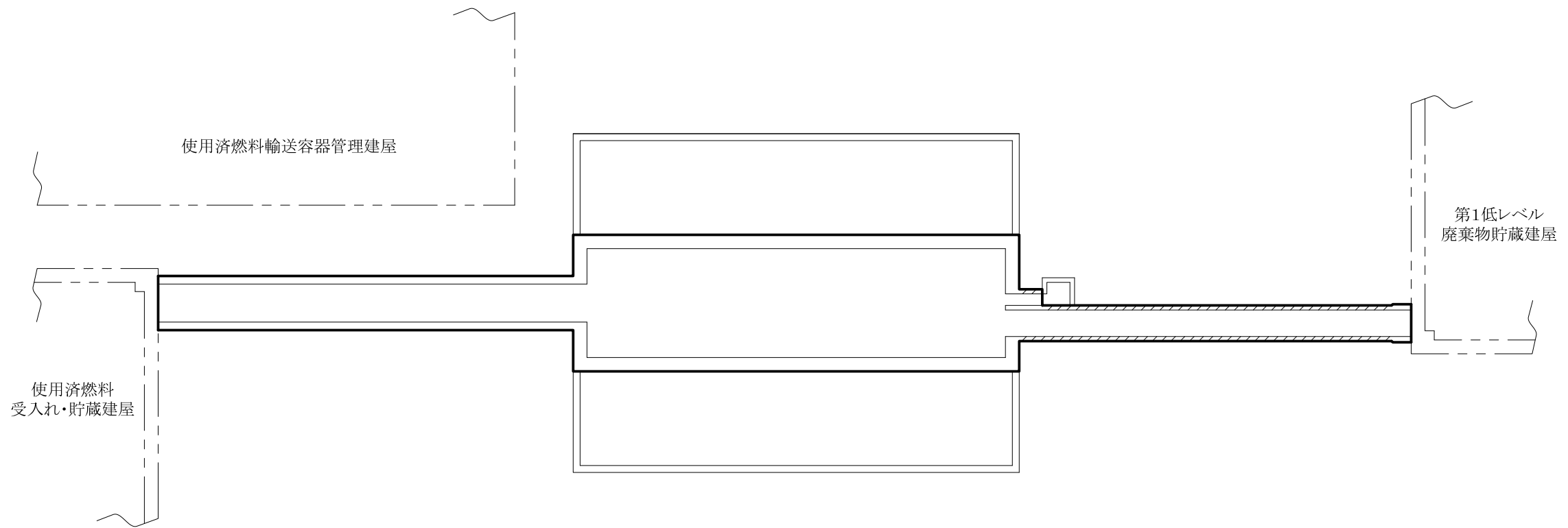
(T. M. S. L. 47. 70) (単位:m)

第2. 4. 7. 3. 2-29図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
第1非常用ディーゼル発電設備重油タンク室



□ : 火災区域

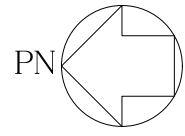
▨ : 建屋毎の火災区域及び火災区画
構造物の厚さ最小部位:400mm

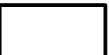




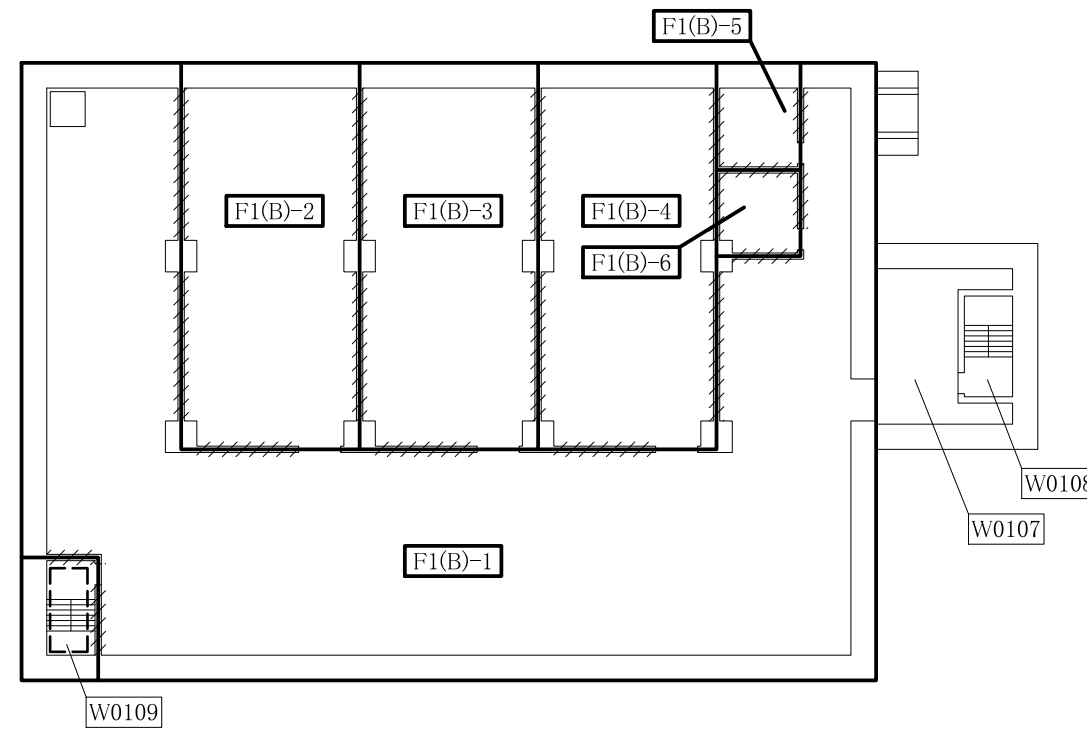
(T. M. S. L. 48. 65) (単位:m)

第2. 4. 7. 3. 2-30図

火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋/使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全
冷却水系冷却塔A基礎間洞道ー使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全
冷却水系冷却塔A基礎ー使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水
系冷却塔A基礎/第1低レベル廃棄物貯蔵建屋間洞道

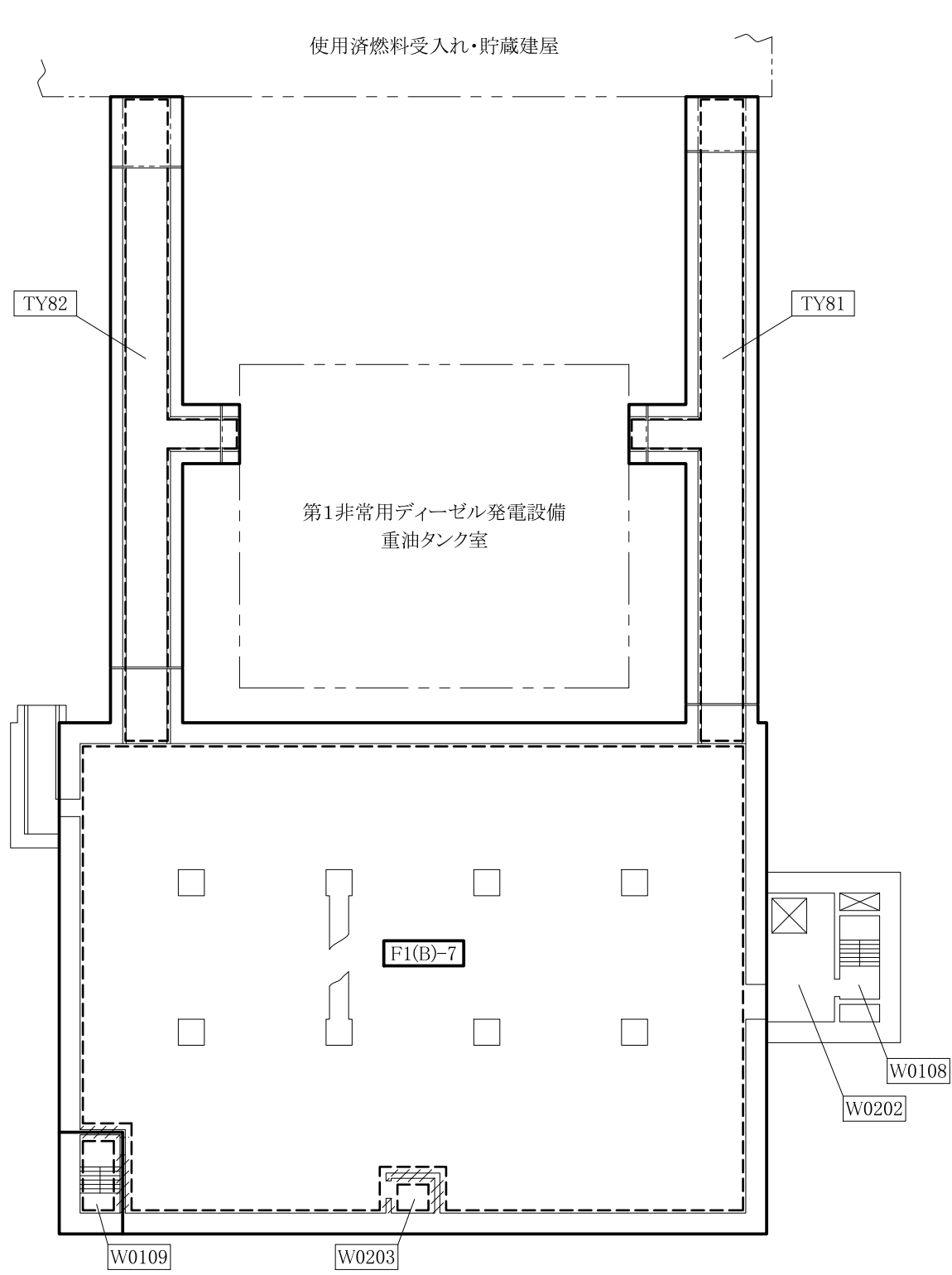
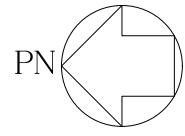



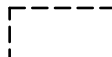

-  : 火災区域
-  : 火災区画
-  : 建屋毎の火災区域及び火災区画
: 構造物の厚さ最小部位:300mm



第2.4.7.3.2-31図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔B基礎-使用済
燃料受入れ・貯蔵建屋/使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水
系冷却塔B基礎間洞道 地下2階

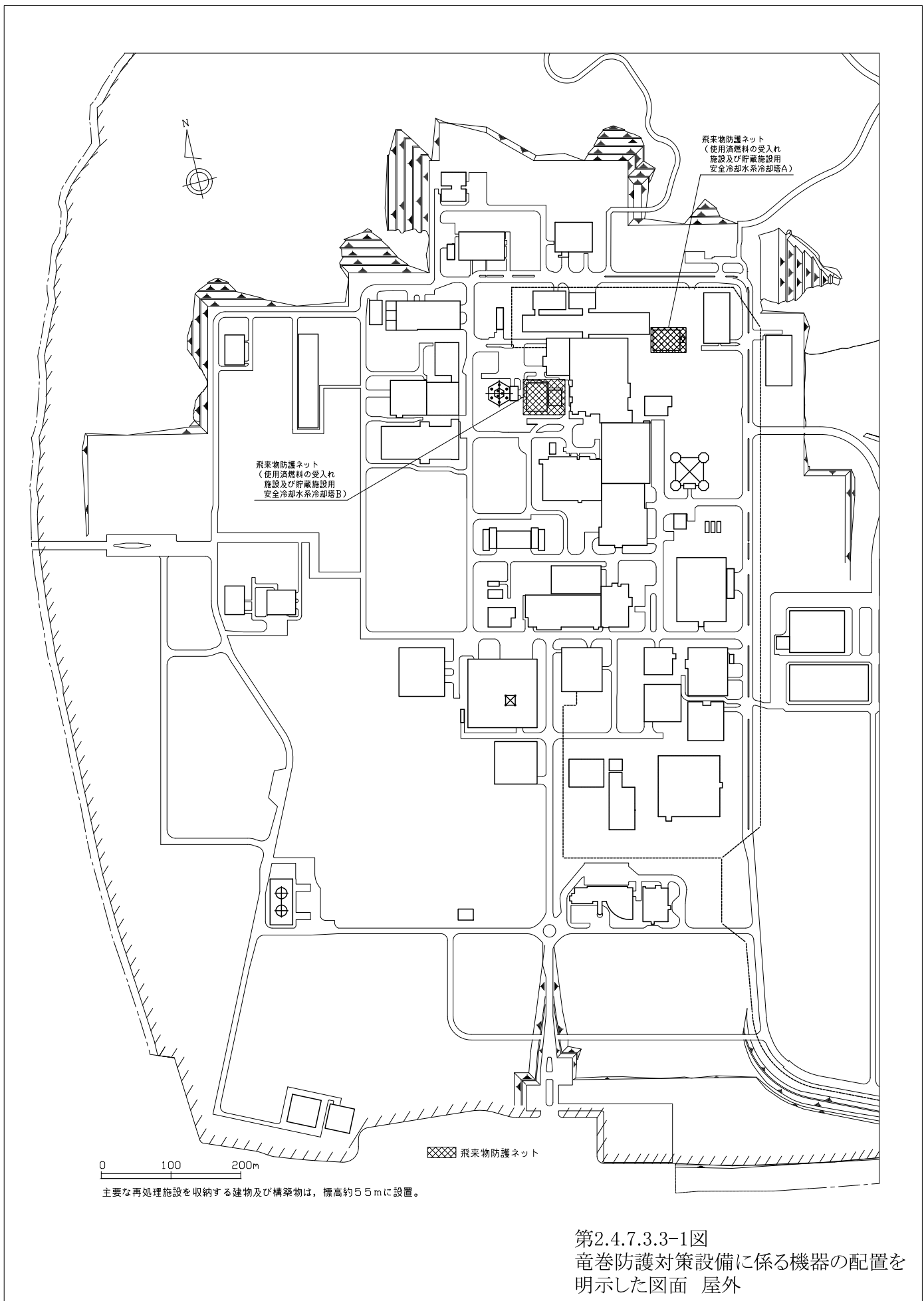
(T. M. S. L. 42. 60) (単位:m)

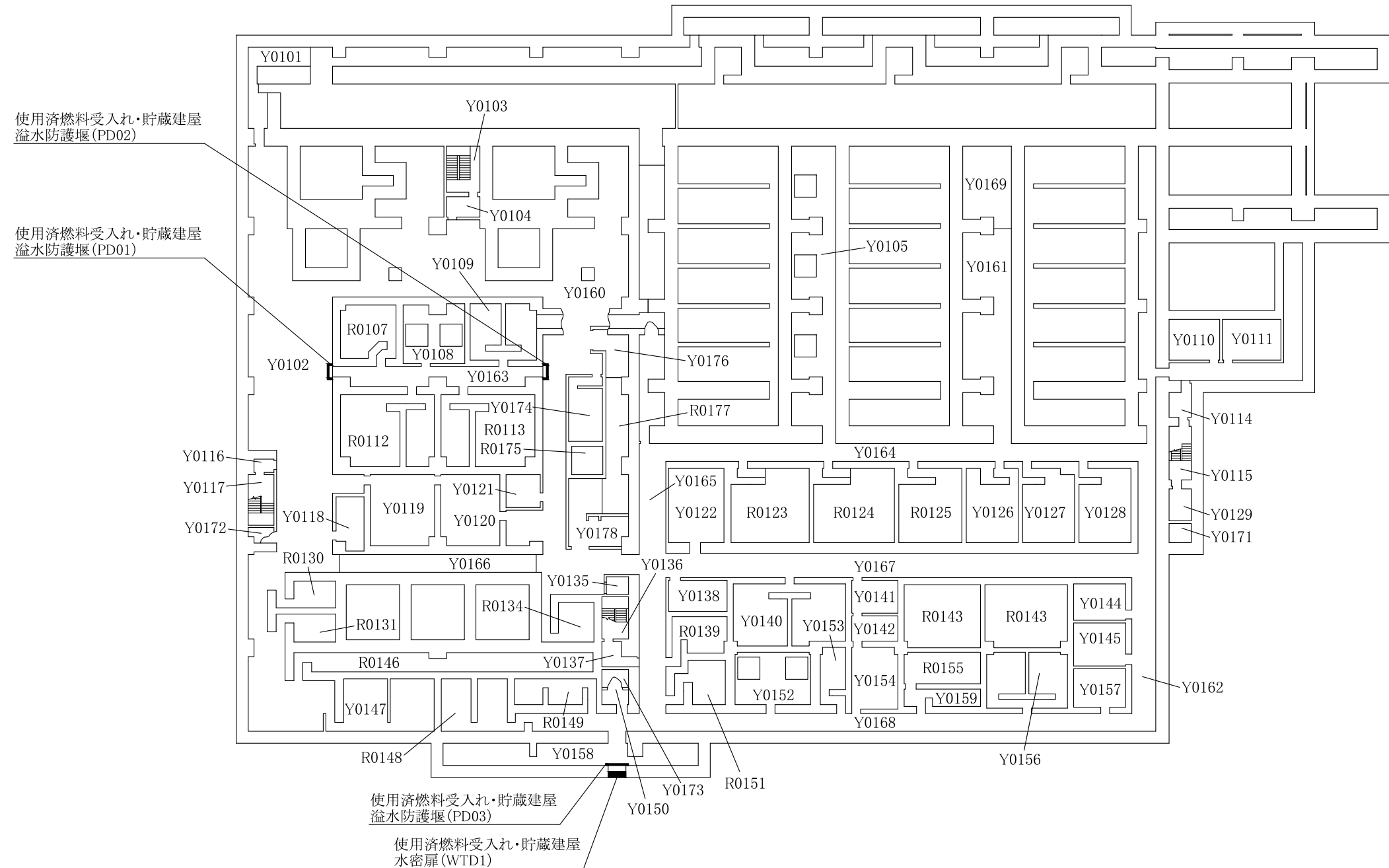
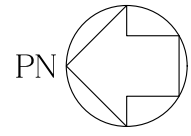


-  : 火災区域
-  : 火災区画
-  : 建屋毎の火災区域及び火災区画
: 構造物の厚さ最小部位:300mm

第2.4.7.3.2-32図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔B基礎-使用済
燃料受入れ・貯蔵建屋/使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水
系冷却塔B基礎間洞道 地下1階

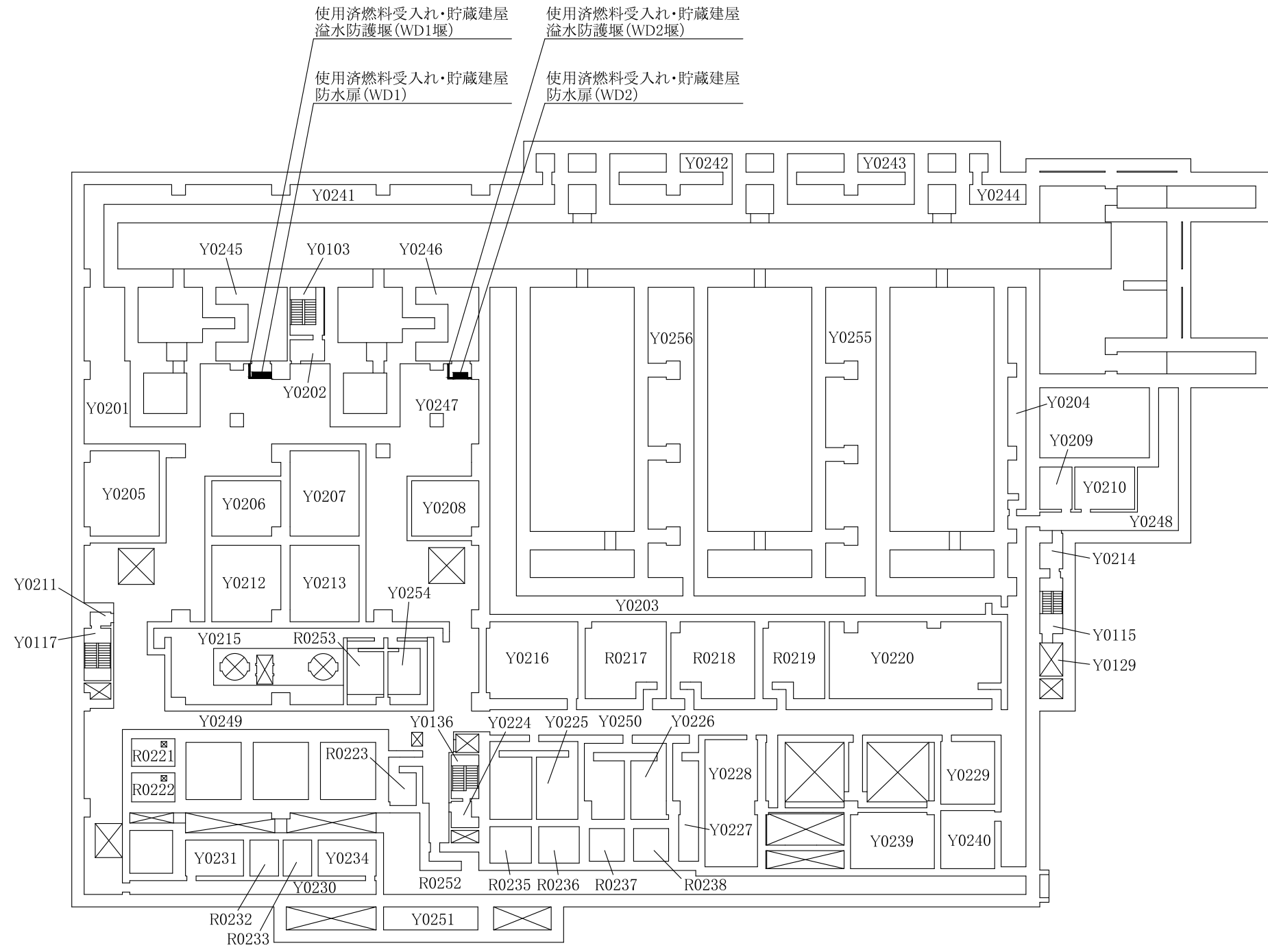
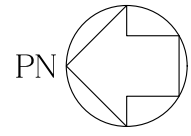
(T. M. S. L. 48. 70) (単位:m)





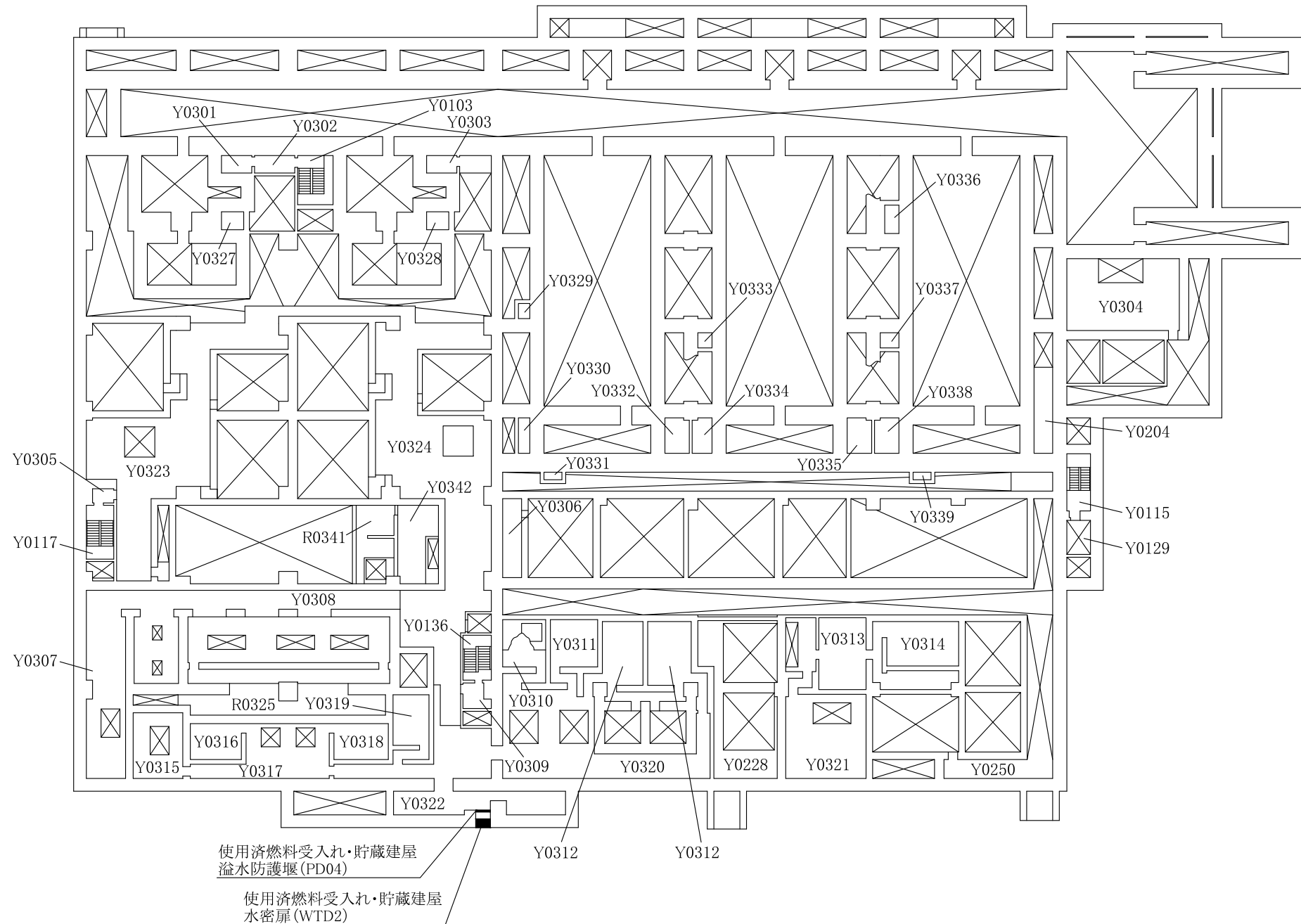
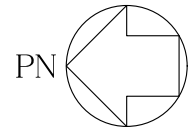
(T. M. S. L. 40. 50) (単位:m)

第2.4.7.3.4-1図
溢水防護設備に係る機器の配置を明示した図面
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地下3階



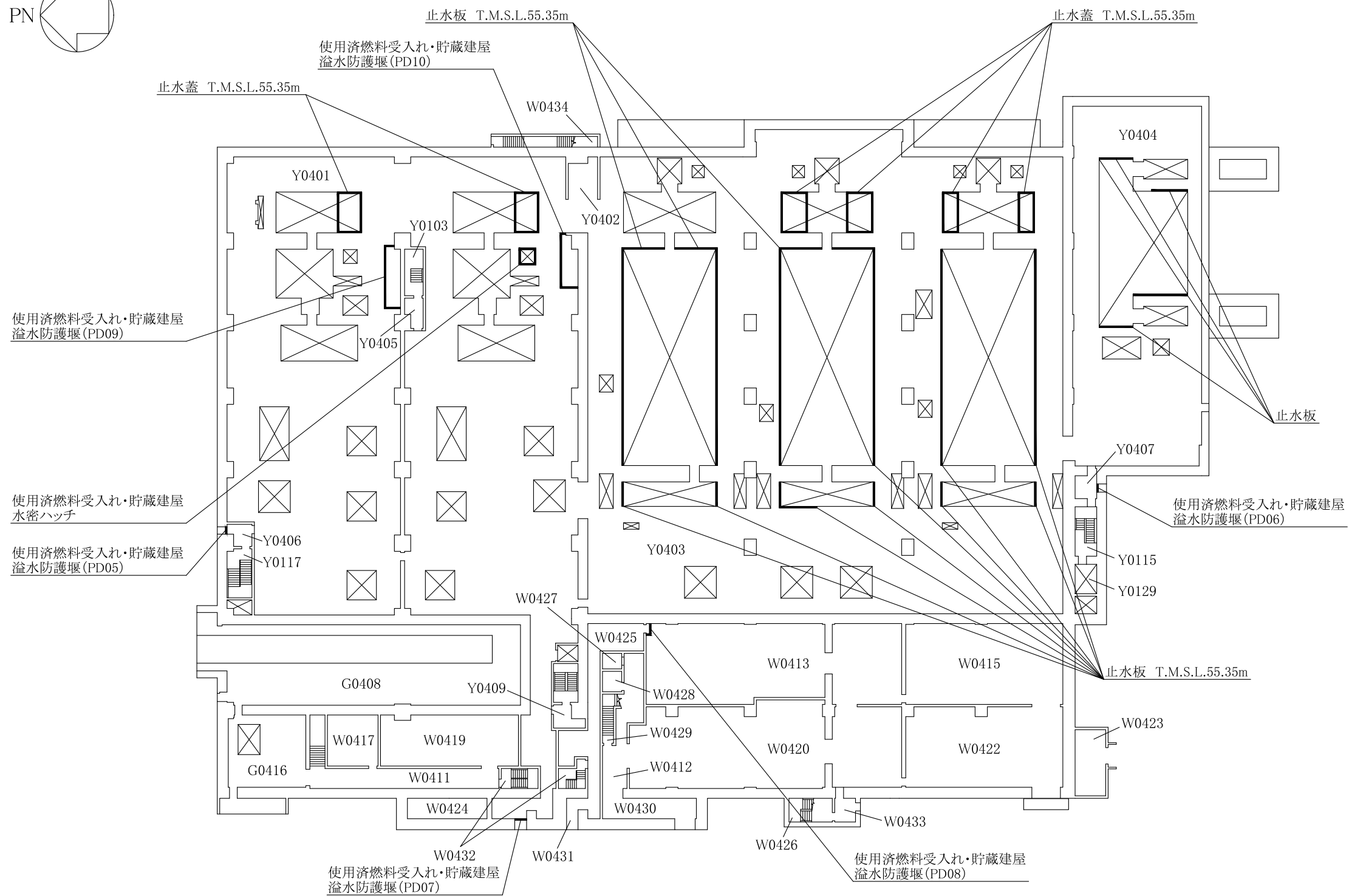
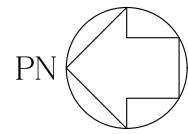
(T. M. S. L. 46. 80) (単位:m)

第2. 4. 7. 3. 4-2図
溢水防護設備に係る機器の配置を明示した図面
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地下2階



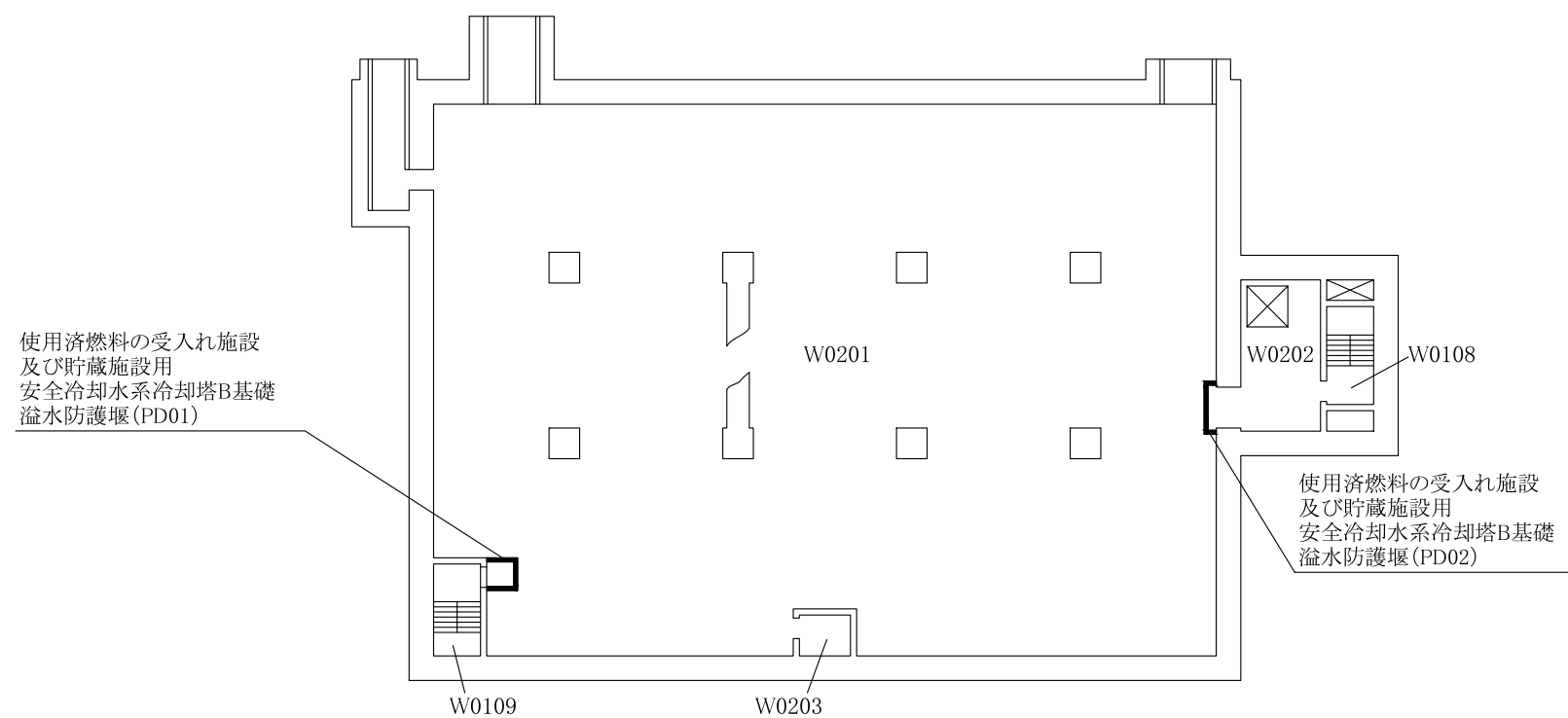
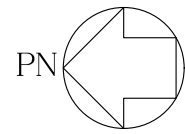
(T. M. S. L. 51.00) (単位:m)

第2.4.7.3.4-3図
溢水防護設備に係る機器の配置を明示した図面
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地下1階



(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)

第2.4.7.3.4-4図
 溢水防護設備に係る機器の配置を明示した図面
 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上1階

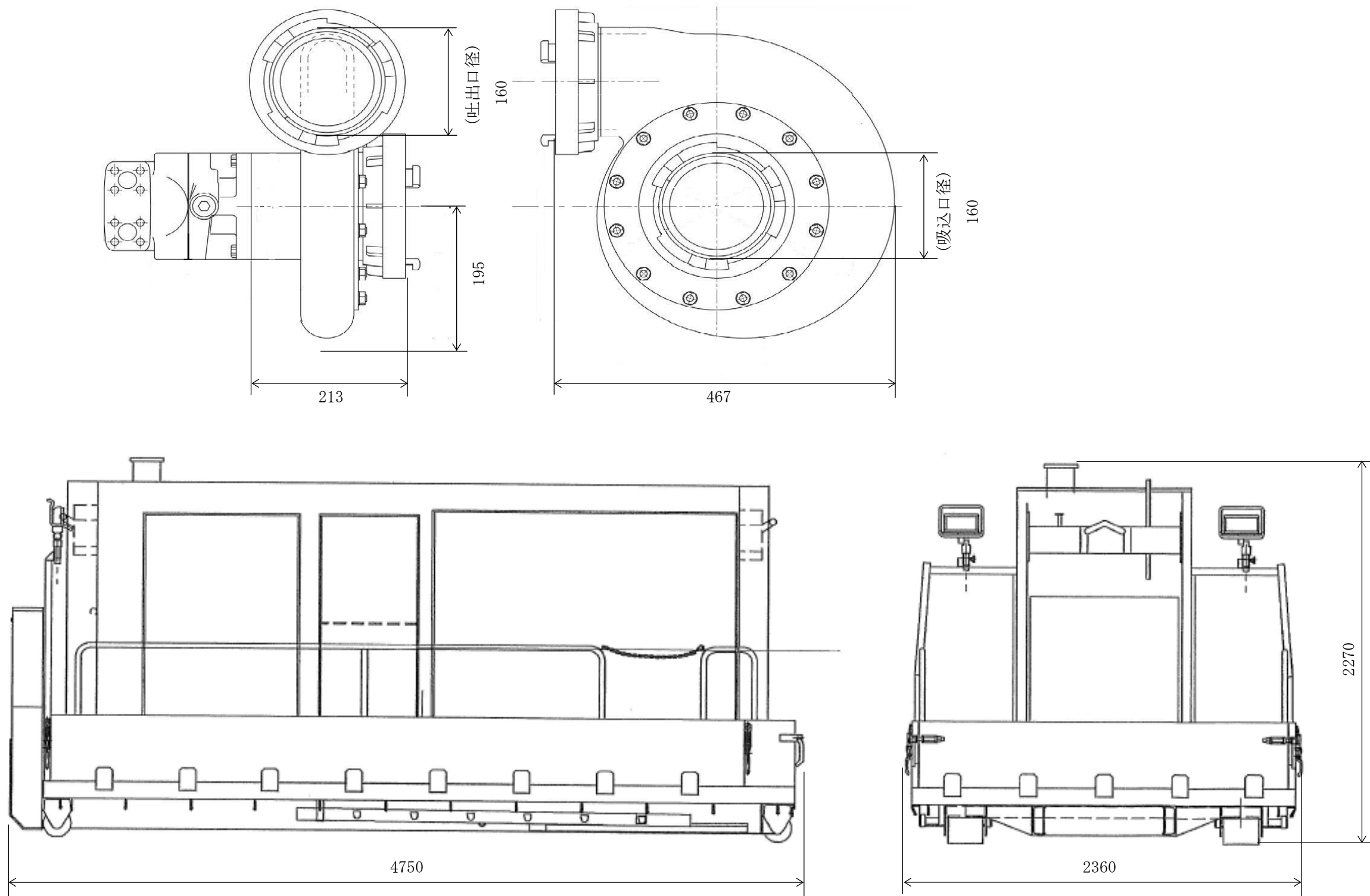


(T. M. S. L. 48. 70) (単位:m)

第2. 4. 7. 3. 4-5図
溢水防護設備に係る機器の配置を明示した図面
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用
安全冷却水系冷却塔 B 基礎 地下1階

VI-2-5 構造図

許 A



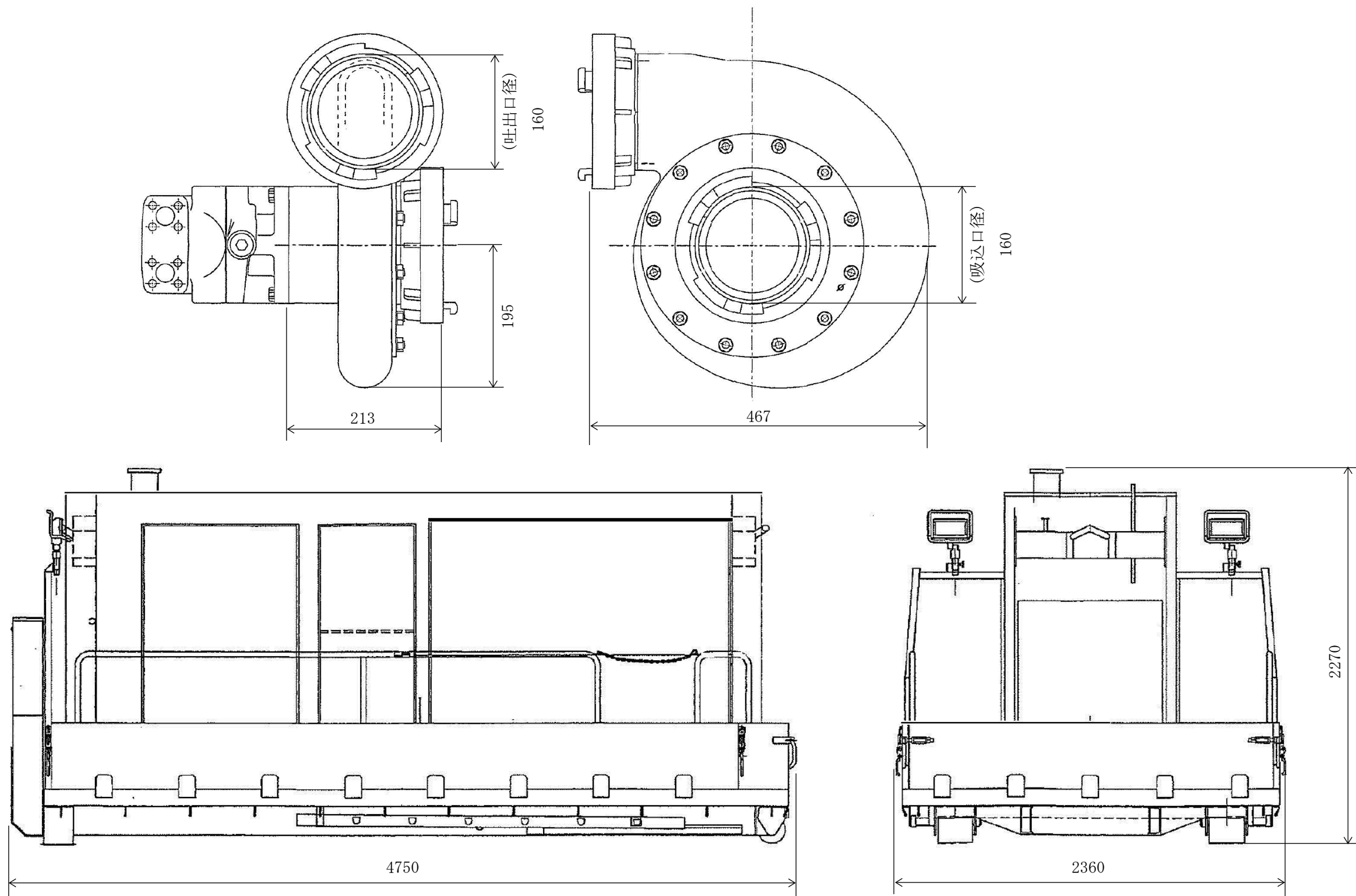
(単位 : mm)

第 2.5.1.2.1.6-1 図
可搬型中型移送ポンプの構造図(その 1)

第2.5.1.2.1.6-1図 可搬型中型移送ポンプの構造図(その1) 別紙

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
吸込口径	160	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
吐出口径	160	■	同上
たて	467	■	同上
横	213	■	同上
高さ	195	■	同上
全長	4,750	—	概略寸法のため規定しない
全幅	2,360	—	概略寸法のため規定しない
全高	2,270	—	概略寸法のため規定しない

注記 * : 主要寸法は, 設工認申請記載の公称値を示す。



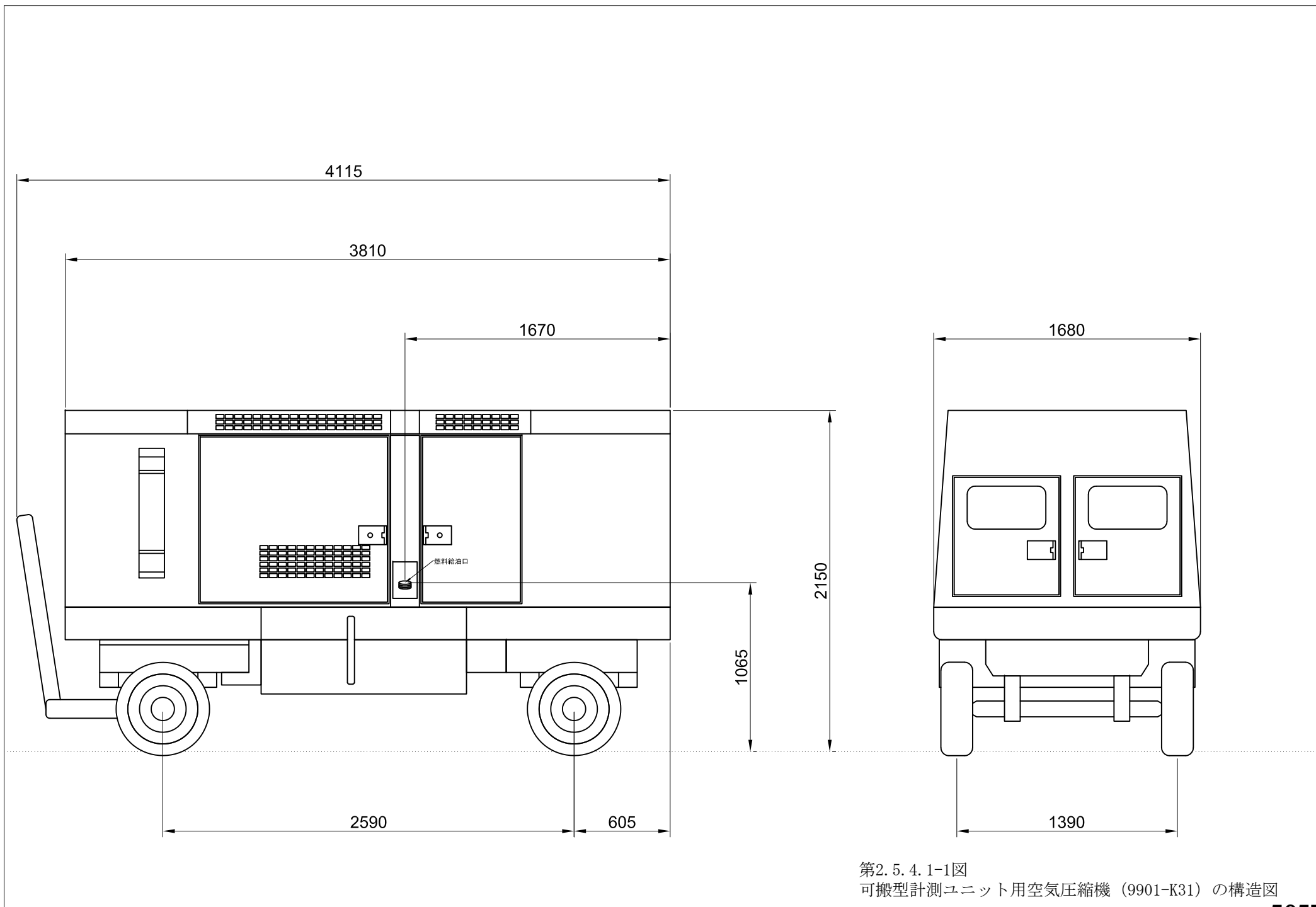
(単位：mm)

第 2.5.1.2.1.6-2 図
可搬型中型移送ポンプの構造図(その 2)

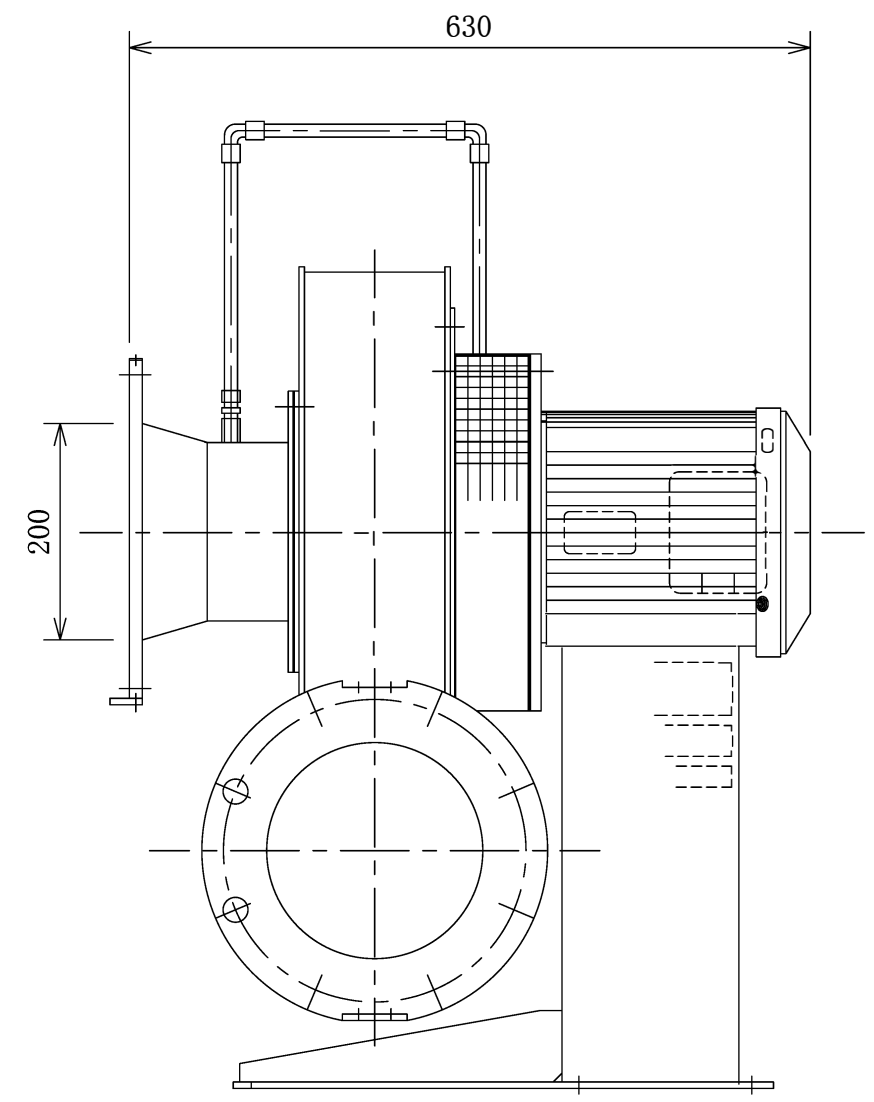
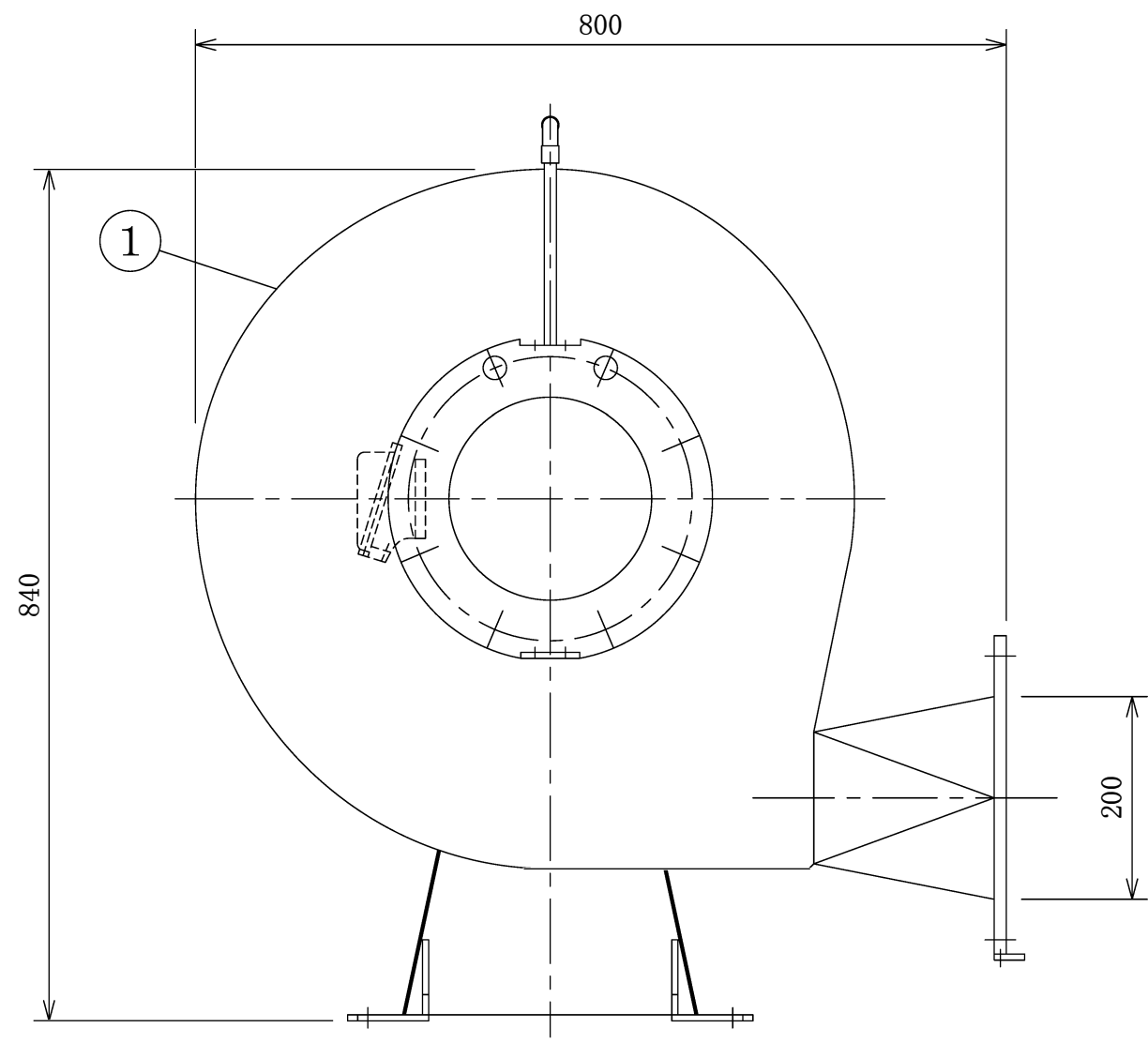
第2.5.1.2.1.6-2図 可搬型中型移送ポンプの構造図(その2) 別紙

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
吸込口径	160	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
吐出口径	160	■	同上
たて	467	■	同上
横	213	■	同上
高さ	195	■	同上
全長	4,750	—	概略寸法のため規定しない
全幅	2,360	—	概略寸法のため規定しない
全高	2,270	—	概略寸法のため規定しない

注記 * : 主要寸法は, 設工認申請記載の公称値を示す。



第2.5.4.1-1図
可搬型計測ユニット用空気圧縮機 (9901-K31) の構造図



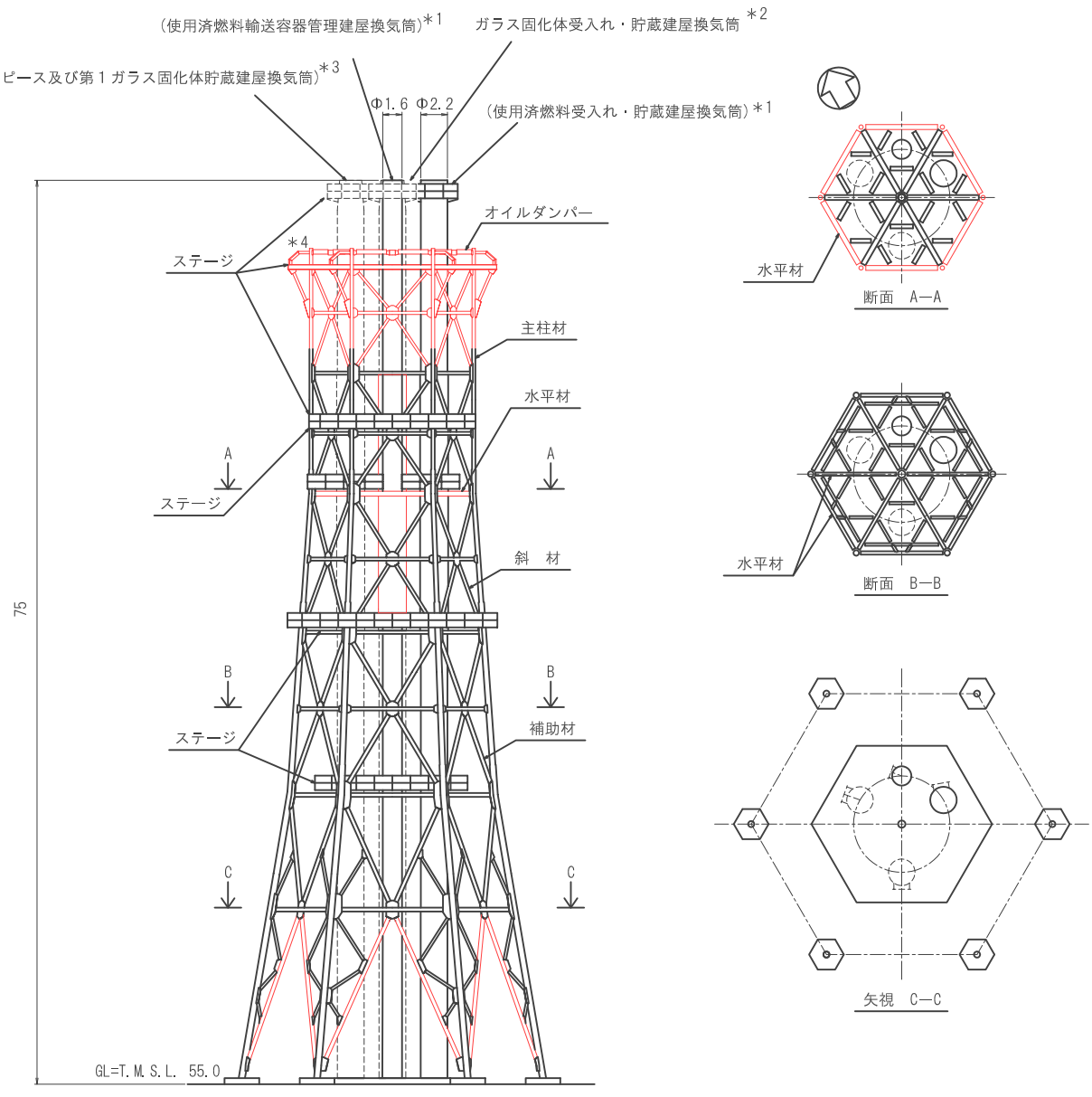
1	ケーシング	SUS304L
番号	名称	材料
部品表		

第2.5.4.3.2-1図 代替制御室送風機
(9901-K71-001~003)の構造図

第 2.5.4.3.2-1 図 代替制御室送風機(9901-K71-001~003)の構造図 別紙

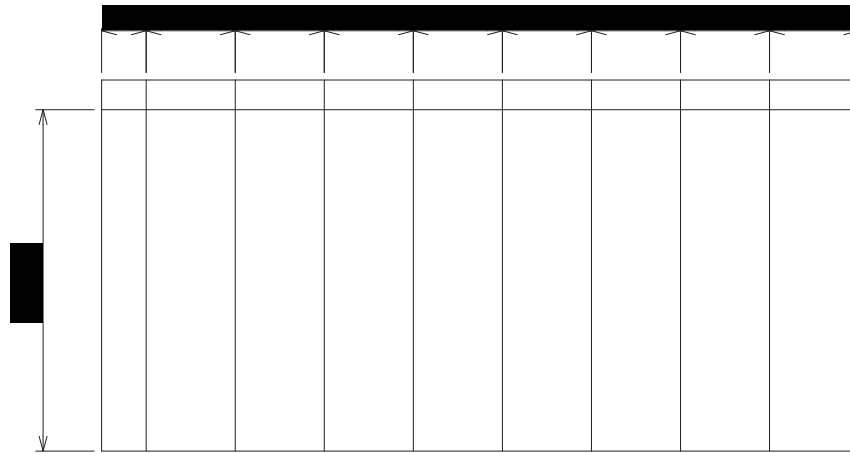
主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
吸込口径	200	■	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
吐出口径	200	■	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
たて	800	■	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
横	630	■	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準
高さ	840	■	製造能力, 製造実績を 考慮したメーカー基準

注 * : 主要寸法は, 仕様表記載の公称値を示す。



- 注記 *1: 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒及び使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒は、使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設に係る「放射性廃棄物の廃棄施設」の換気筒である。
- *2: ガラス固化体受け入れ・貯蔵建屋換気筒は、廃棄物管理事業に係る換気筒である。
- *3: ハル・エンドピース及び第1ガラス固化体貯蔵建屋換気筒は、再処理設備本体等に係る施設に係る「放射性廃棄物の廃棄施設」の換気筒である。
- *4: 赤線は改造範囲を示す。

第2.5.5.1.4.16-1図
北換気筒（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒，使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒）



機器 (機器番号)	台数	外形寸法 (mm)		
		幅	奥行	高さ
460V非常用モータコントロールセンタA1 (FA-MCC-A1)	1	■	■	■
	8	■	■	■
460V非常用モータコントロールセンタA2 (FA-MCC-A2)	1	■	■	■
	7	■	■	■
460V非常用モータコントロールセンタA3 (FA-MCC-A3)	1	■	■	■
	8	■	■	■
460V非常用モータコントロールセンタA4 (FA-MCC-A4)	1	■	■	■
	7	■	■	■

機器 (機器番号)	台数	外形寸法 (mm)		
		幅	奥行	高さ
460V非常用モータコントロールセンタB1 (FA-MCC-B1)	1	■	■	■
	8	■	■	■
460V非常用モータコントロールセンタB2 (FA-MCC-B2)	1	■	■	■
	7	■	■	■
460V非常用モータコントロールセンタB3 (FA-MCC-B3)	1	■	■	■
	8	■	■	■
460V非常用モータコントロールセンタB4 (FA-MCC-B4)	1	■	■	■
	7	■	■	■
460V非常用モータコントロールセンタE (FA-MCC-E)	1	■	■	■
	3	■	■	■

注：本図は，盤の台数が9台の場合を示す。

第2.5.7.1.1.1-1図
460V非常用モータコントロールセンタA1, A2,
A3, A4, B1, B2, B3, B4, E(FA-MCC-A1, A2, A3, A4,
B1, B2, B3, B4, E)の構造図

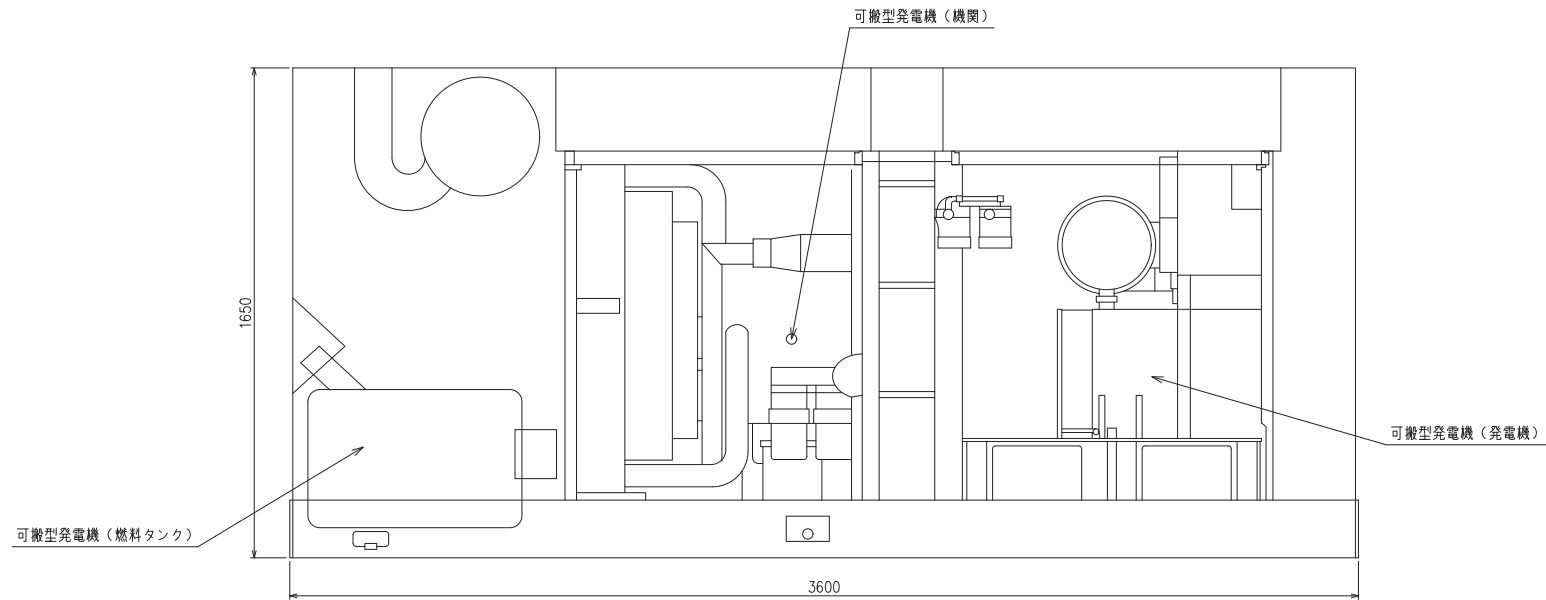
第2.5.7.1.1.1-1図 460V非常用モータコントロールセンタ

A1, A2, A3, A4, B1, B2, B3, B4, E (FA-MCC-A1, A2, A3, A4, B1, B2, B3, B4, E)の構造図 別紙

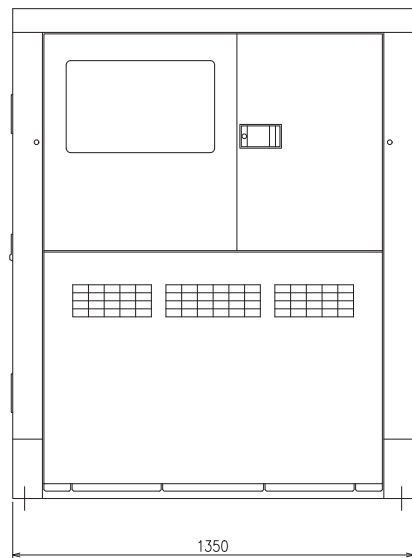
設工認申請書記載の公称値の許容範囲

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
幅		±1.2	JEM1459による製造公差
		±2.0	同上
奥行		±4.0	同上
高さ		±4.0	同上

注記 *：主要寸法は、設工認申請記載の公称値を示す。



名称一覧表
可搬型発電機 ()



(単位: mm)

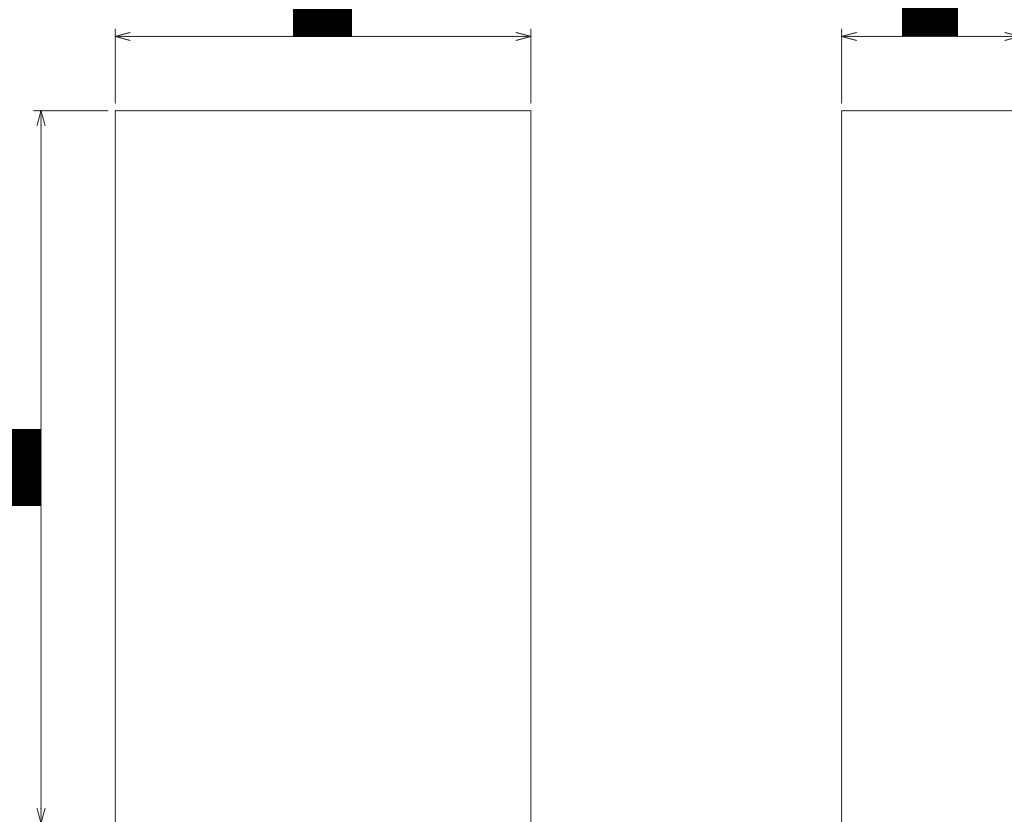
第2.5.7.1.1.2-1図
可搬型発電機()の構造図

第2.5.7.1.1.2-1図 可搬型発電機()の構造図 別紙

設工認申請書記載の公称値の許容範囲

主要寸法*		許容範囲	根拠
(mm)		(mm)	
幅	3600	±4	製作メーカーの製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
奥行	1350	±3	同上
高さ	1650	±3	同上

注記 * : 主要寸法は、設工認申請記載の公称値を示す。



機器 (機器番号)	外形寸法 (mm)		
	幅	奥行	高さ
可搬型分電盤 (XXXXXXXXXX)	XXXX	XXXX	XXXX

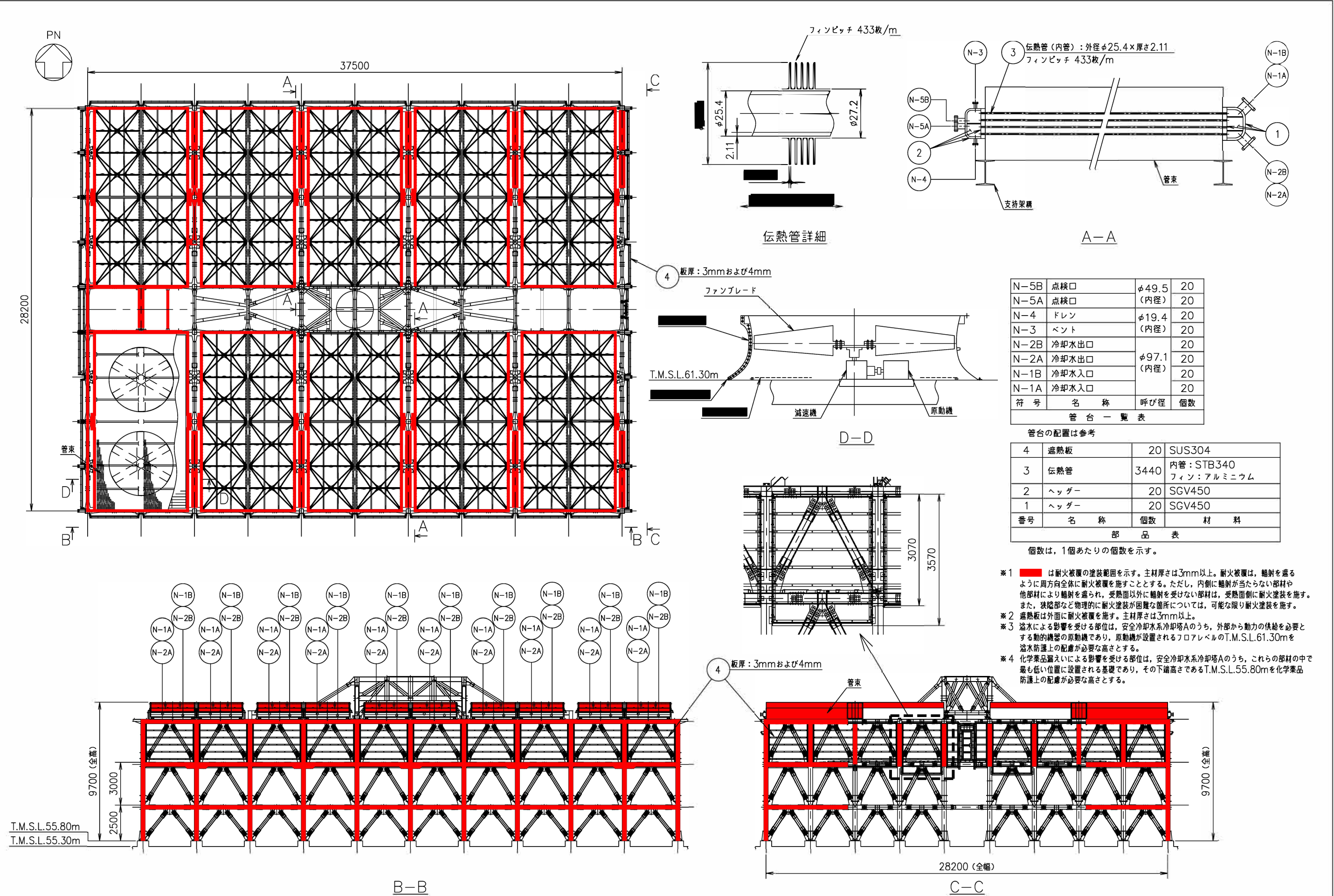
第2.5.7.1.1.2-2図
可搬型分電盤(XXXXXXXXXX)の構造図

第2.5.7.1.1.2-2図 可搬型分電盤 () の構造図 別紙

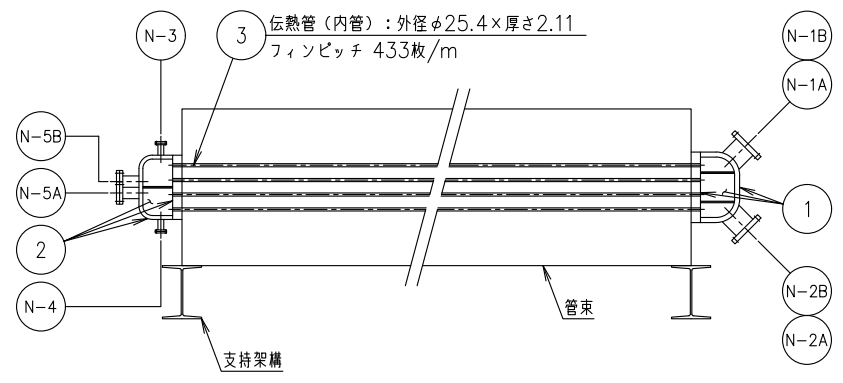
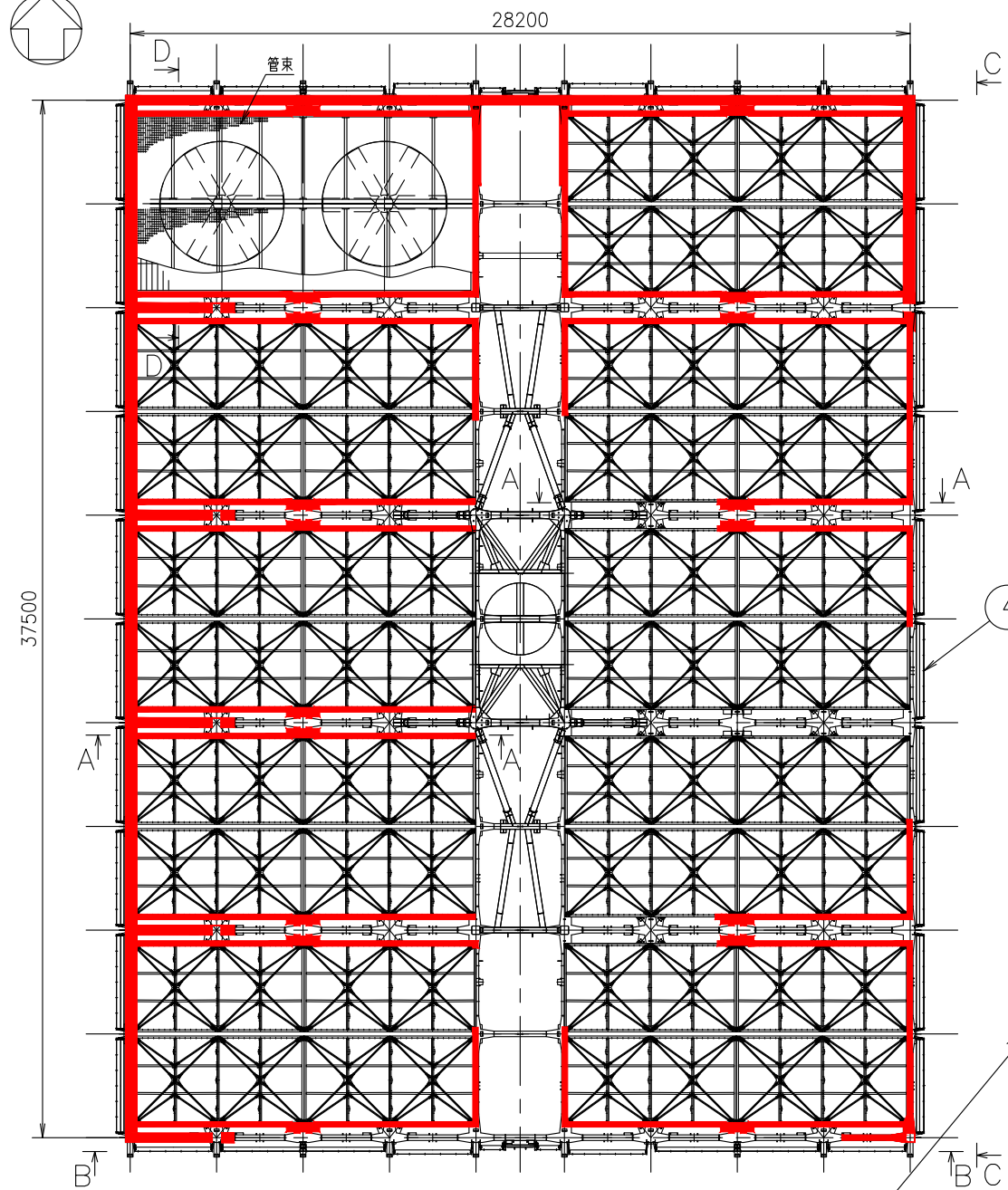
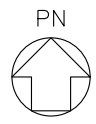
設工認申請書記載の公称値の許容範囲

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
幅	■	±2	CA 100 による製造公差
奥行	■	±3	同上
高さ	■	±3	同上

注記 * : 主要寸法は、設工認申請記載の公称値を示す。



第2.5.7.2.2.2-1図
安全冷却水系冷却塔(7183-C74)の構造図

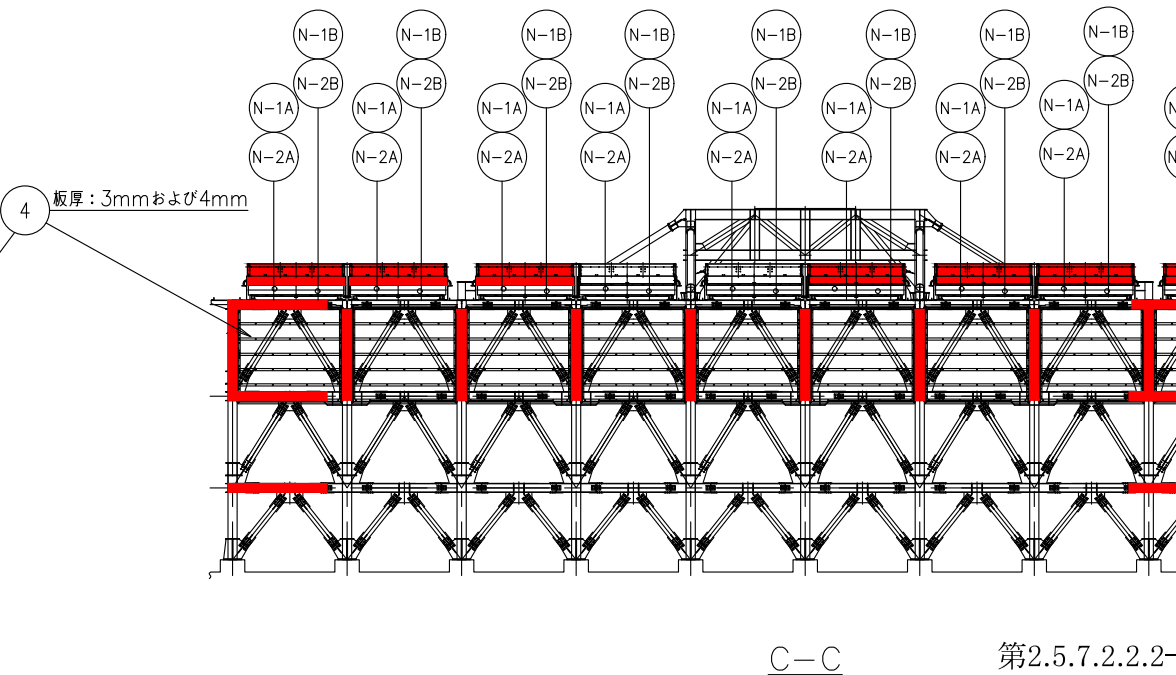
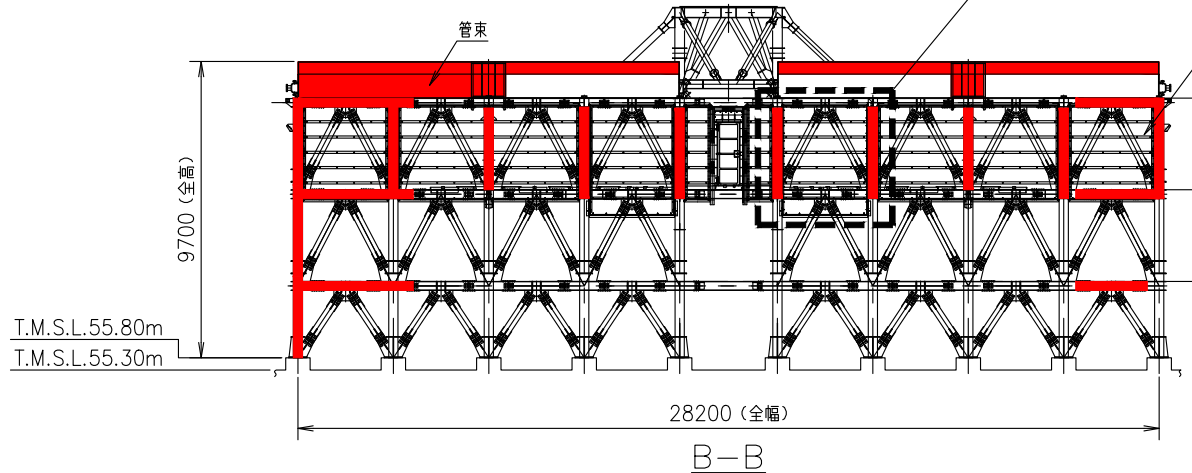
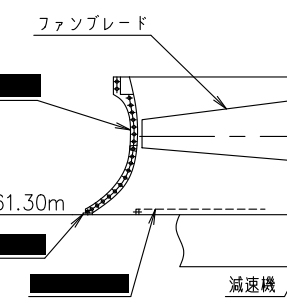
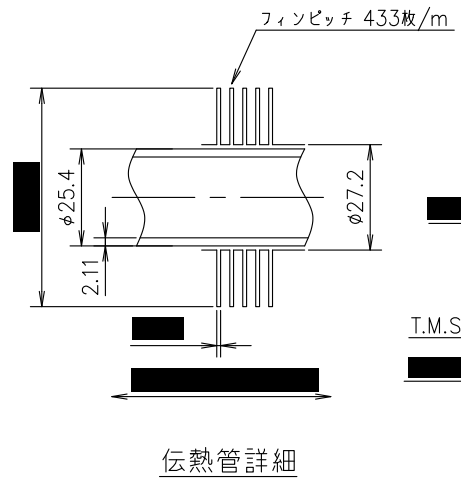
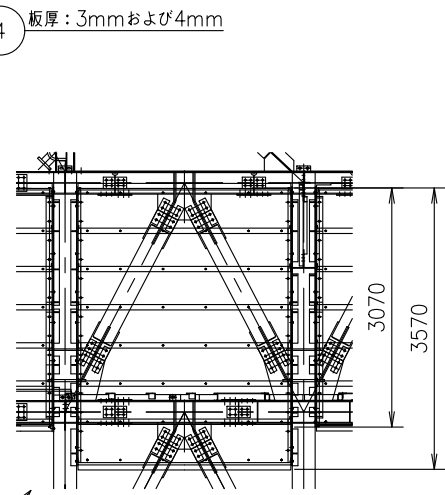


N-5B	点検口
N-5A	点検口
N-4	ドレン
N-3	ベント
N-2B	冷却水出口
N-2A	冷却水出口
N-1B	冷却水入口
N-1A	冷却水入口
符号	名称
管台一覧	

管台の配置は参考

4	遮熱板
3	伝熱管
2	ヘッダー
1	ヘッダー
番号	名称
部	

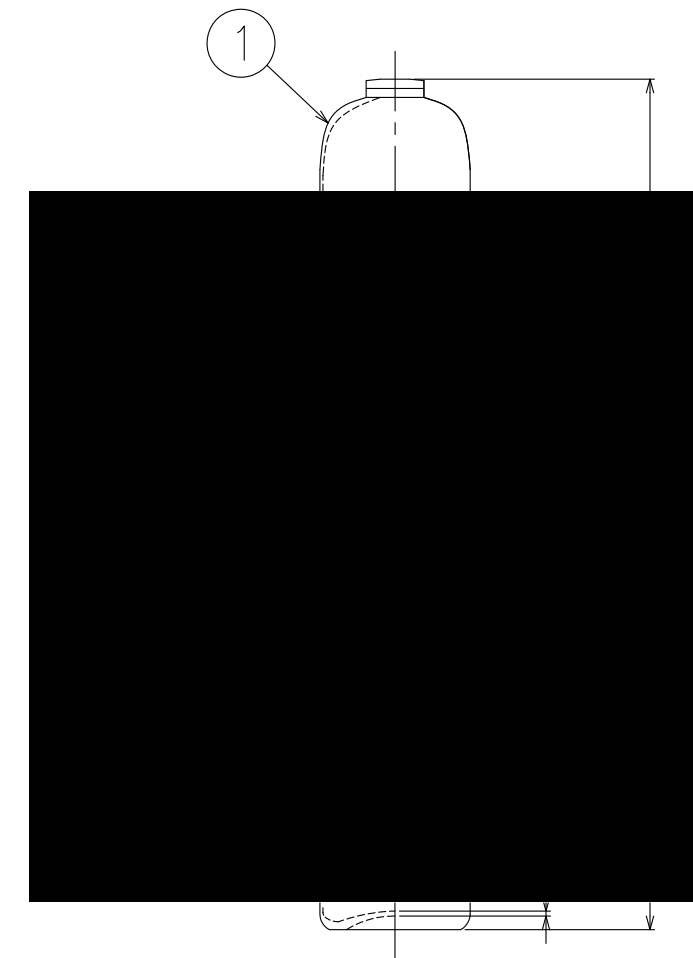
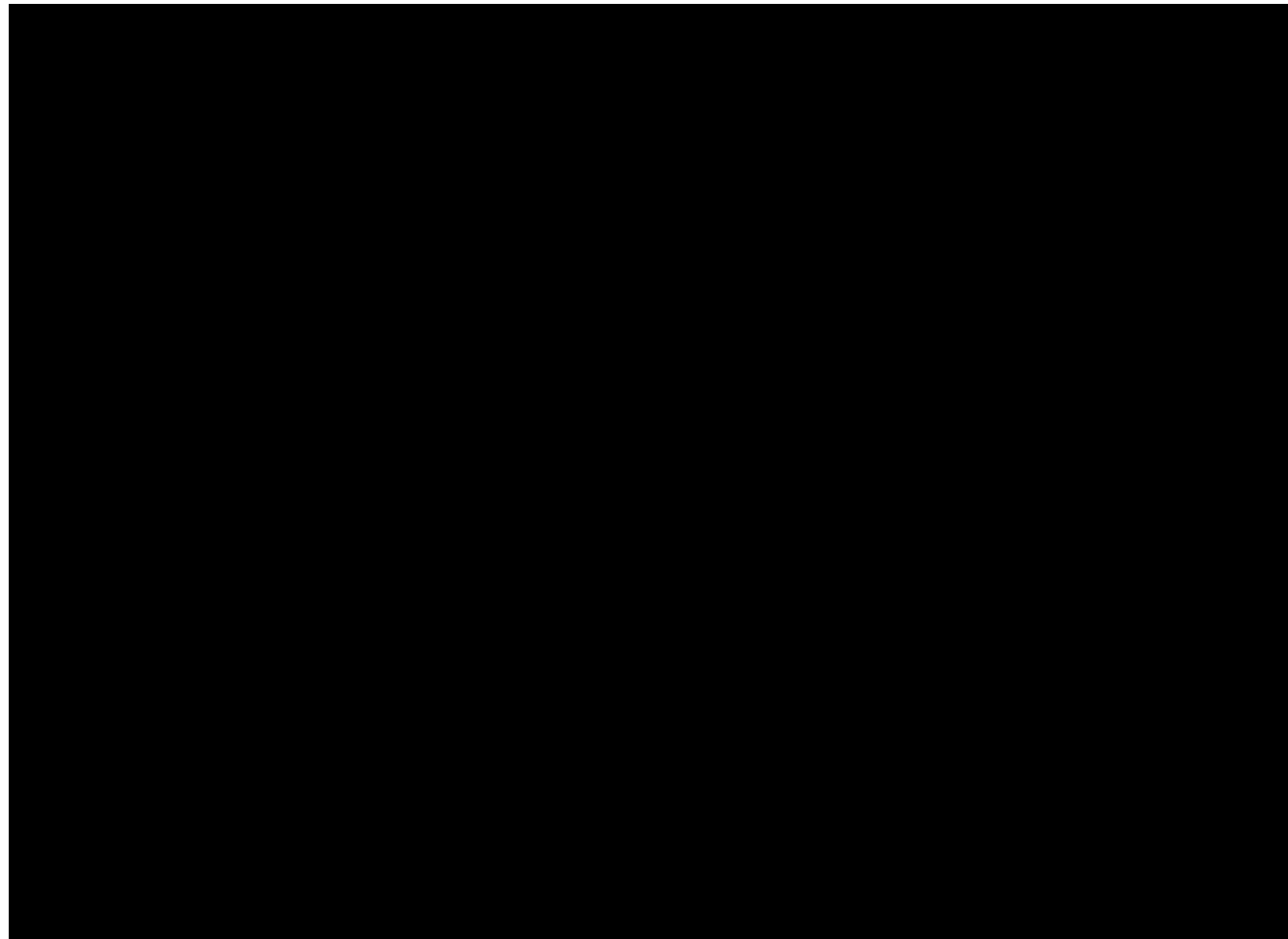
- 個数は、1個あたりの個数
- ※1 ■ は耐火被覆の塗装範囲を示すように周方向全体に耐火被覆を施す他部材により輻射を遮られ、受熱値また、狭隙部など物理的に耐火塗装
 - ※2 遮熱板は外面に耐火被覆を施す。主
 - ※3 溢水による影響を受ける部位は、安する動的機器の原動機であり、原動溢水防護上の配慮が必要な高さとする
 - ※4 化学薬品漏えいによる影響を受ける最も低い位置に設置される基礎で防護上の配慮が必要な高さとする。



第2.5.7.2.2.2-安全冷却水系

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L/個

第2.5.7.3.2-1図
 火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図
 （ハロン1301貯蔵容器（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋））（その1）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-1図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器
(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋))(その1) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 (FA-Y0313, Y0126, Y0128)
ハロン 1301 貯蔵容器 (FA-W0512, W0509)

第2.5.7.3.2-1図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋))(その1) 別紙2

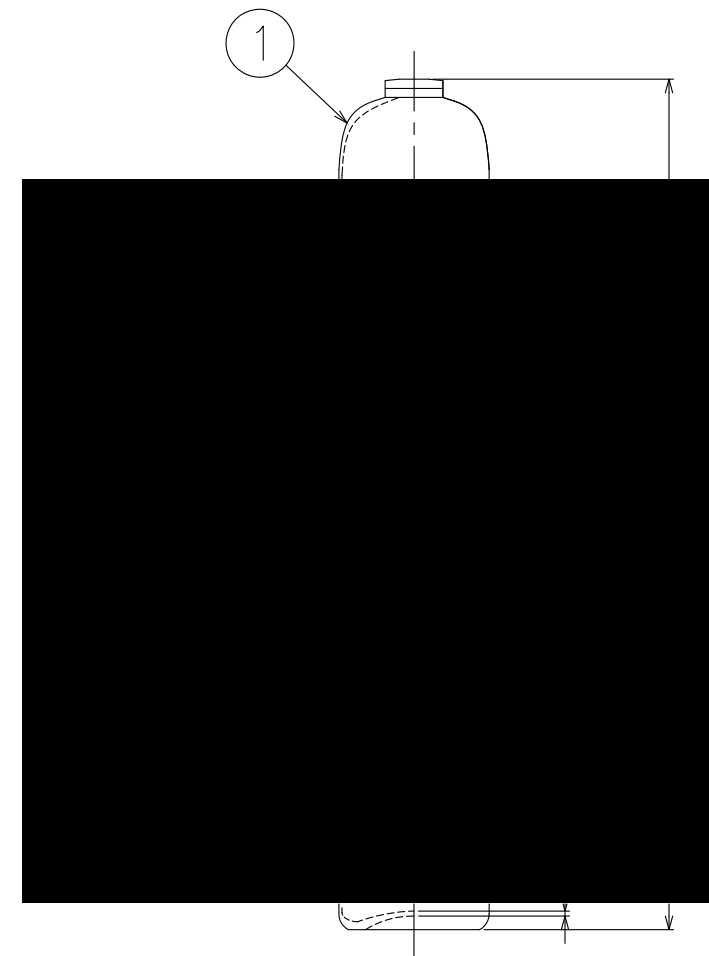
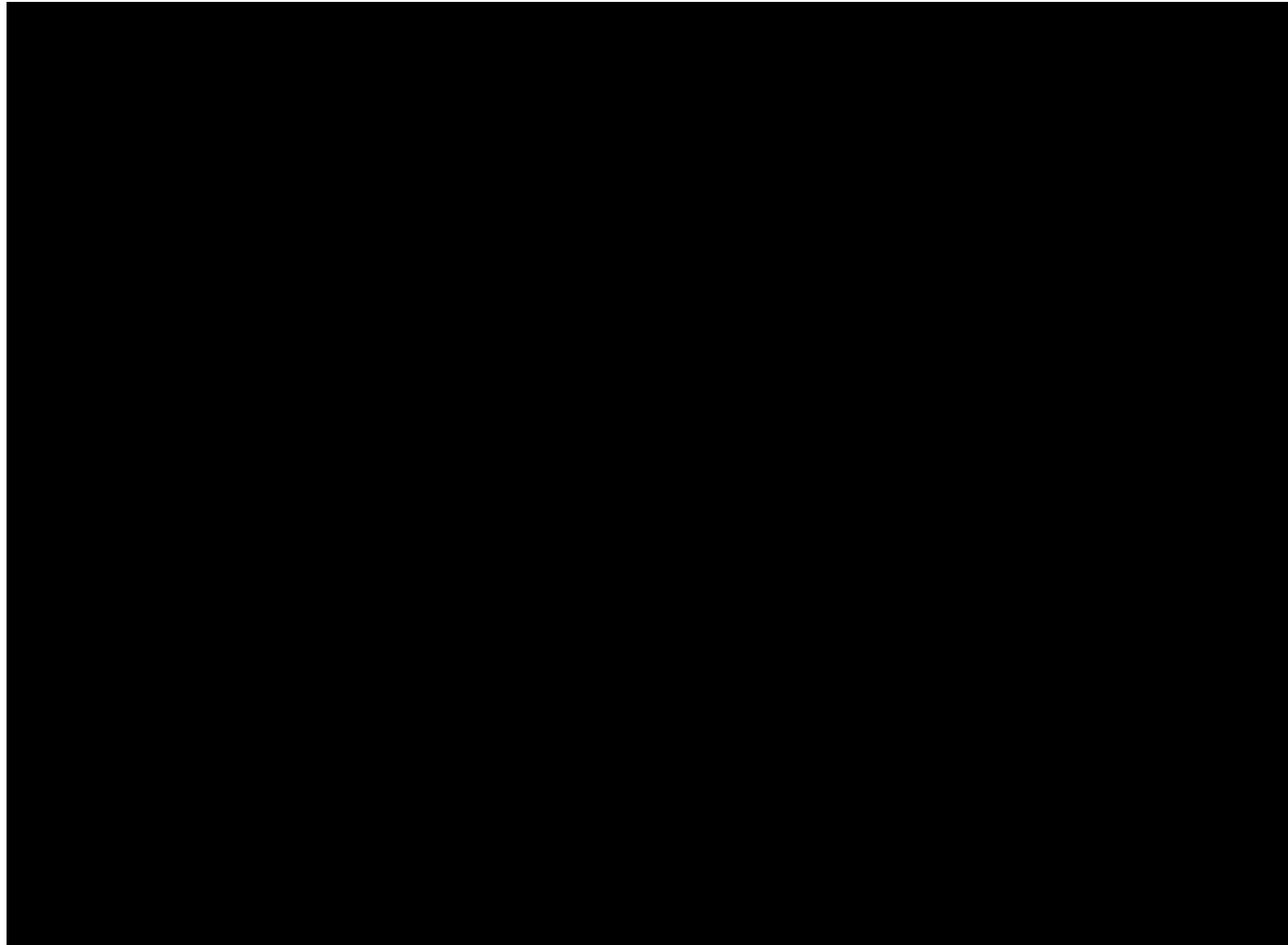
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン 1301 貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[Redacted]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [Redacted] /個

第2.5.7.3.2-2図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋））（その2）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-2図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器
(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋))(その2) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 (FA-Y0246, Y0245)
ハロン 1301 貯蔵容器 (FA-W0420, W0413)

第2.5.7.3.2-2図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋))(その2) 別紙2

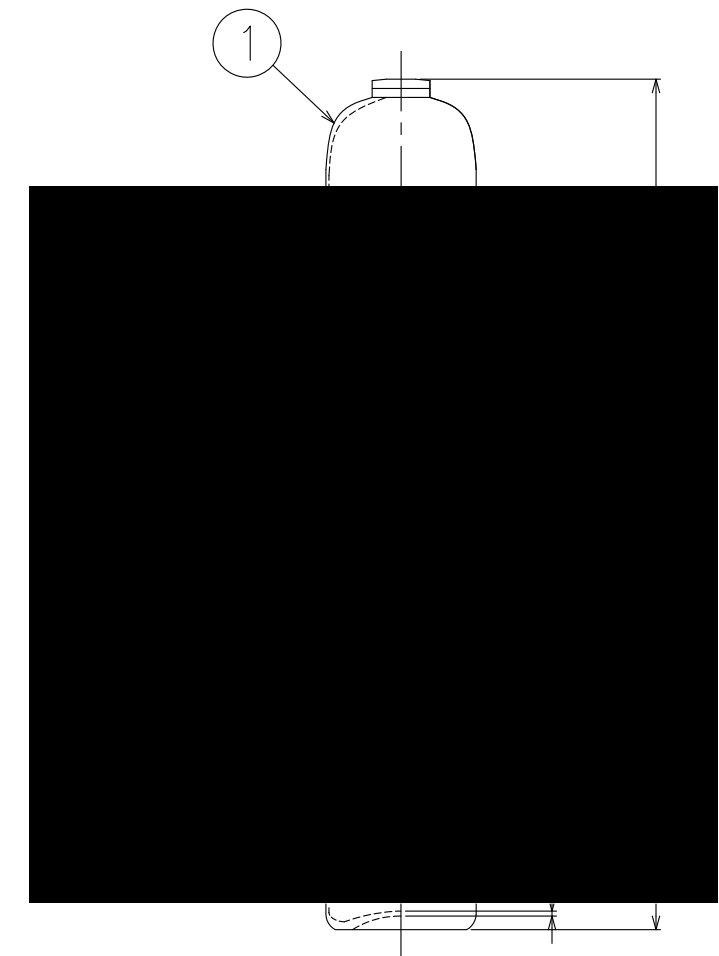
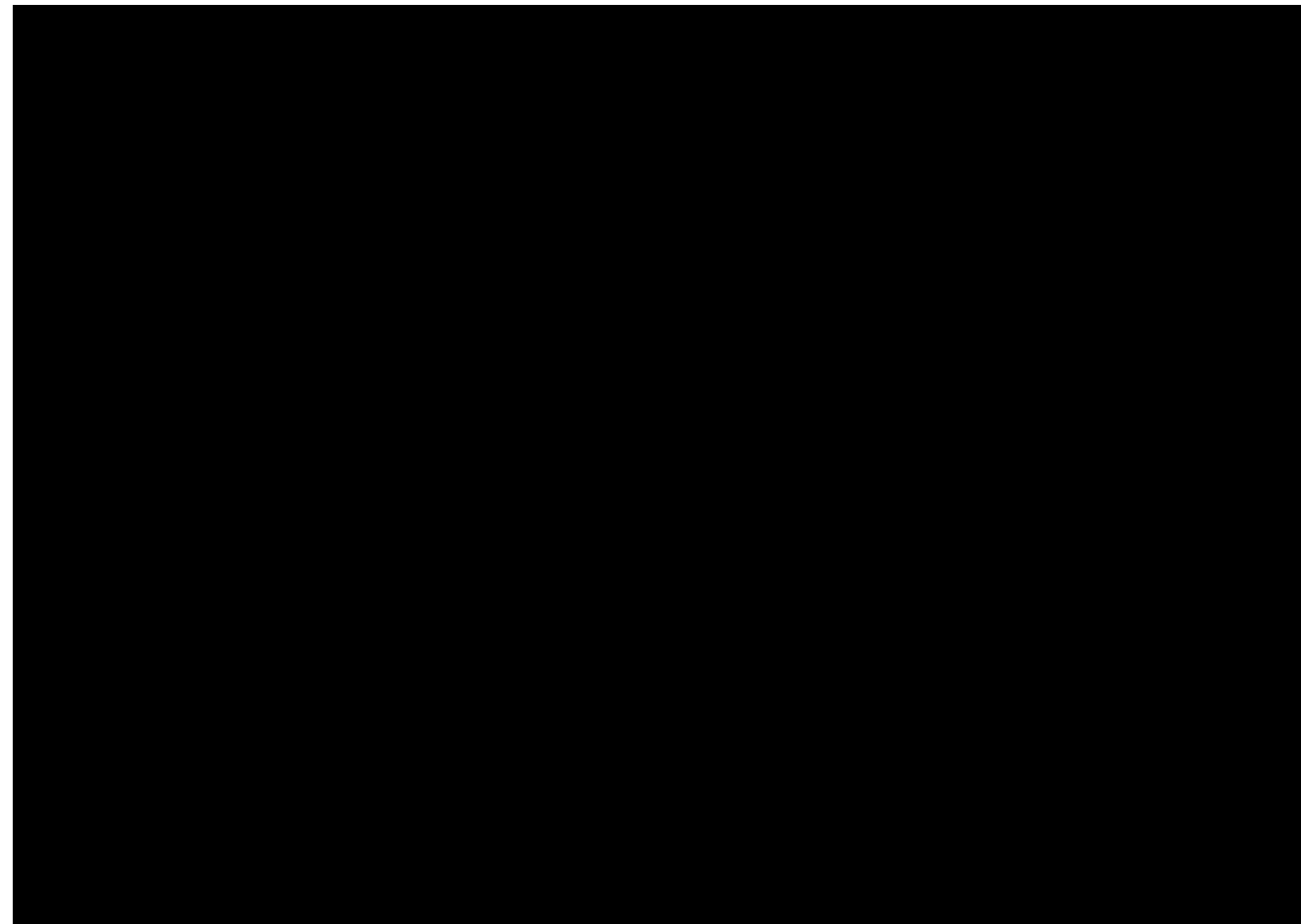
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン 1301 貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L/個

第2.5.7.3.2-3図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋））（その3）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-3図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器
(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋))(その3) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 (FA-W0420, W0413)

第2.5.7.3.2-3図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋))(その3) 別紙2

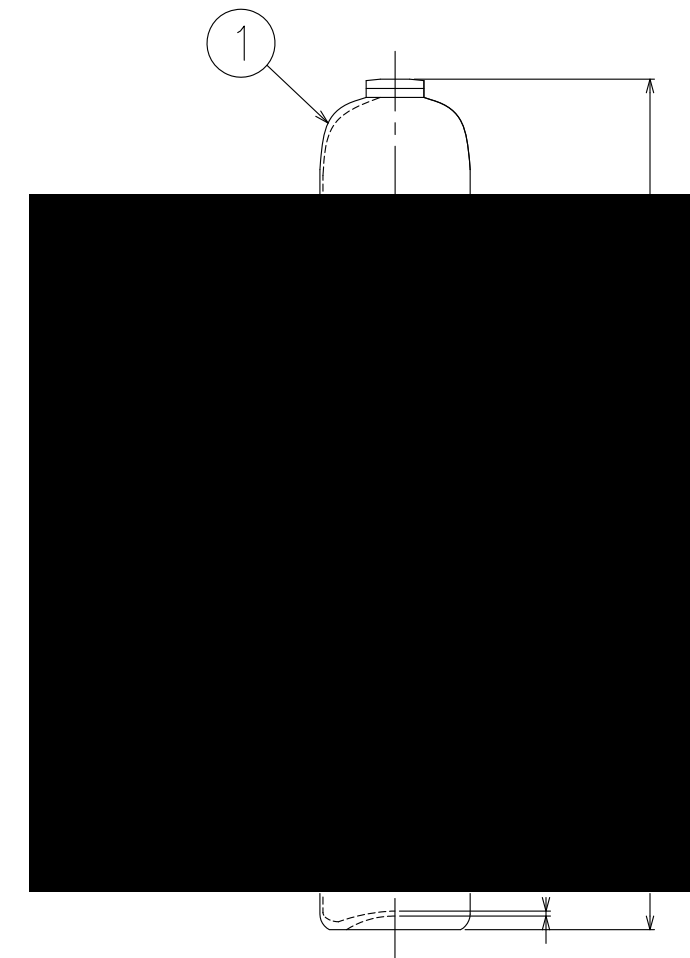
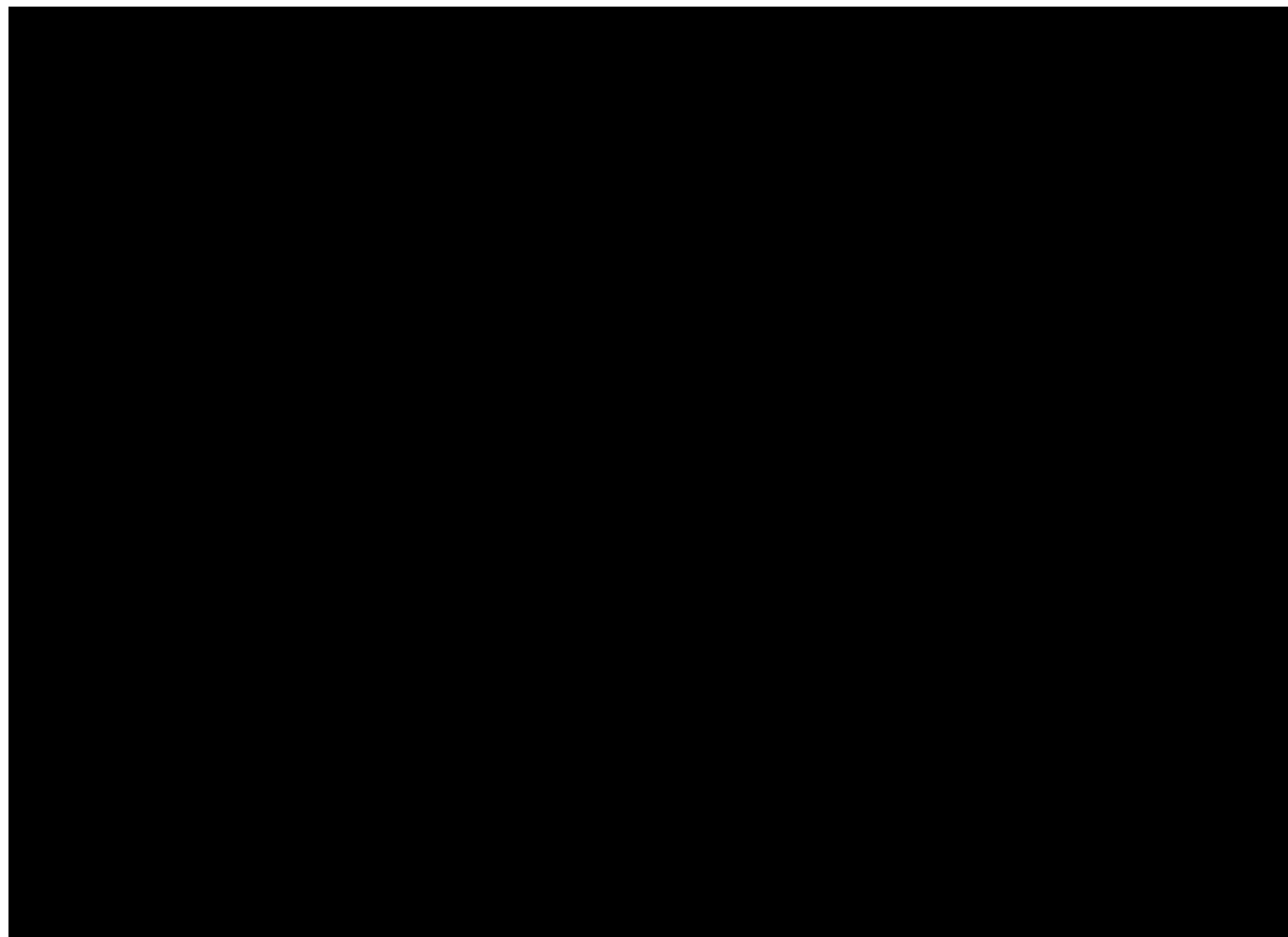
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン 1301 貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L/個

第2.5.7.3.2-4図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋））（その4）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-4図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器
(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋))(その4) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 (FA-W0420, W0413)

第2.5.7.3.2-4図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋))(その4) 別紙2

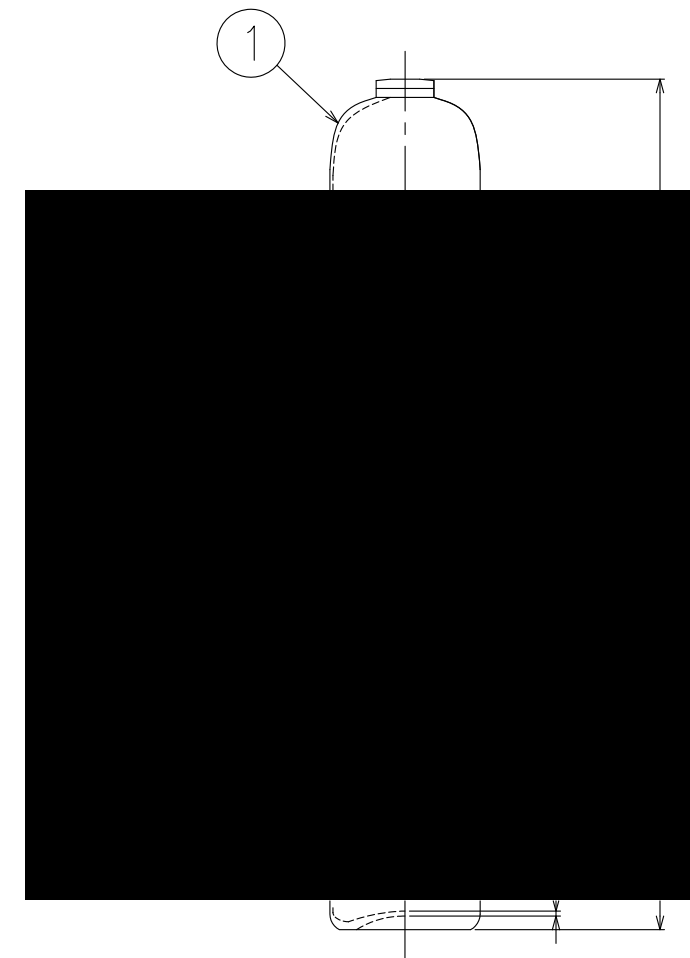
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン 1301 貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

1	ハロン1301貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [REDACTED] /個

第2.5.7.3.2-5図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋））（その5）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-5図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器
(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋))(その5) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 (FA-W0417, W0419)
ハロン 1301 貯蔵容器 (FA-W0512, W0509)

第2.5.7.3.2-5図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋))(その5) 別紙2

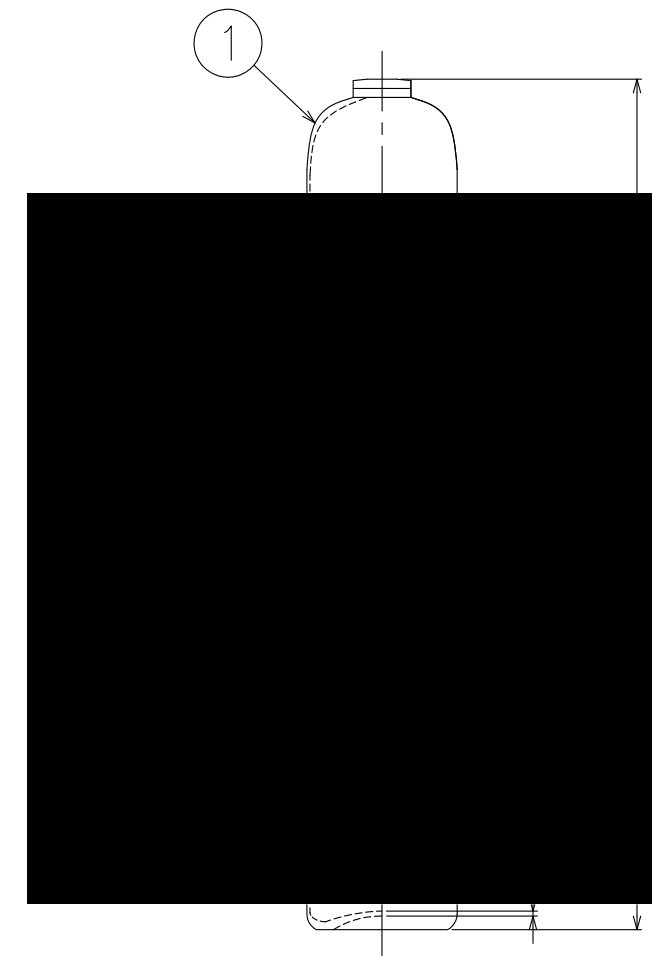
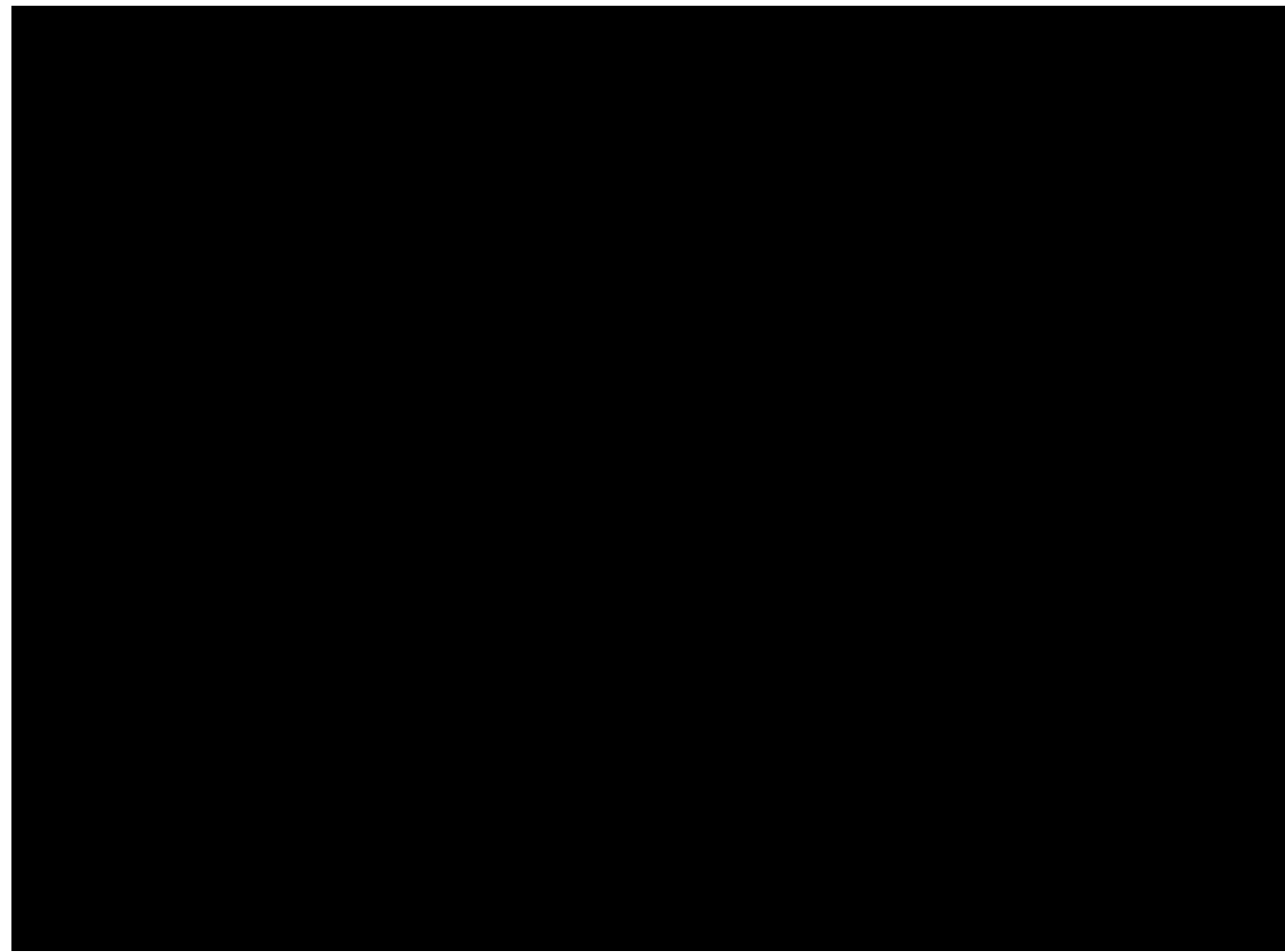
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン 1301 貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	■	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 ■ L/個

第2.5.7.3.2-6図

火災防護設備（ハロゲン化物消火設備）の構造図

（ハロン1301貯蔵容器（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋））（その6）

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-6図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器
(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋))(その6) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 (FA-W0512, W0509)

第2.5.7.3.2-6図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備)の構造図(ハロン1301貯蔵容器(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋))(その6) 別紙2

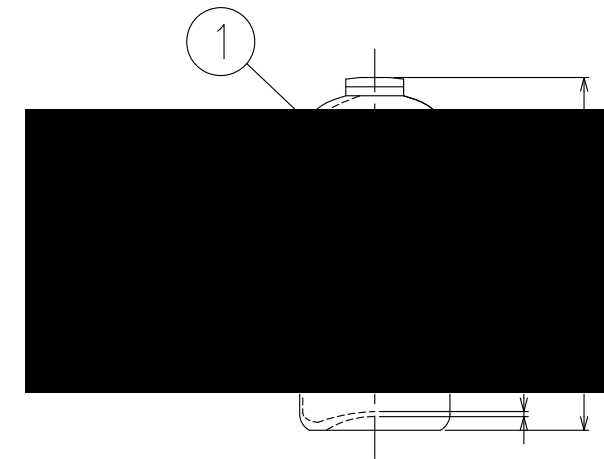
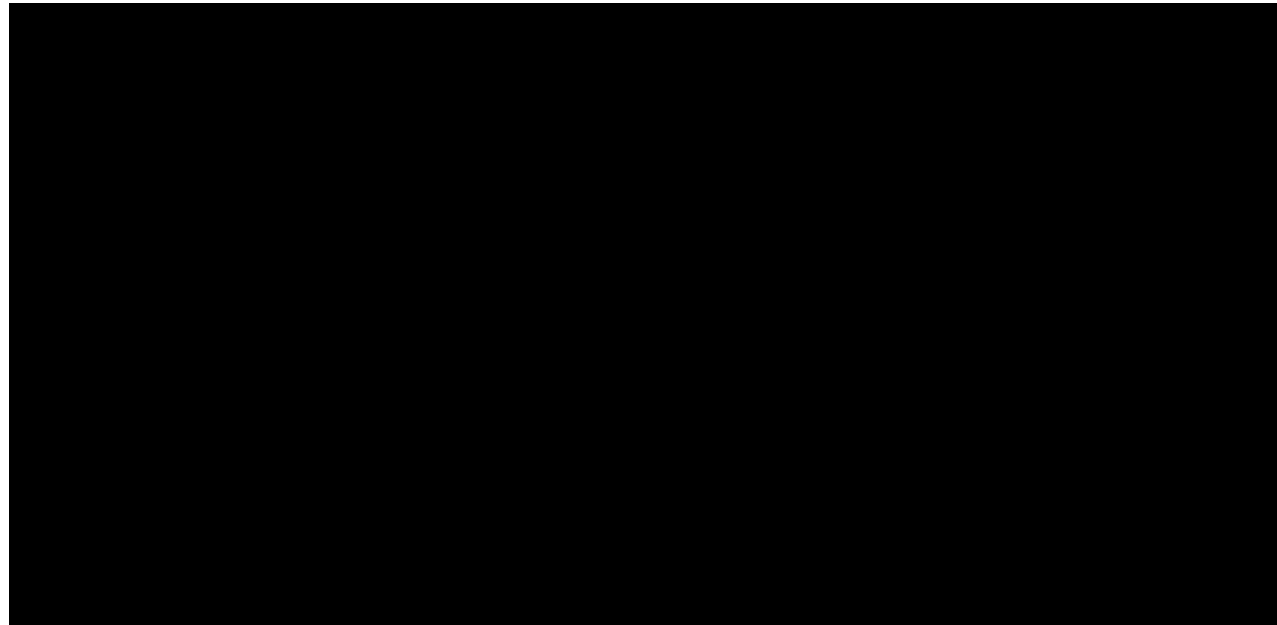
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン 1301 貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

1	ハロン1301貯蔵容器	[Redacted]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



ハロン1301貯蔵容器 [Redacted] /個

(単位：mm)

第2.5.7.3.2-7図
火災防護設備（ハロゲン化物消火設備（床下））の構造図
（ハロン1301貯蔵容器（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋））

第2.5.7.3.2-7図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備(床下))の構造図(ハロン1301貯蔵容器(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)) 別紙1

名称一覧表

名称
ハロン 1301 貯蔵容器 (FA-W0502, W0521 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室/補助盤室 床下安重系 Bエリア, 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室/補助盤室 床下安重系 Aエリア)

第2.5.7.3.2-7図 火災防護設備(ハロゲン化物消火設備(床下))の構造図(ハロン1301貯蔵容器(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)) 別紙2

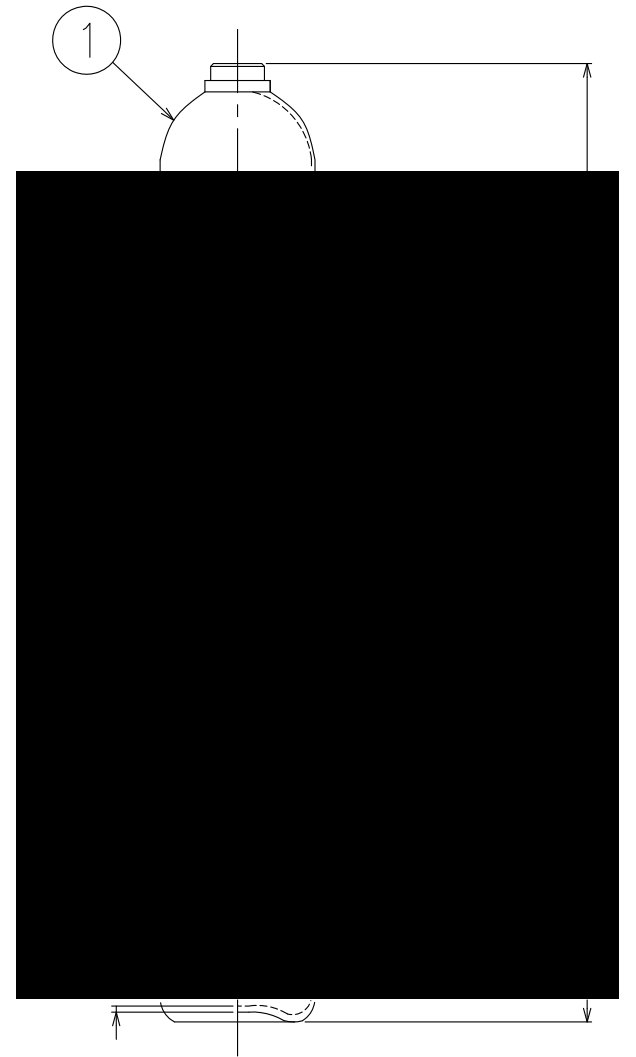
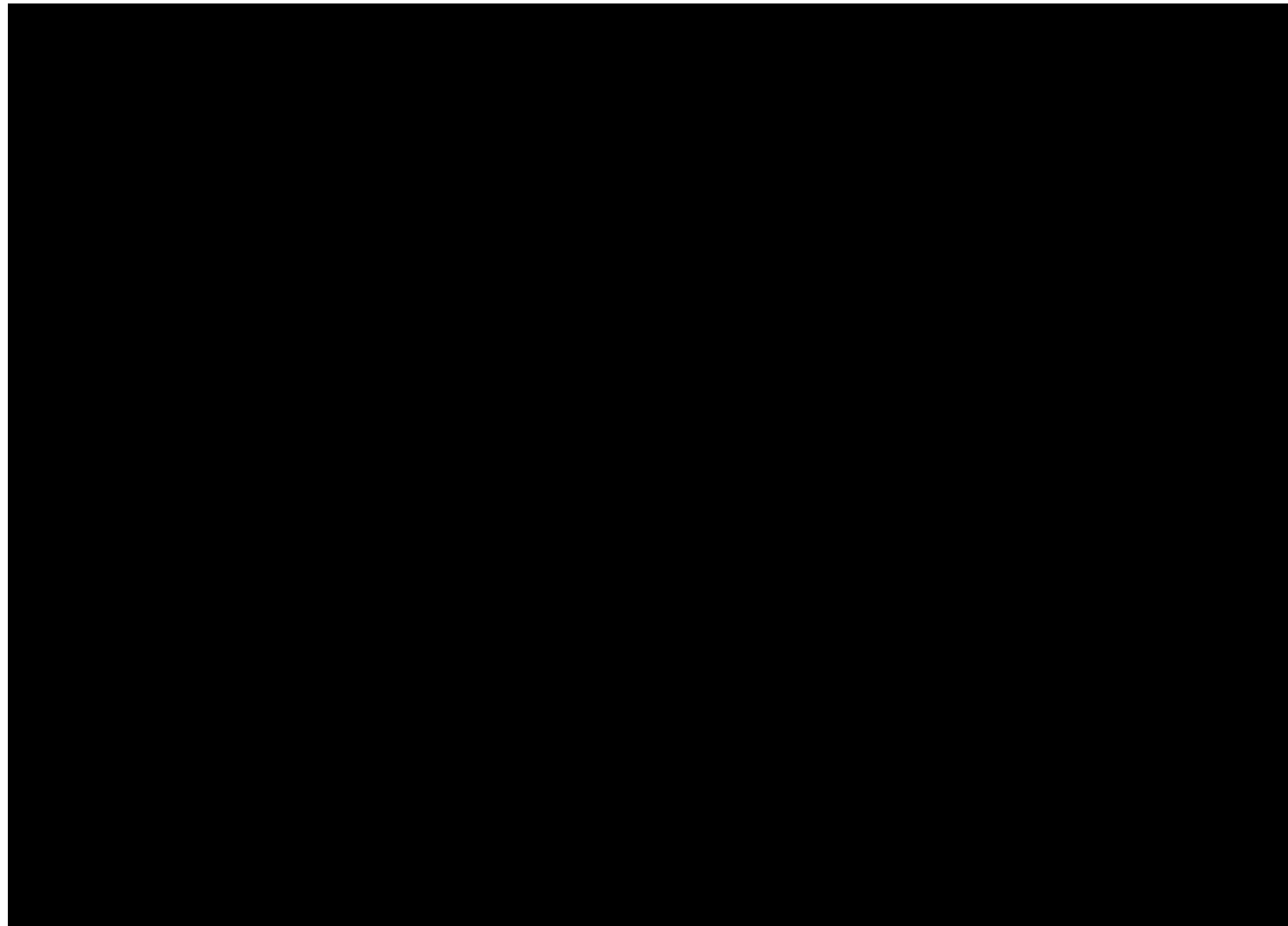
公差表(公称値の許容範囲)

ハロン 1301 貯蔵容器 ■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

1	二酸化炭素貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



二酸化炭素貯蔵容器 [REDACTED] L/個

第2.5.7.3.2-8図
 火災防護設備（二酸化炭素消火設備）の構造図
 （二酸化炭素貯蔵容器（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋））

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-8図 火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図(二酸化炭素貯蔵容器(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)) 別紙1

名称一覧表

名称
二酸化炭素貯蔵容器 (FA-W0415, W0422, W0602, W0603)

第2.5.7.3.2-8図 火災防護設備(二酸化炭素消火設備)の構造図(二酸化炭素貯蔵容器(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)) 別紙2

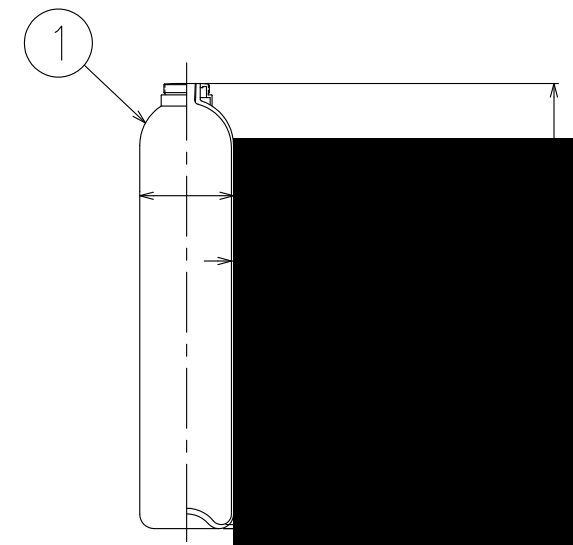
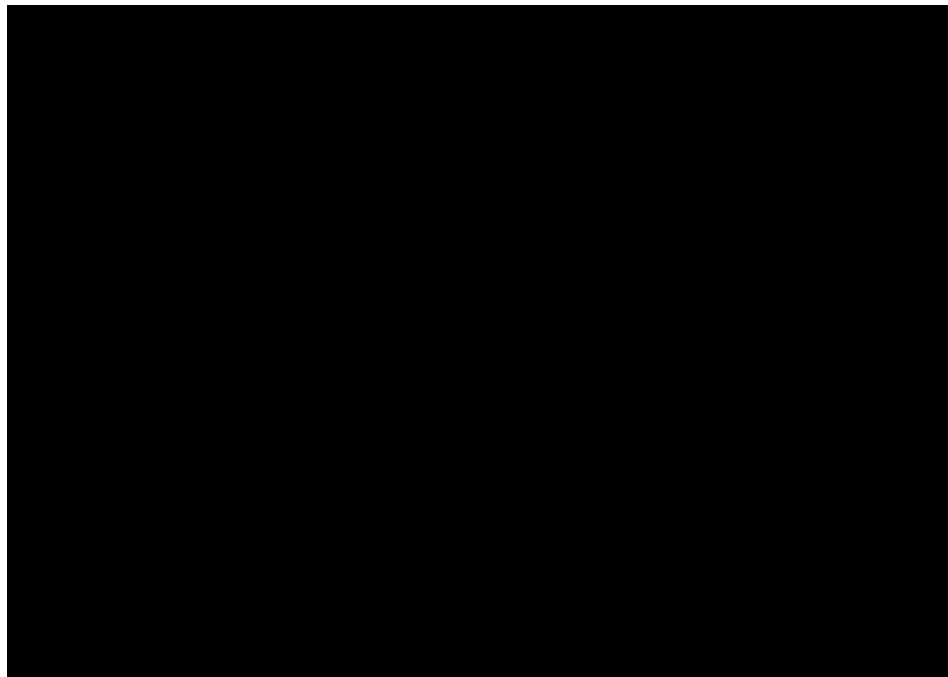
公差表(公称値の許容範囲)

二酸化炭素貯蔵容器 ■■■L

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	■■■■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ		同上
胴部厚さ		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 高圧ガス保安法(容器保安規則)による材料公差 及び製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
底部厚さ		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器*1

注1 名称（*1）及び設置部屋番号は別紙1に示す。

（単位：mm）

第2.5.7.3.2-9図

火災防護設備（ケーブルトレイ消火設備）の構造図

（FK-5-1-12貯蔵容器（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋ケーブルトレイ））（その1）

第2.5.7.3.2-9図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋ケーブルトレイ))(その1) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
③-壁-1	C1AB01-1/C1AB06-1/C1AB02-1, P1AB01-1/P1AB06-2/P1AB02-1, S1AB01-1/S1AB06-2/S1AB02-1	Y0228
③-壁-2	C1AB02-2/CSAB01-1/C2AB02-1, P2AB02-1/PSAB01-1, S1AB02-2/SSAB01-1	Y0228

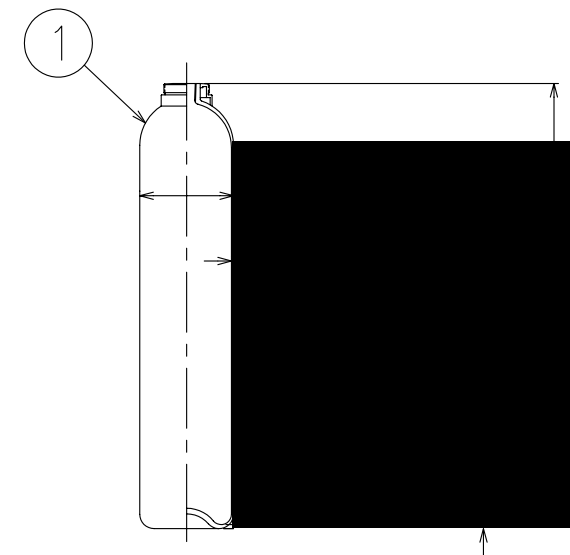
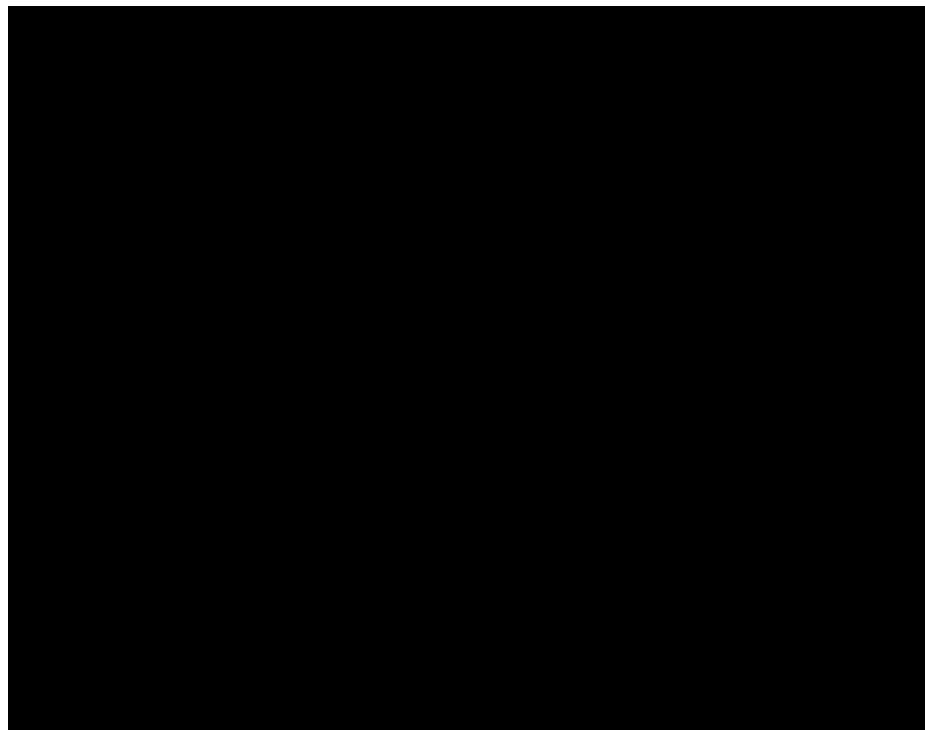
第2.5.7.3.2-9図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器
(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋ケーブルトレイ))(その1) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		
高さ		
胴部厚さ		
底部厚さ		

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器 *1

注1 名称(*1)及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位:mm)

第2.5.7.3.2-10図

火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋ケーブルトレイ))(その2)

第2.5.7.3.2-10図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器
(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋ケーブルトレイ))(その2) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
②-壁-1	C1AB06-2/CSAB05-1/S1AB06-1/SSAB05-1, K1AB01-1/KSAB05-1/P1AB06-1/PSAB05-1	Y0228
②-壁-2	C1A115-1, P1A111-1/S1A112-1/P2A111-1/C1A111-1	W0412
②-壁-3	P1A111-2/C1A111-2, P2A103-1/P1A111-3/P1A109-1/C1A110-1/C1A111-3/C1A109-1	W0412
②-壁-4	C1A113-1/C1A114-1/C1A111-4/S1A112-2, C1A114-2	W0425
②-壁-5	P1A101-2/P2A103-2, S1A109-2/C1A110-2	W0425
②-壁-6	P1A111-4/P2A111-2, P1A111-5/C1A111-5	W0425
②-壁-7	P1A115-1/C1A113-2/C1A125-1/C1A118-1, S1A112-3/C1A125-2	W0425

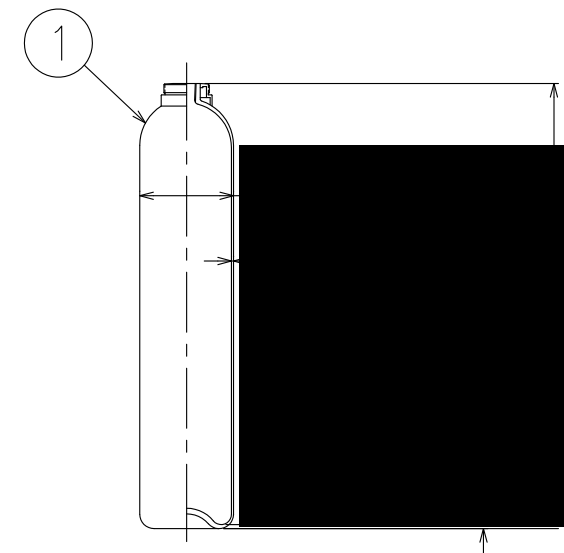
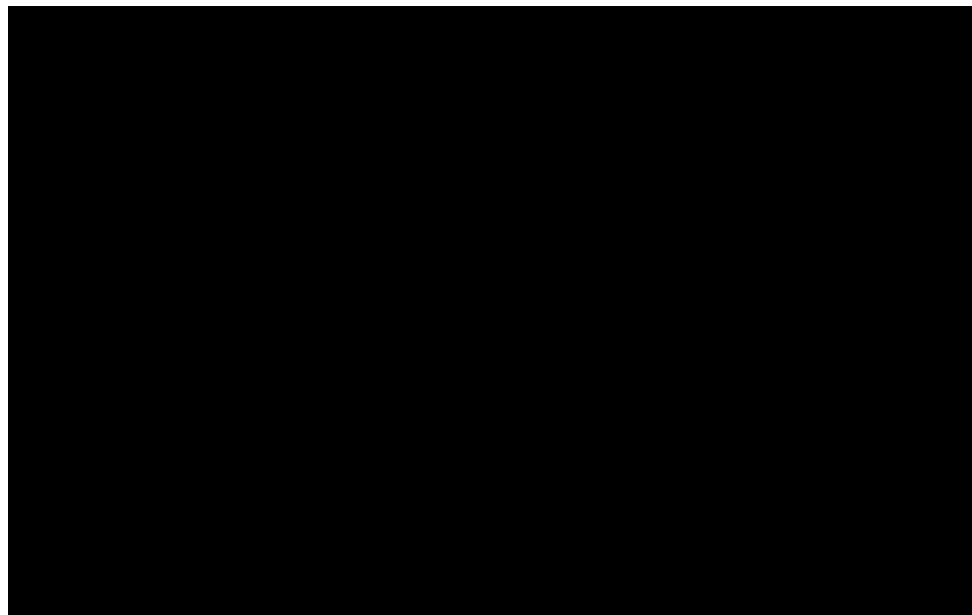
第2.5.7.3.2-10図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋ケーブルトレイ))(その2) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		
高さ		
胴部厚さ		
底部厚さ		

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器 *1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位 : mm)

第2.5.7.3.2-11図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋ケーブルトレイ)) (その3)

第2.5.7.3.2-11図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器
(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋ケーブルトレイ))(その3) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
①-壁-1	S1A109-1/P1A101-1	W0412
①-壁-2	P1A202-1/S1A202-1/C1A202-1	W0434

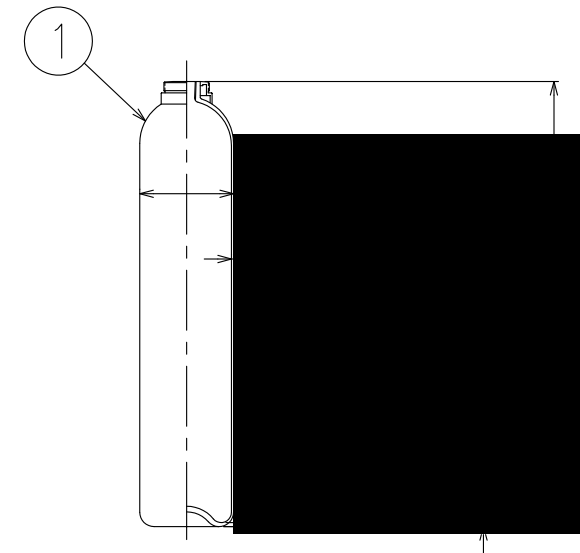
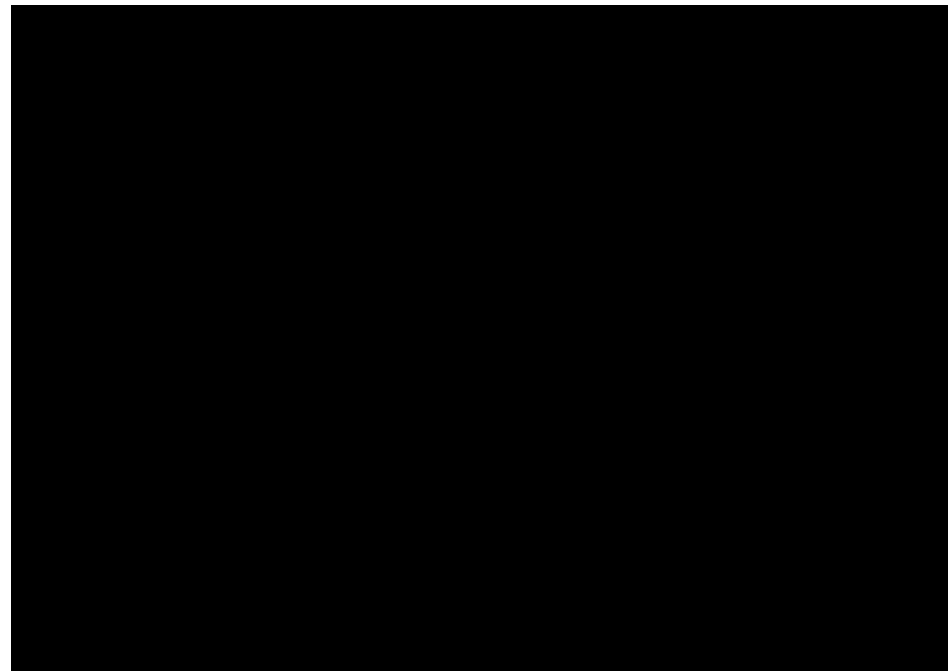
第2.5.7.3.2-11図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器
(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋ケーブルトレイ))(その3) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		
高さ		
胴部厚さ		
底部厚さ		

安全冷却水系冷却塔 A 基礎

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器 *1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位 : mm)

第2.5.7.3.2-12図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (安全冷却水系冷却塔 A 基礎ケーブルトレイ)) (その1)

第2.5.7.3.2-12図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(安全冷却水系冷却塔A基礎ケーブルトレイ))(その1) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
④-床-1	C1FB01-1/C1AC01-1, P1FB01-1/P1AC01-1, P1FB01-3/C1FB01-5, S1FB01-1/S1AC01-1	安全冷却水系 冷却塔A基礎
④-床-2	C1FB01-2, P1FB01-2, S1FB01-2, S1FB01-3	安全冷却水系 冷却塔A基礎

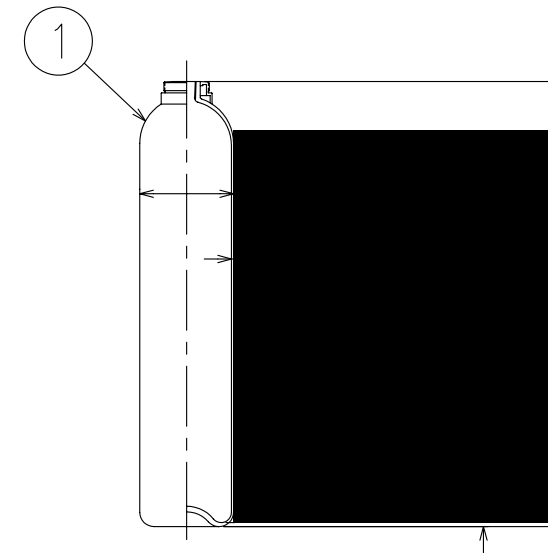
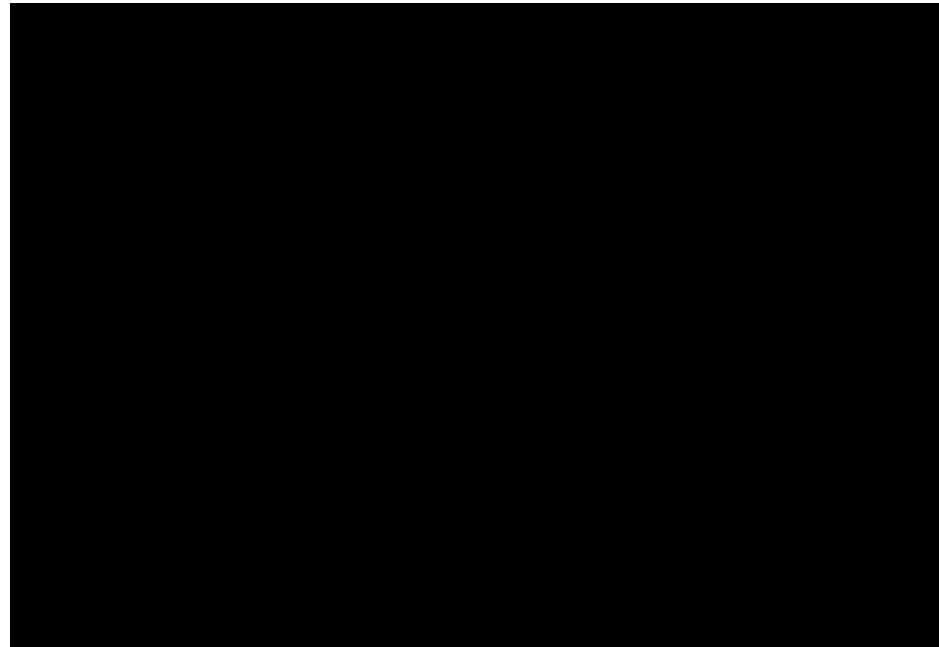
第2.5.7.3.2-12図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器
(安全冷却水系冷却塔A基礎ケーブルトレイ))(その1) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		
高さ		
胴部厚さ		
底部厚さ		

安全冷却水系冷却塔 A 基礎

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器 *1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位 : mm)

第2.5.7.3.2-13図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (安全冷却水系冷却塔 A 基礎ケーブルトレイ)) (その2)

第2.5.7.3.2-13図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(安全冷却水系冷却塔A基礎ケーブルトレイ))(その2) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
③-床-1	C1FB01-3/C1AC01-2, P1FB01-4/P1AC01-2, S1FB01-4/S1AC01-2	安全冷却水系 冷却塔A基礎
③-床-2	C1FB01-4, P1FB01-5, S1FB01-5	安全冷却水系 冷却塔A基礎

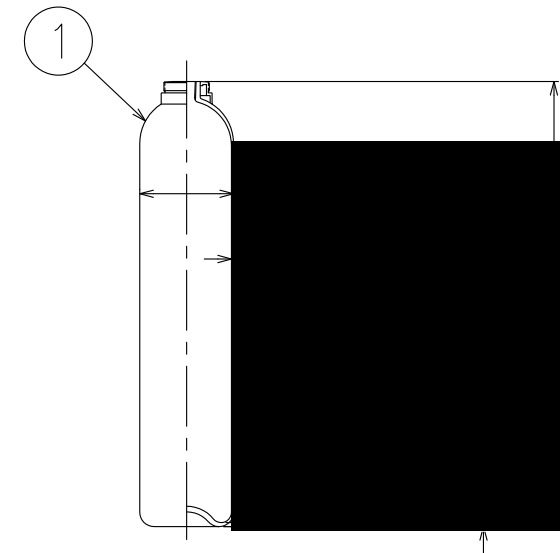
第2.5.7.3.2-13図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器
(安全冷却水系冷却塔A基礎ケーブルトレイ))(その2) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		
高さ		
胴部厚さ		
底部厚さ		

安全冷却水系冷却塔 A 基礎

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器 *1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位 : mm)

第2.5.7.3.2-14図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (安全冷却水系冷却塔 A 基礎ケーブルトレイ)) (その3)

第2.5.7.3.2-14図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(安全冷却水系冷却塔A基礎ケーブルトレイ))(その3) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
③-壁-1	C1FB01-6, P1FB01-7, S1FB01-7	安全冷却水系 冷却塔A基礎
③-壁-2	C1FB01-7/C1DB01-1, P1FB01-8/P1DB01-1, S1FB01-8/S1DB01-1	安全冷却水系 冷却塔A基礎

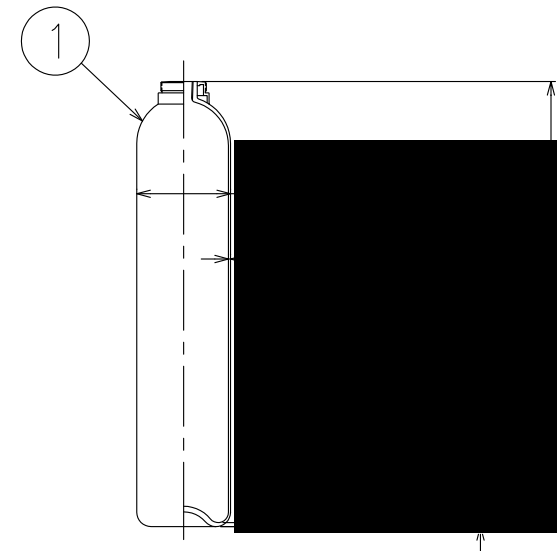
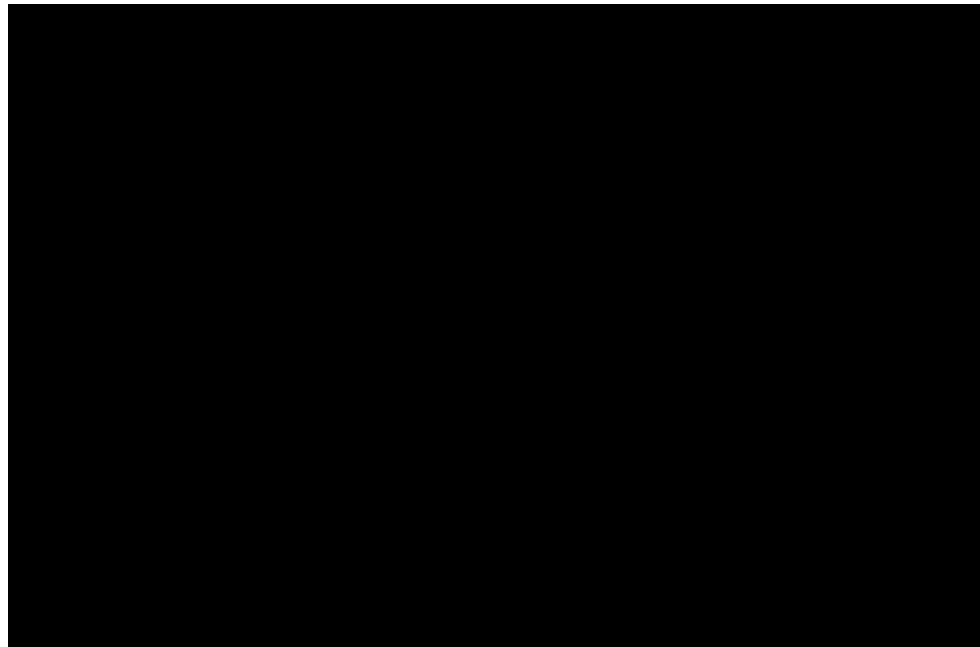
第2.5.7.3.2-14図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(安全冷却水系冷却塔A基礎ケーブルトレイ))(その3) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		
高さ		
胴部厚さ		
底部厚さ		

安全冷却水系冷却塔 A 基礎

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器 *1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位 : mm)

第2.5.7.3.2-15図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (安全冷却水系冷却塔 A 基礎ケーブルトレイ)) (その4)

第2.5.7.3.2-15図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器
(安全冷却水系冷却塔A基礎ケーブルトレイ))(その4) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
②-壁-1	P1FB01-6/C1FB01-8, S1FB01-6	安全冷却水系 冷却塔A基礎

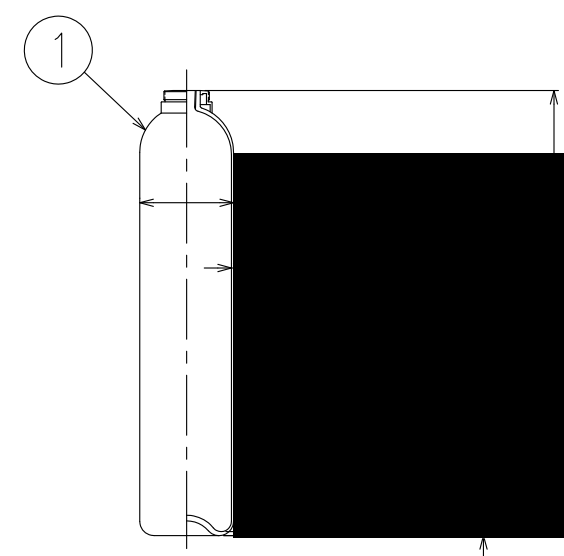
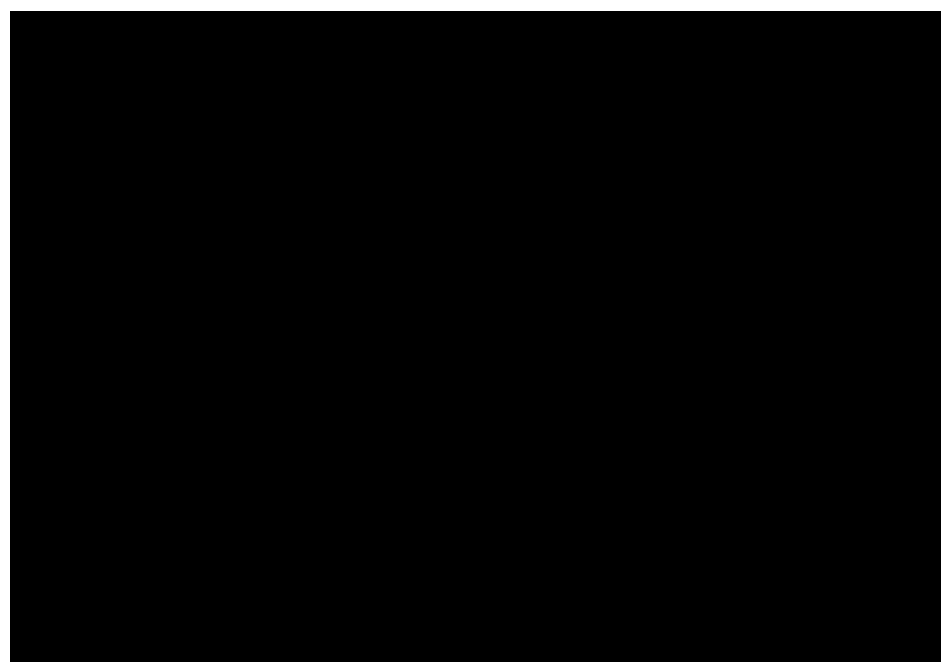
第2.5.7.3.2-15図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(安全冷却水系冷却塔A基礎ケーブルトレイ))(その4) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		
高さ		
胴部厚さ		
底部厚さ		

洞道 (TX・TY) TY81

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器 *1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-16図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) TY81ケーブルトレイ)) (その1)

第2.5.7.3.2-16図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器
(洞道(TX・TY)TY81ケーブルトレイ))(その1) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
①-壁-1	K1AB01-2/S1AB01-2/P1AB01-2/C1AB01-2	TY81

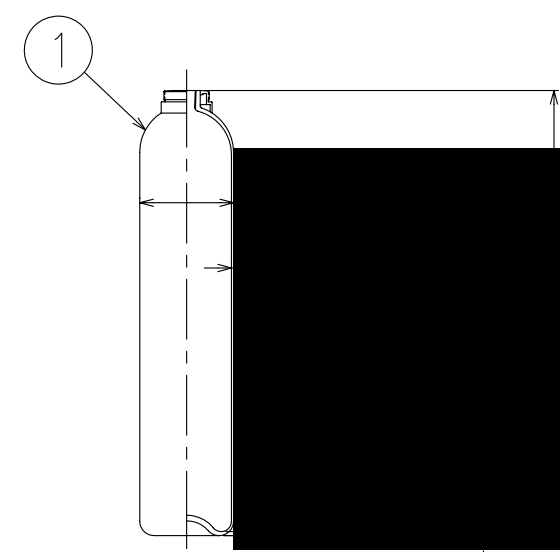
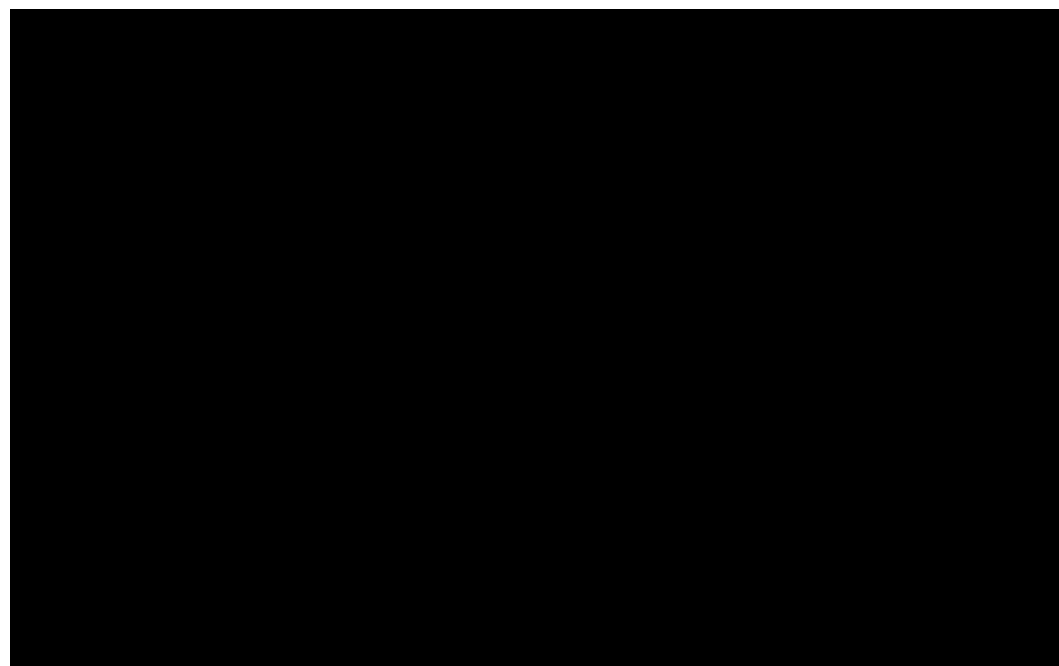
第2.5.7.3.2-16図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(洞道(TX・TY)TY81ケーブルトレイ))(その1) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		
高さ		
胴部厚さ		
底部厚さ		

洞道 (TX・TY) TY81

1	FK-5-1-12貯蔵容器	[REDACTED]	
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器 *1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位 : mm)

第2.5.7.3.2-17図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) TY81ケーブルトレイ)) (その2)

第2.5.7.3.2-17図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器
(洞道(TX・TY)TY81ケーブルトレイ))(その2) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
②-壁-1	C1EB01-1, S1EB01-1	TY81
②-壁-2	K1EB01-1, P1EB01-1	TY81

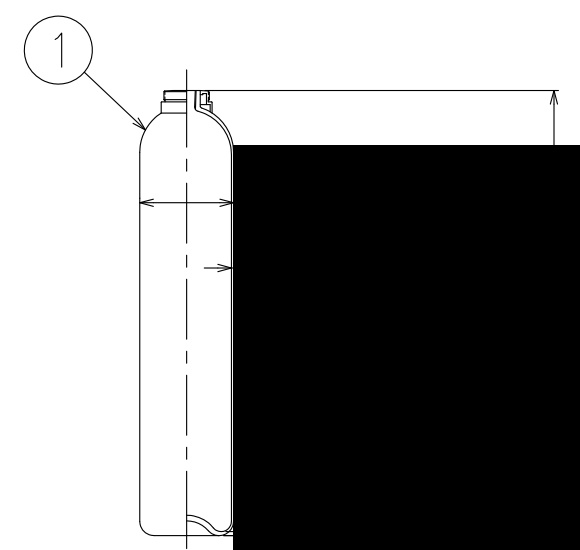
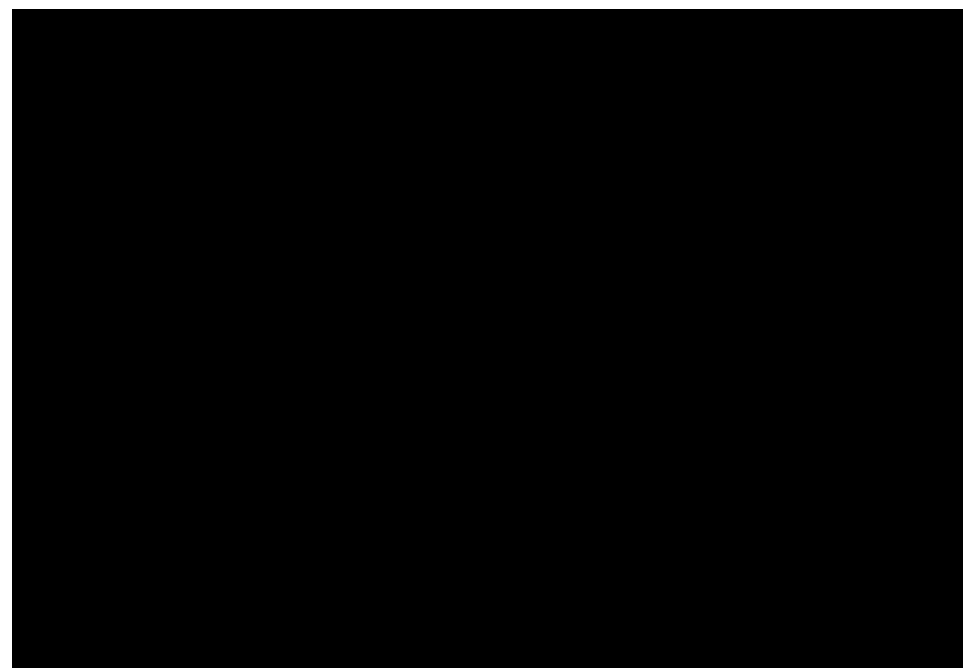
第2.5.7.3.2-17図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(洞道(TX・TY)TY81ケーブルトレイ))(その2) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		
高さ		
胴部厚さ		
底部厚さ		

洞道 (TX・TY) TY82

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器 *1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-18図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) TY82ケーブルトレイ)) (その1)

第2.5.7.3.2-18図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器
(洞道(TX・TY)TY82ケーブルトレイ))(その1) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
①-壁-2	K1AB01-3/S1AB02-3/P1AB02-2/C1AB02-3	TY82

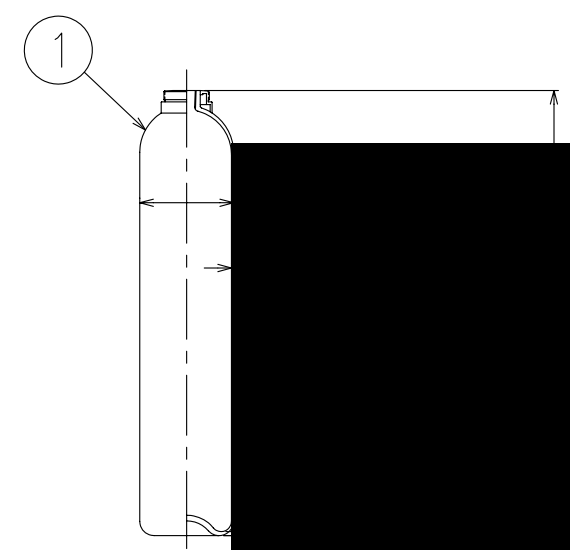
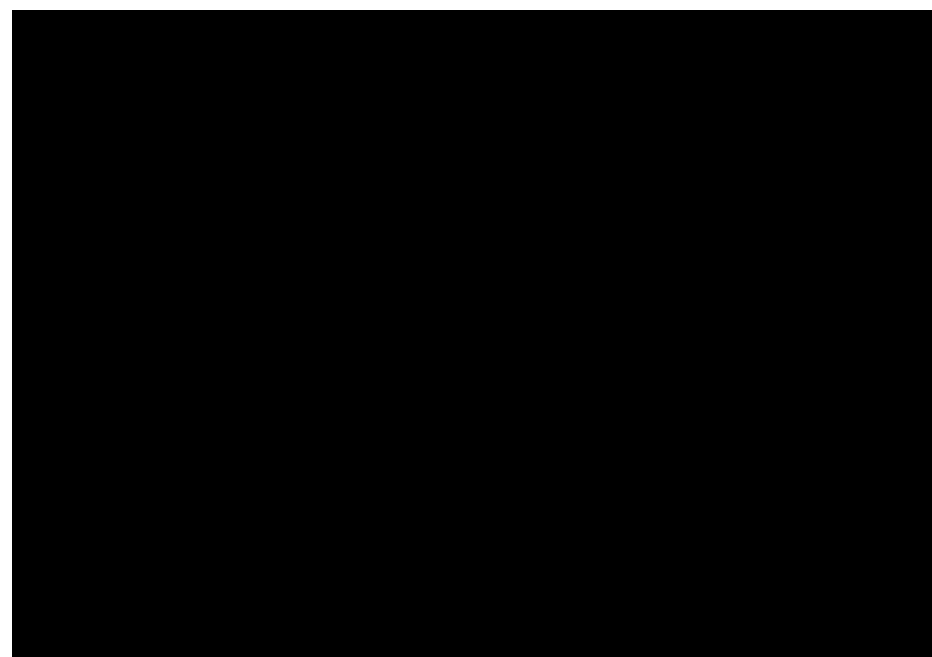
第2.5.7.3.2-18図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(洞道(TX・TY)TY82ケーブルトレイ))(その1) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		
高さ		
胴部厚さ		
底部厚さ		

洞道 (TX・TY) TY82

1	FK-5-1-12貯蔵容器		
番号	名称	個数	材料
部品表			



FK-5-1-12貯蔵容器 *1

注1 名称 (*1) 及び設置部屋番号は別紙1に示す。

(単位: mm)

第2.5.7.3.2-19図

火災防護設備 (ケーブルトレイ消火設備) の構造図

(FK-5-1-12貯蔵容器 (洞道 (TX・TY) TY82ケーブルトレイ)) (その2)

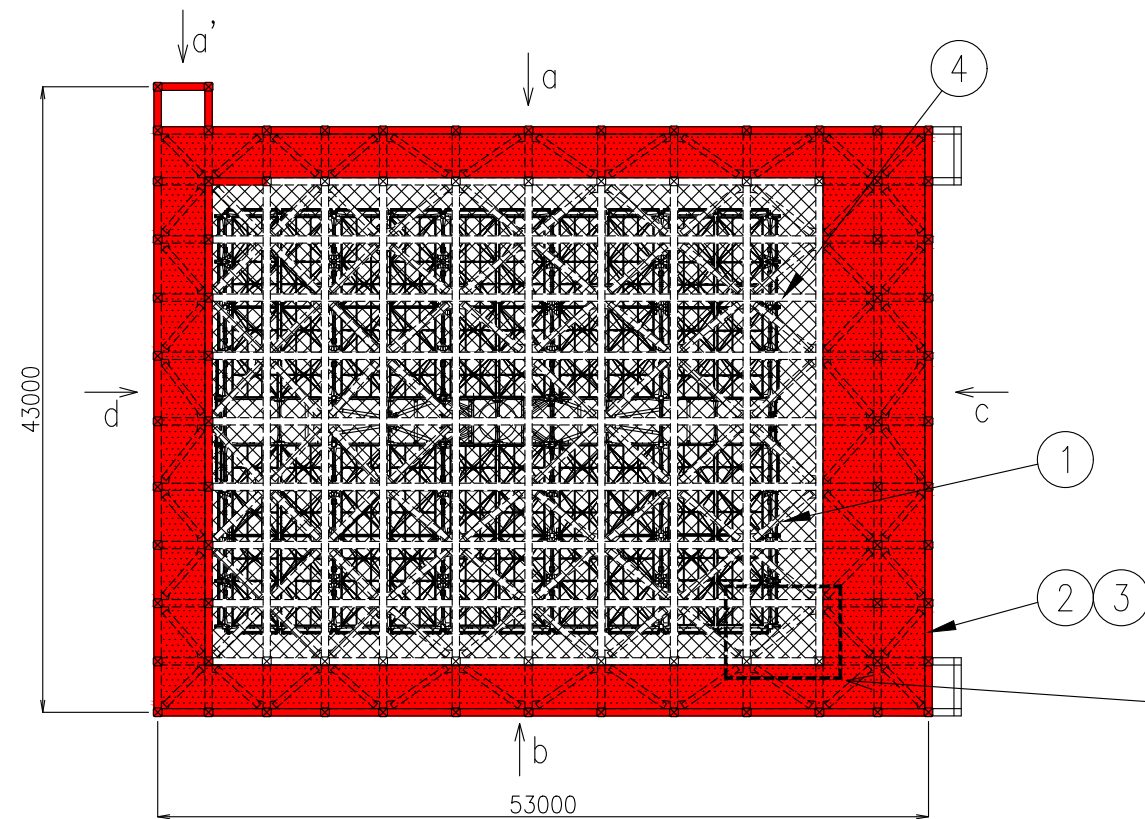
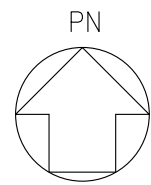
第2.5.7.3.2-19図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器
(洞道(TX・TY)TY82ケーブルトレイ))(その2) 別紙1

ボンベラック番号	名称(*1)	部屋番号
②-壁-3	C1EB01-2, S1EB01-2	TY82
②-壁-4	K1EB01-2, P1EB01-2	TY82

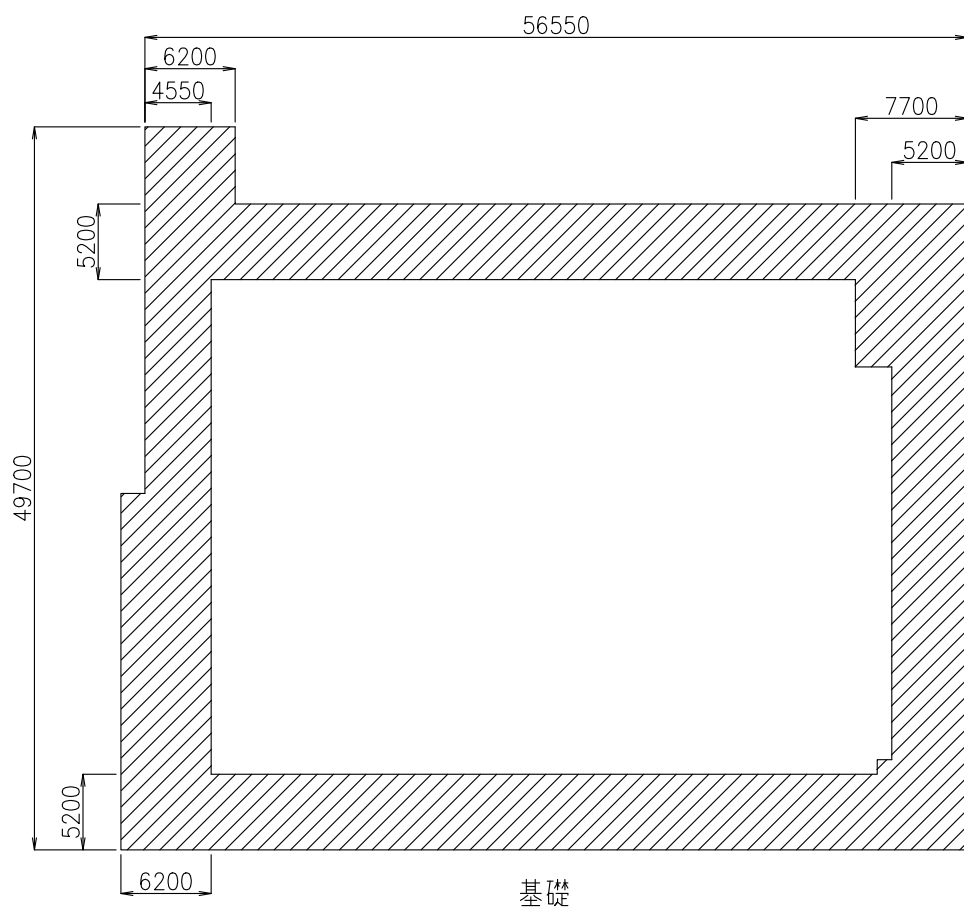
第2.5.7.3.2-19図 火災防護設備(ケーブルトレイ消火設備)の構造図(FK-5-1-12貯蔵容器(洞道(TX・TY)TY82ケーブルトレイ))(その2) 別紙2

公差表(公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径		
高さ		
胴部厚さ		
底部厚さ		



屋根面

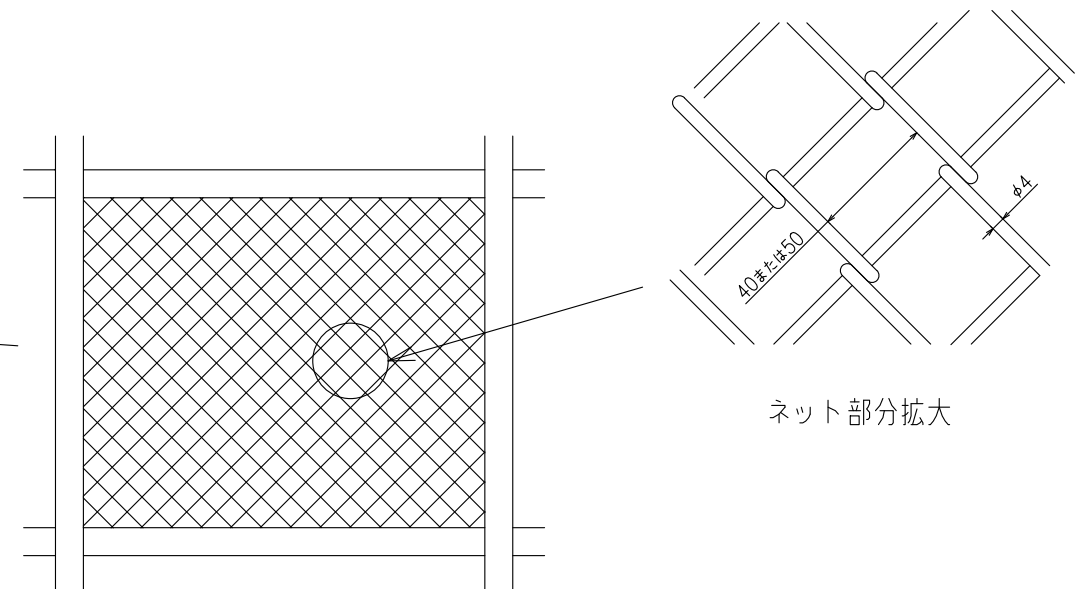


基礎

防護ネット 基礎

防護鉄板 (板厚: 9mm)

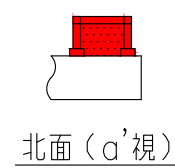
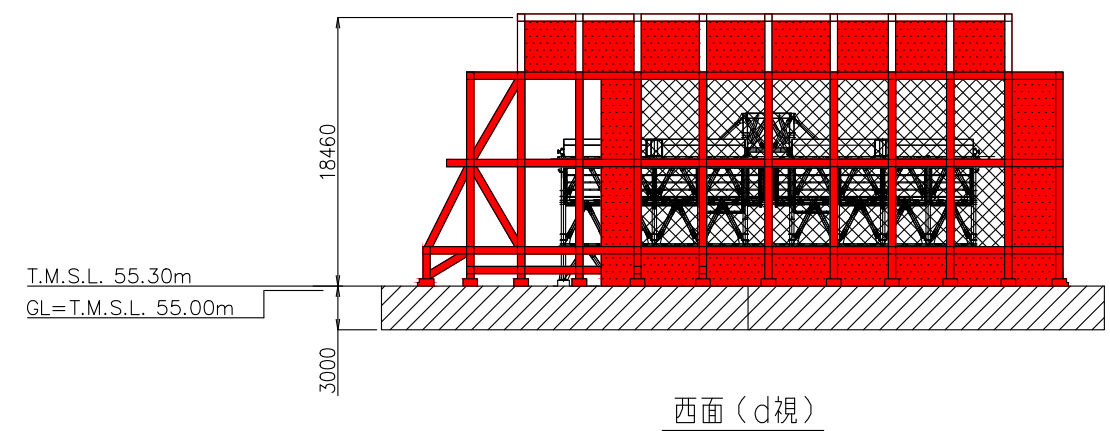
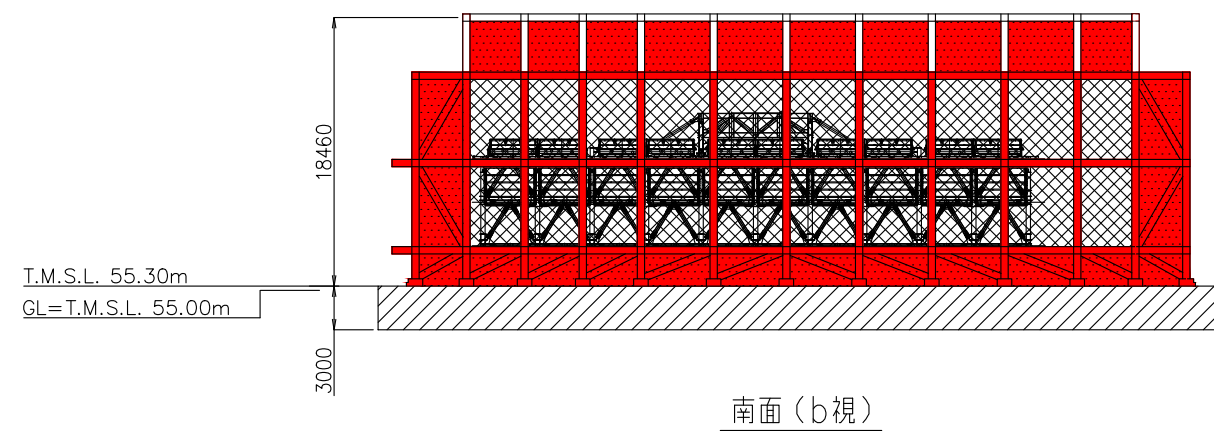
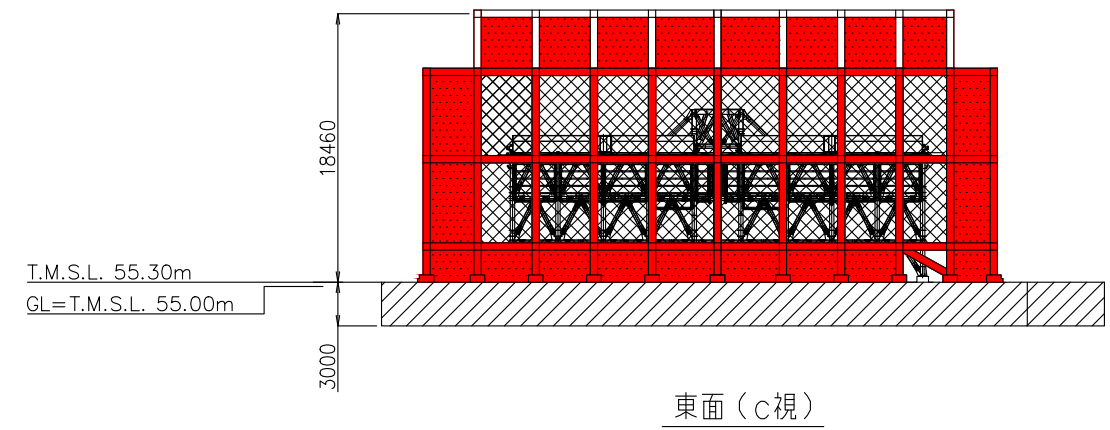
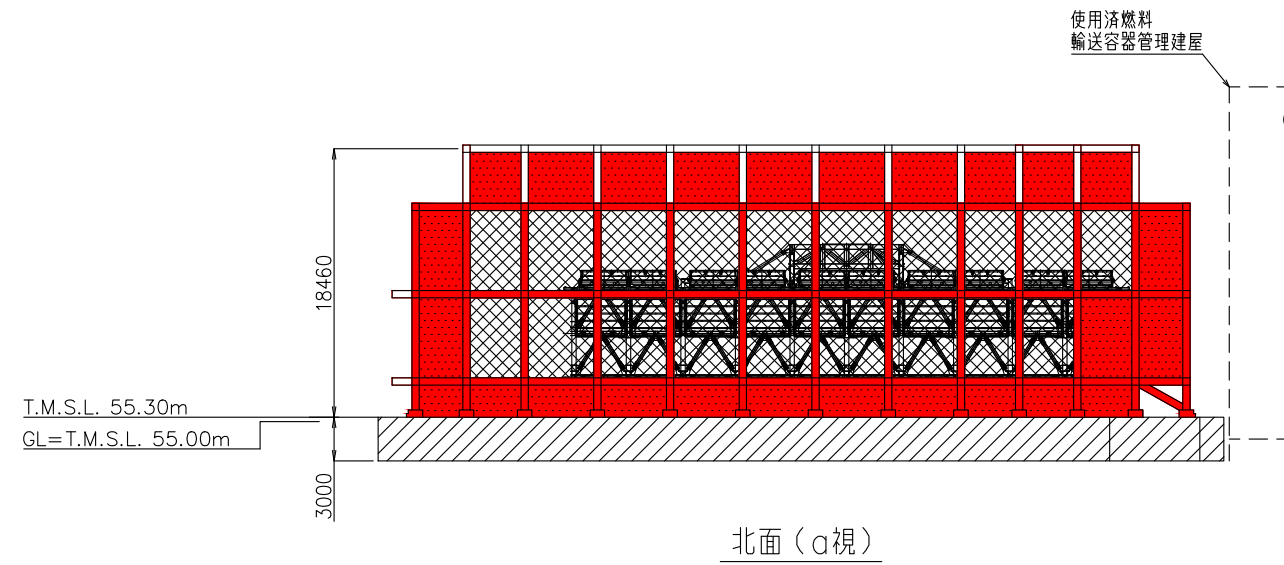
[単位: mm]



4	支持架構	1	SM490A, STKR490
3	防護鉄板	1	SUS304
2	防護鉄板追加部材	1	SUS304
1	防護ネット	1	SWGf-4
番号	名称	個数	材料
部 品 表			

- ※1 ■ は耐火被覆の施工範囲を示す。主材厚さは2mm以上。
耐火被覆は、輻射を遮るように周方向全体に耐火被覆を施すこととする。
ただし、想定される火災の高さよりも高い天面の防護鉄板については、
受熱面側に耐火被覆を施す。
また、狭隙部など物理的に耐火塗装が困難な箇所については、
可能な限り耐火塗装を施す。
- ※2 防護鉄板追加部材は防護ネット及び鉄骨架構との隙間から、設計飛来物の
通過を防止するために設置する。主材厚さは7.4mm以上。

第2.5.7.3.4-1図
飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A)の構造図(1/2)



- *1 は耐火被覆の施工範囲を示す。主材厚さは2mm以上。耐火被覆は、輻射を遮るように周方向全体に耐火被覆を施すこととする。ただし、想定される火災の高さよりも高い天面の防護鉄板については、受熱面側に耐火被覆を施す。また、狭隙部など物理的に耐火塗装が困難な箇所については、可能な限り耐火塗装を施す。
- *2 基礎梁高さは3000mmとし、一部2500mmとする。

第2.5.7.3.4-1図
飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A)の構造図(2/2)

第 2.5.7.3.4-1 図 飛来物防護ネット(使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A)の構造図 別紙

防護ネット

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
線径	4	±0.08mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
網目	50	±1.5mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	40	±1.2mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

防護鉄板

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
板厚	9.0	-0mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

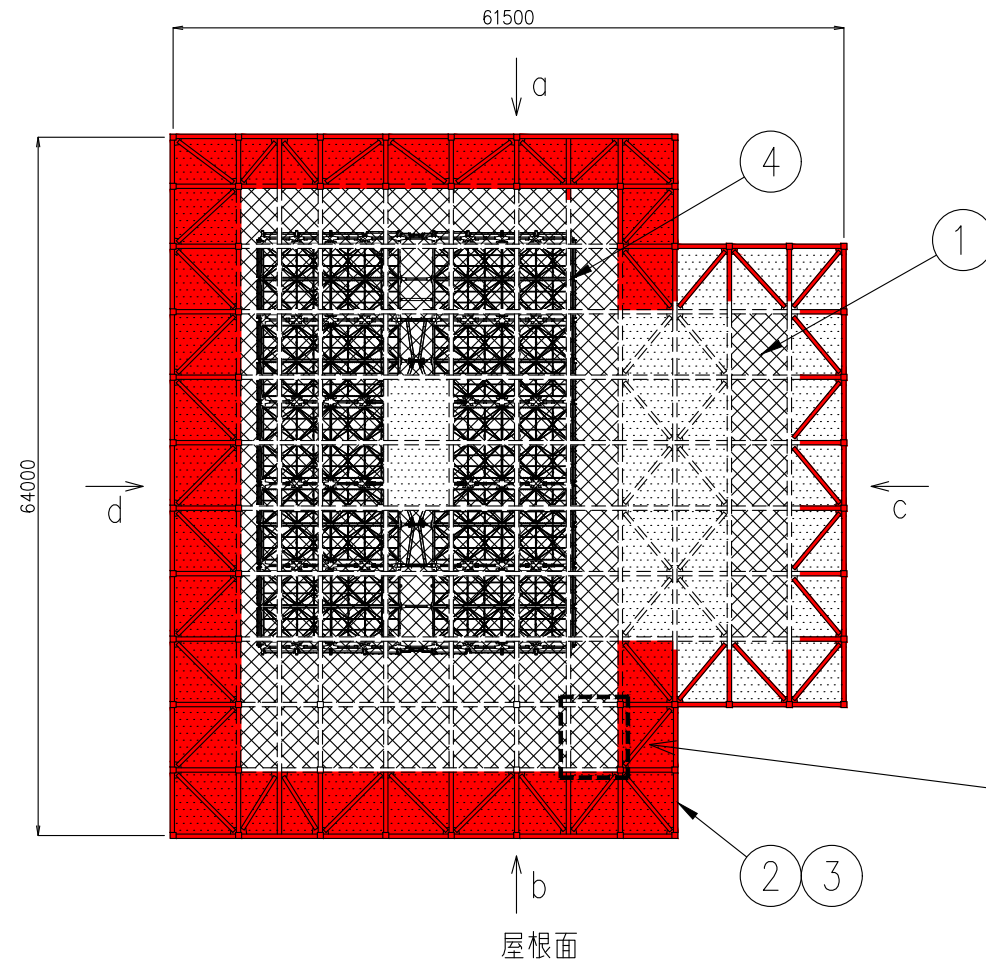
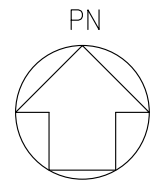
支持架構

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
たて	40000	±50mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
横	53000	±50mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ	18460	±50mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

防護鉄板追加部材

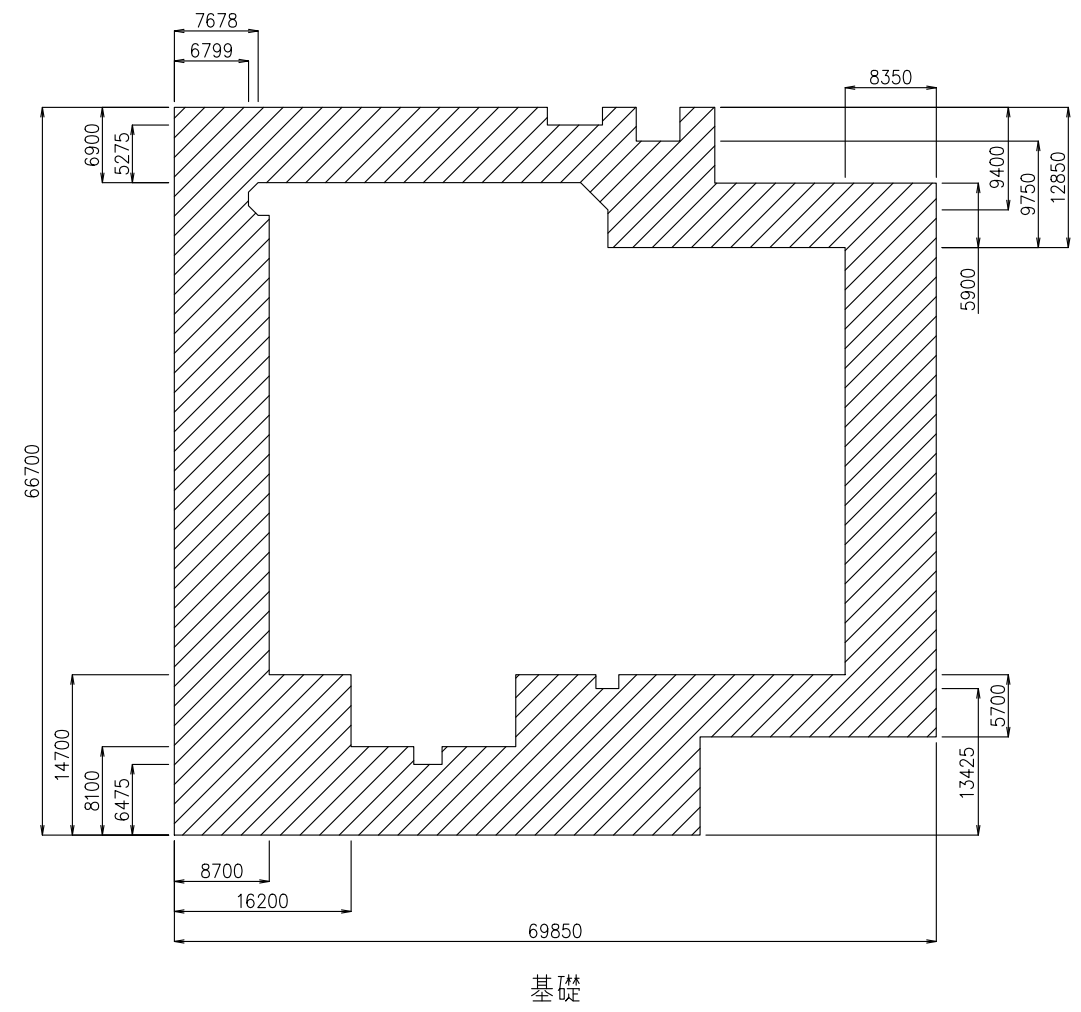
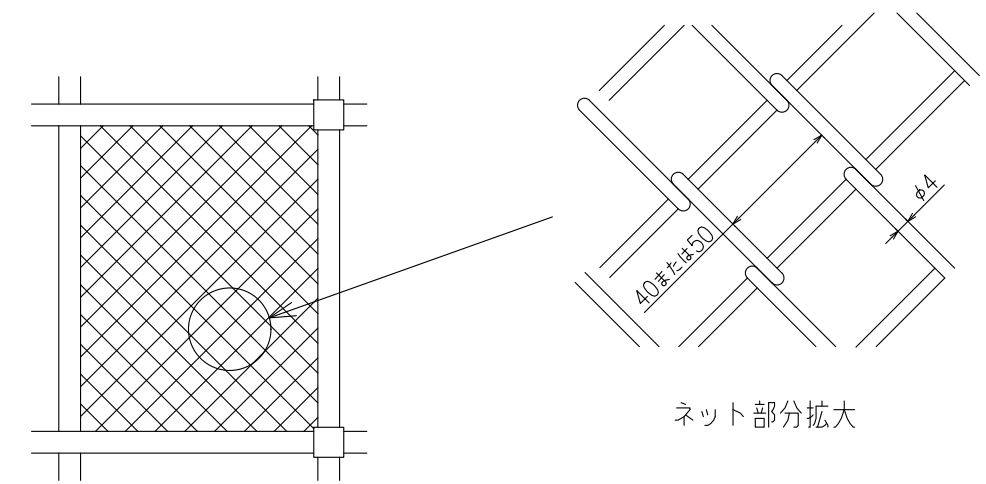
主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
板厚	9.0	7.4mm 以上	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
板厚	10.0	7.4mm 以上	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

注 * : 主要寸法は, 仕様表記載の公称値を示す。



- 防護ネット
- 防護鉄板 (板厚: 9mm)
- 基礎

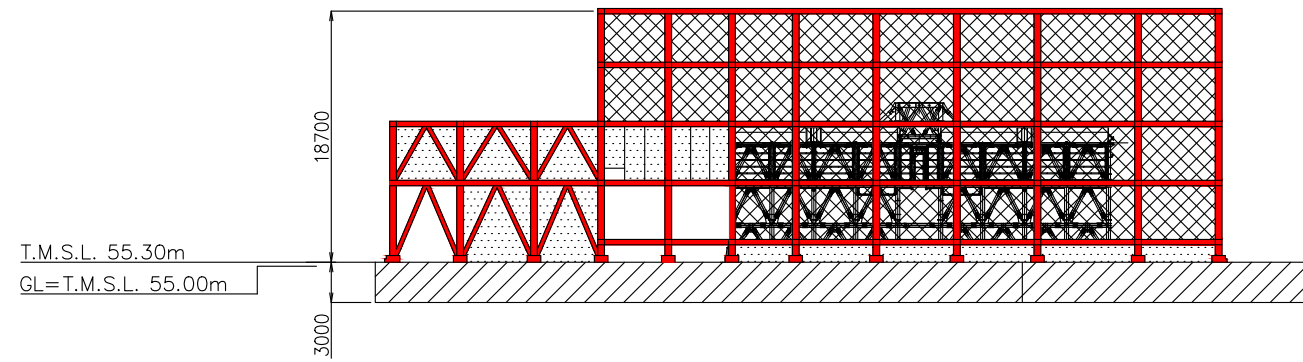
[単位: mm]



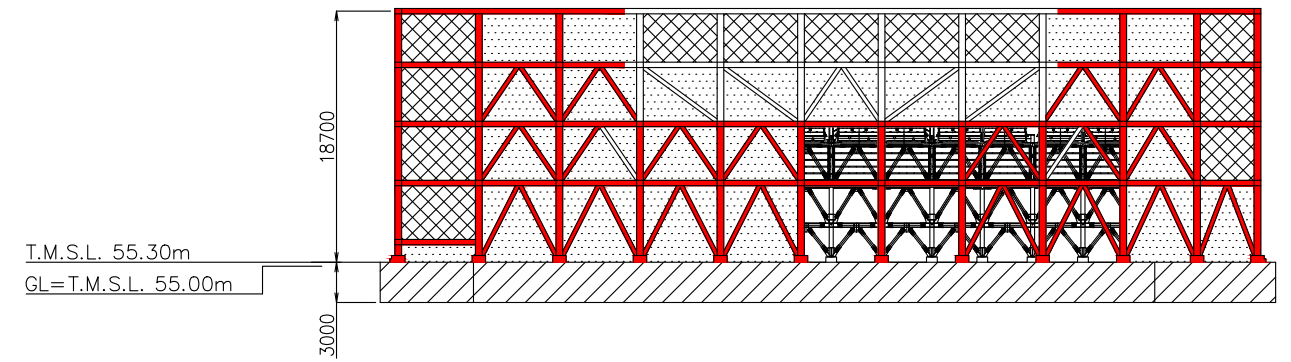
4	支持架構	1	SM490A, STKR490, SM490C, STK500
3	防護鉄板	1	SUS304
2	防護鉄板追加部材	1	SUS304
1	防護ネット	1	SWG F-4
番号	名称	個数	材料
部 品 表			

- *1 は耐火被覆の施工範囲を示す。主材厚さは2mm以上。耐火被覆は、輻射を遮るように周方向全体に耐火被覆を施すこととする。ただし、想定される火災の高さよりも高い天面の防護鉄板については、受熱側に耐火被覆を施す。また、狭隙部など物理的に耐火塗装が困難な箇所については、可能な限り耐火塗装を施す。
- *2 防護鉄板追加部材は防護ネット及び鉄骨架構との隙間から、設計飛来物の通過を防止するために設置する。主材厚さは7.4mm以上。

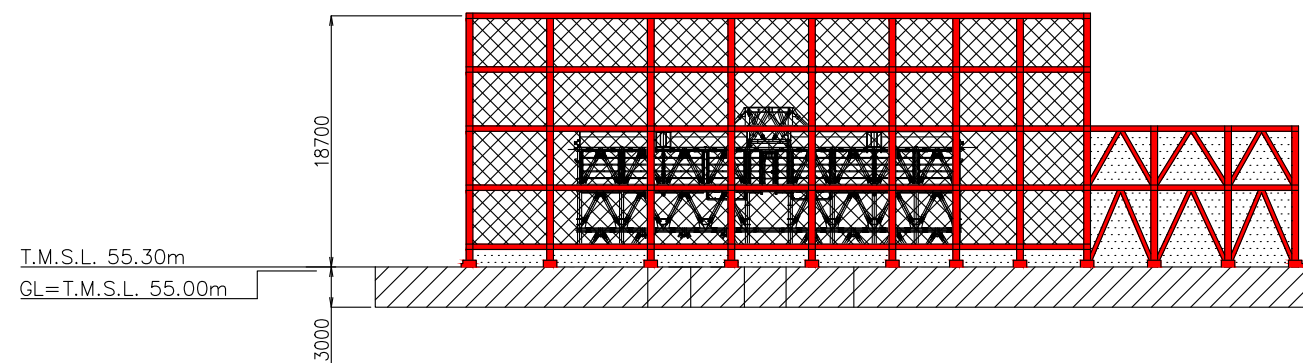
第2.5.7.3.4-2図
飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔B)の構造図(1/2)



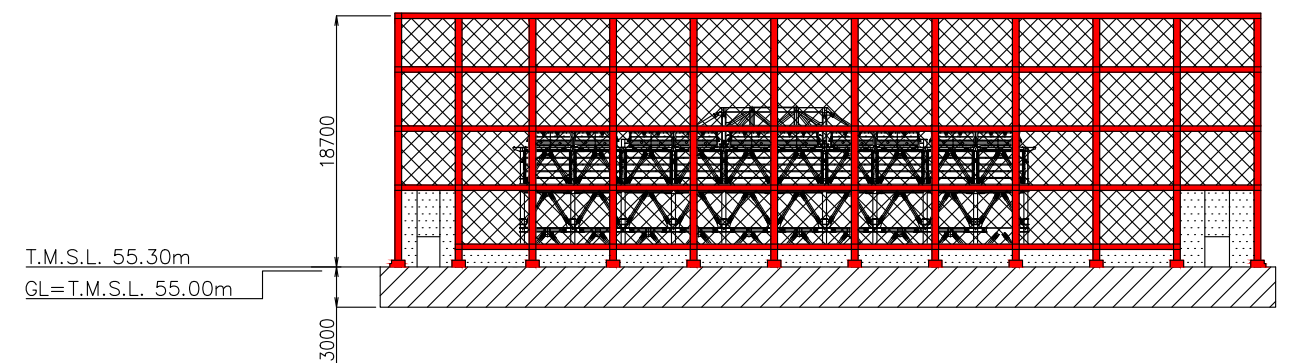
北面 (a 視)



東面 (c 視)



南面 (b 視)



西面 (d 視)

- *1 は耐火被覆の施工範囲を示す。主材厚さは2mm以上。
耐火被覆は、輻射を遮るように周方向全体に耐火被覆を施すこととする。
ただし、想定される火災の高さよりも高い天面の防護鉄板については、
受熱面側に耐火被覆を施す。
また、狭陰部など物理的に耐火塗装が困難な箇所については、
可能な限り耐火塗装を施す。
- *2 基礎梁高さは3000mmとし、一部2000mmまたは1500mmとする。

第2.5.7.3.4-2図
飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔B)の構造図(2/2)

第 2.5.7.3.4-2 図 飛来物防護ネット(使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔 B)の構造図 別紙

防護ネット

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
線径	4	±0.08mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
網目	50	±1.5mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
	40	±1.2mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

防護鉄板

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
板厚	9.0	-0mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

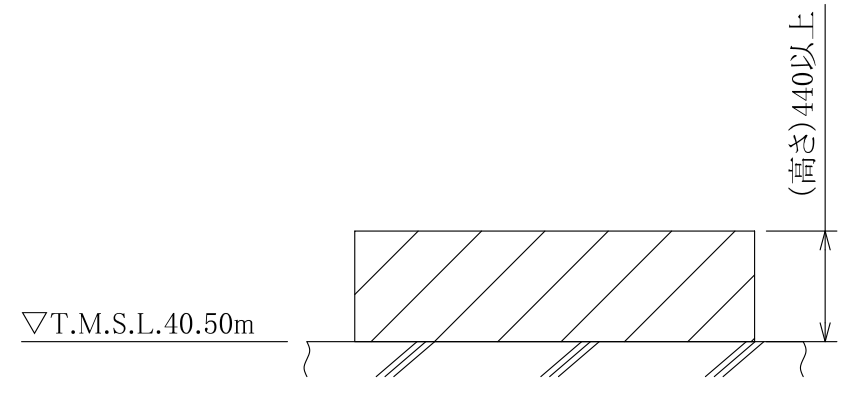
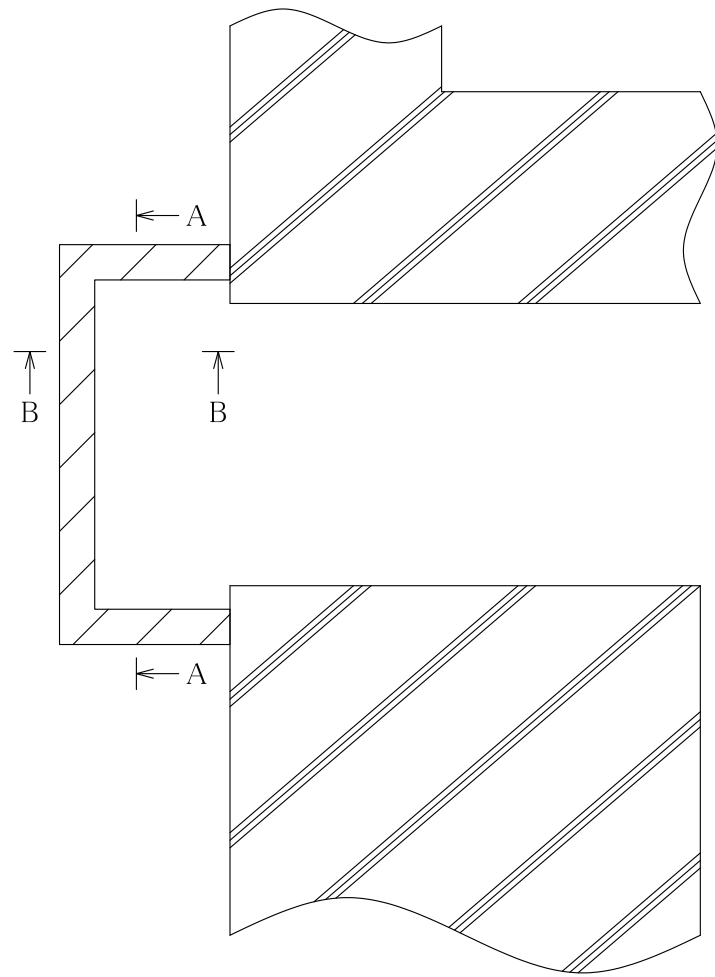
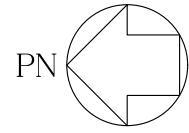
支持架構

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
たて	64000	±50mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
横	61500	±50mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
高さ	18700	±50mm	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

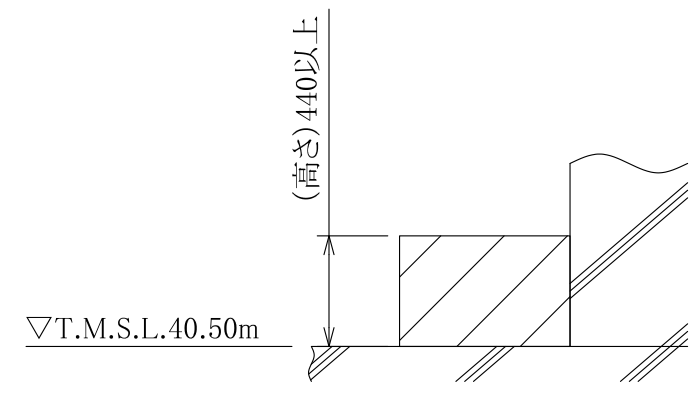
防護鉄板追加部材

主要寸法* (mm)		許容範囲	根拠
板厚	9.0	7.4mm 以上	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
板厚	10.0	7.4mm 以上	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準

注 * : 主要寸法は, 仕様表記載の公称値を示す。



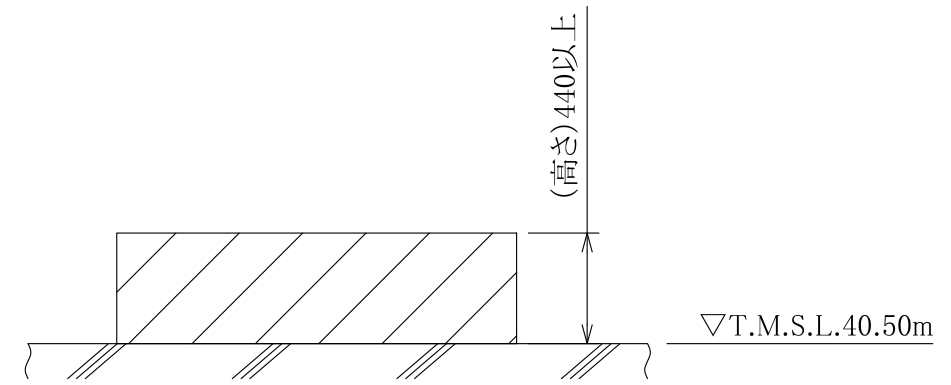
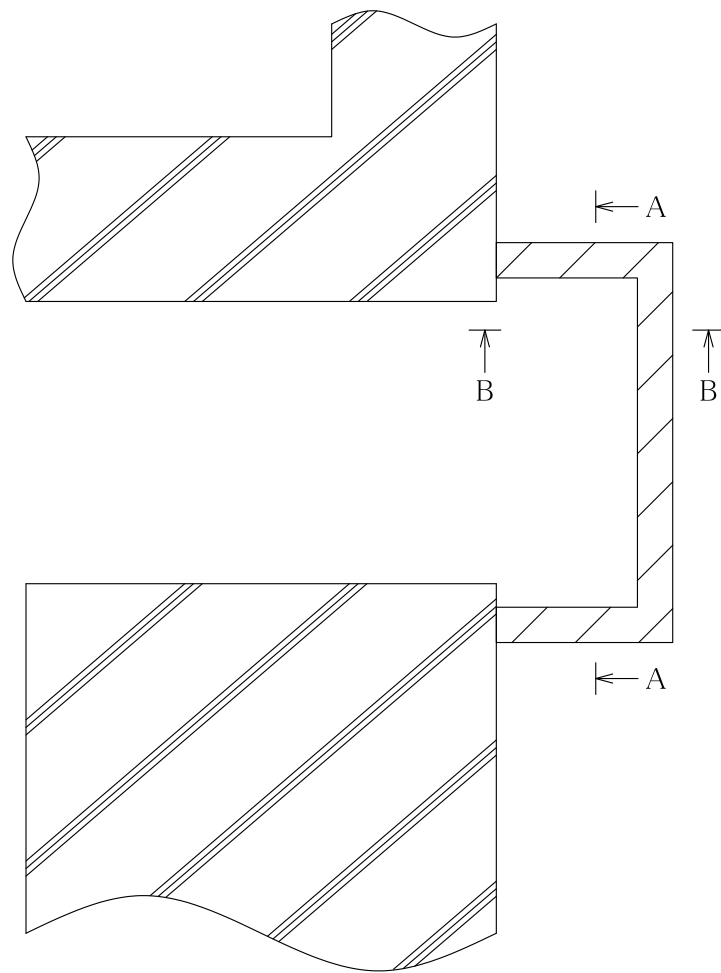
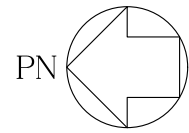
A-A矢視図



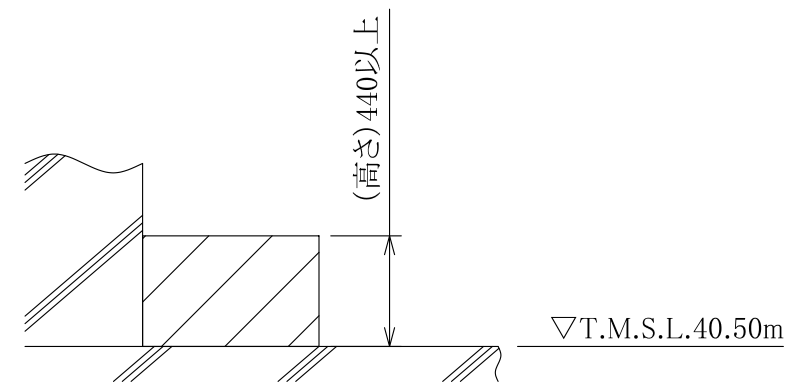
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-1図
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋溢水防護堰 (PD01) の構造図



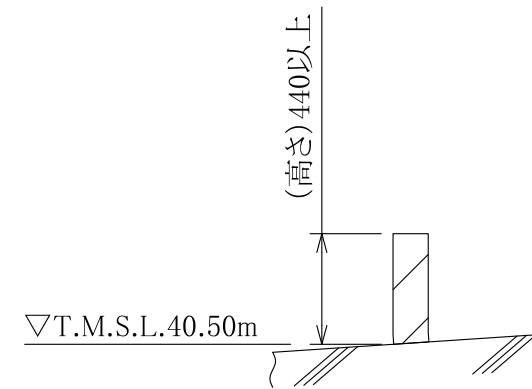
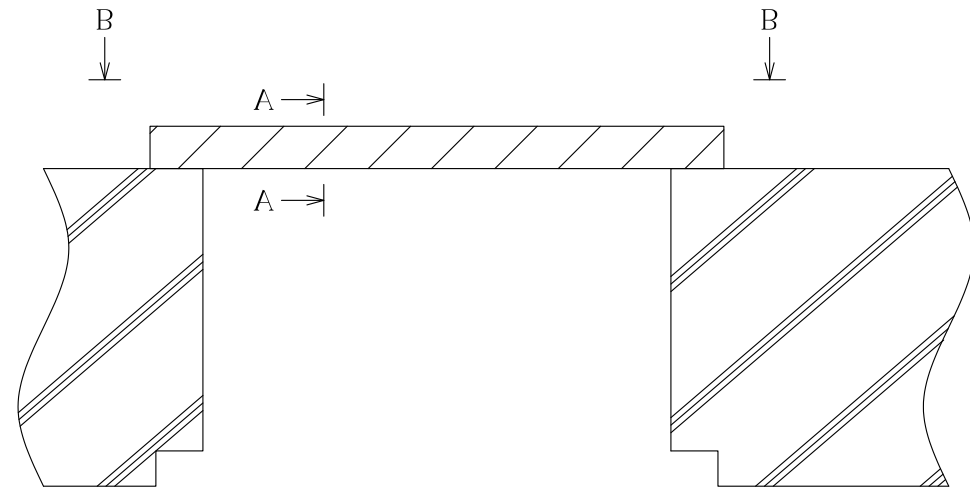
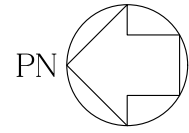
A-A矢視図



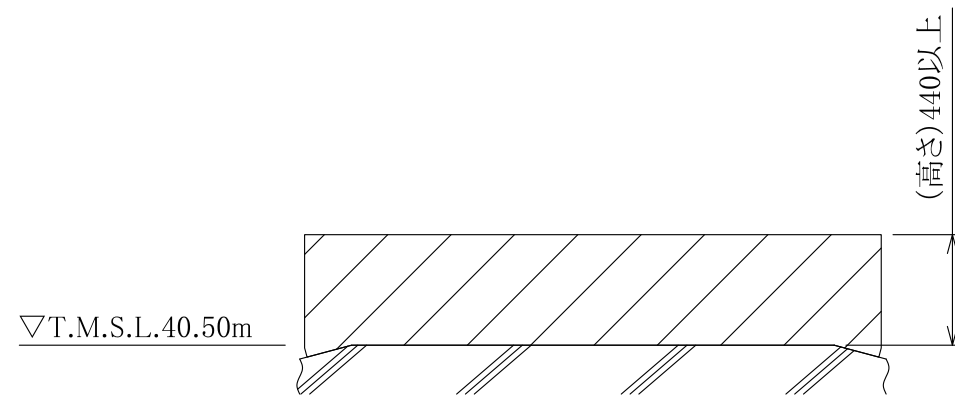
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-2図
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋溢水防護堰 (PD02) の構造図



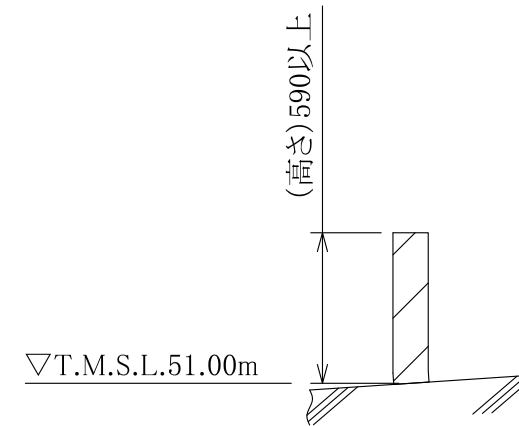
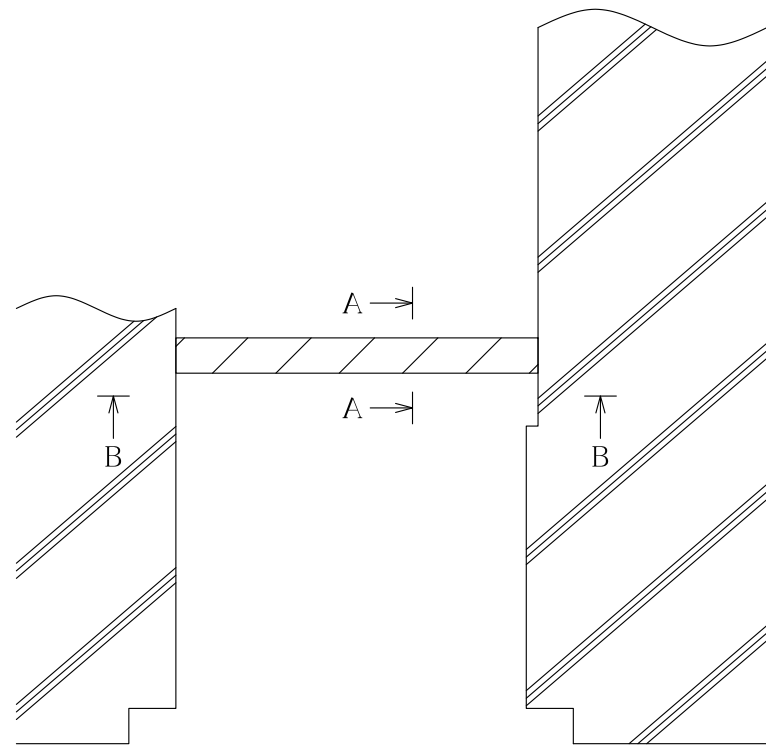
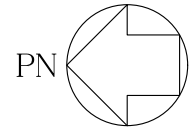
A-A矢视图



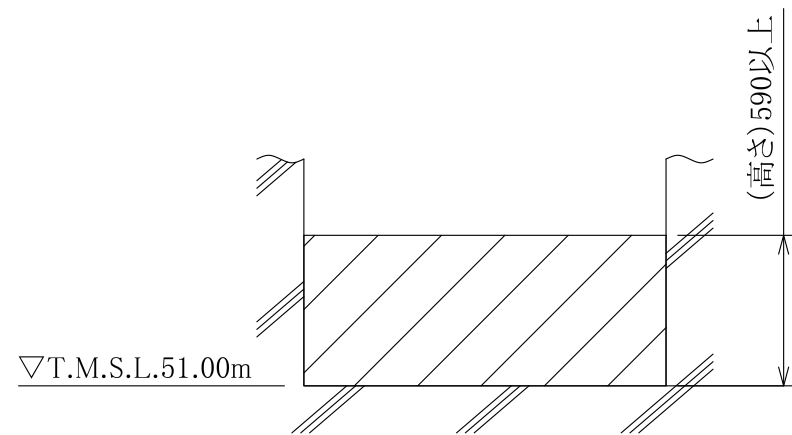
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-3図
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋溢水防護堰 (PD03) の構造図



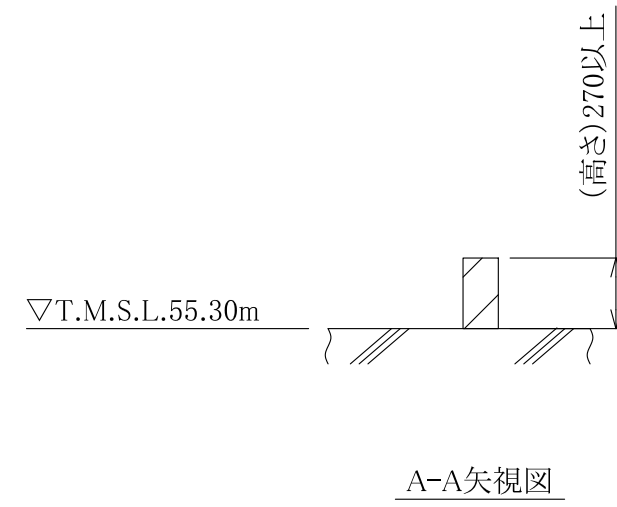
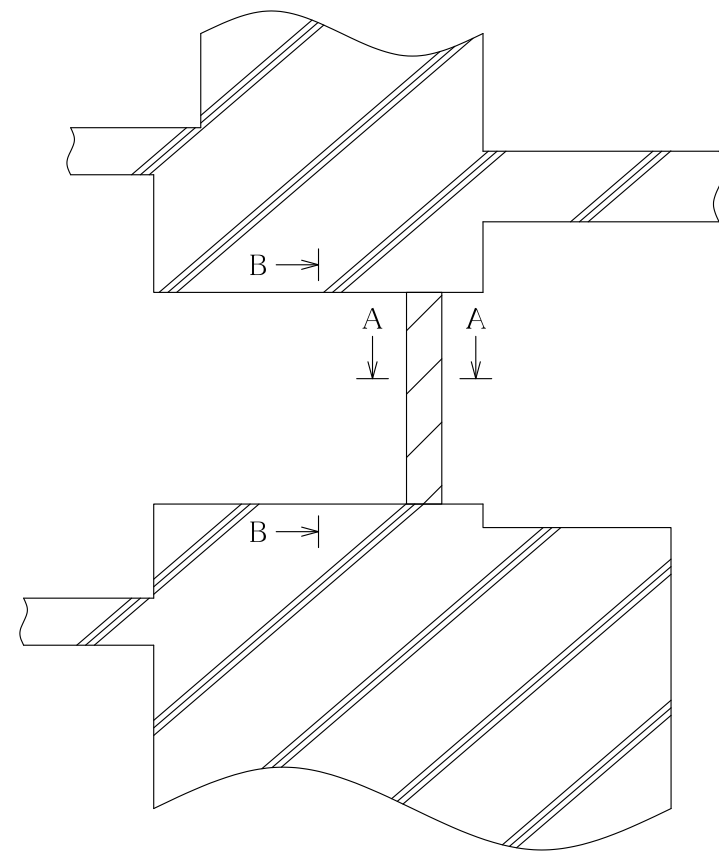
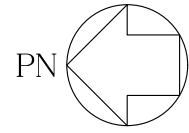
A-A矢視図



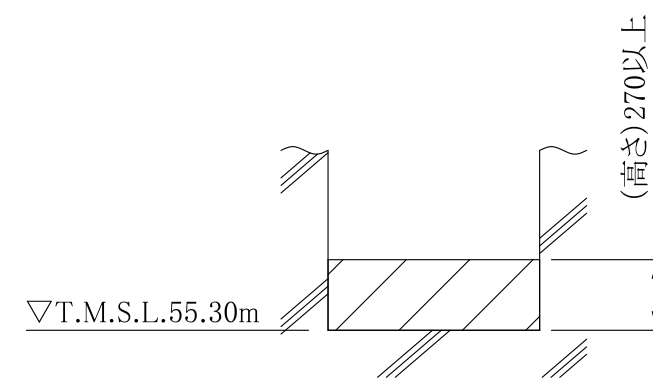
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-4図
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋溢水防護堰 (PD04) の構造図



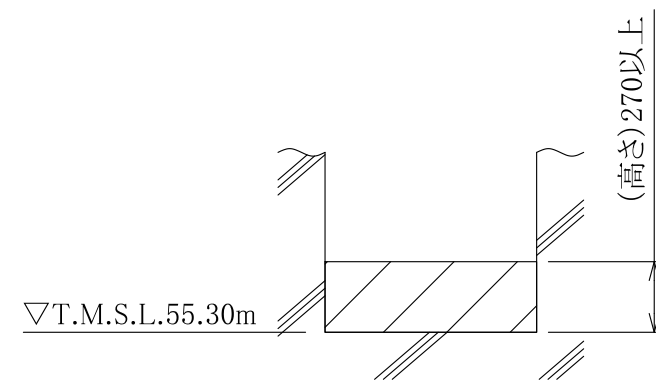
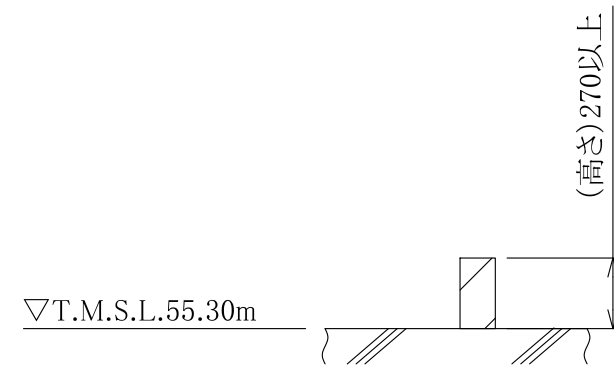
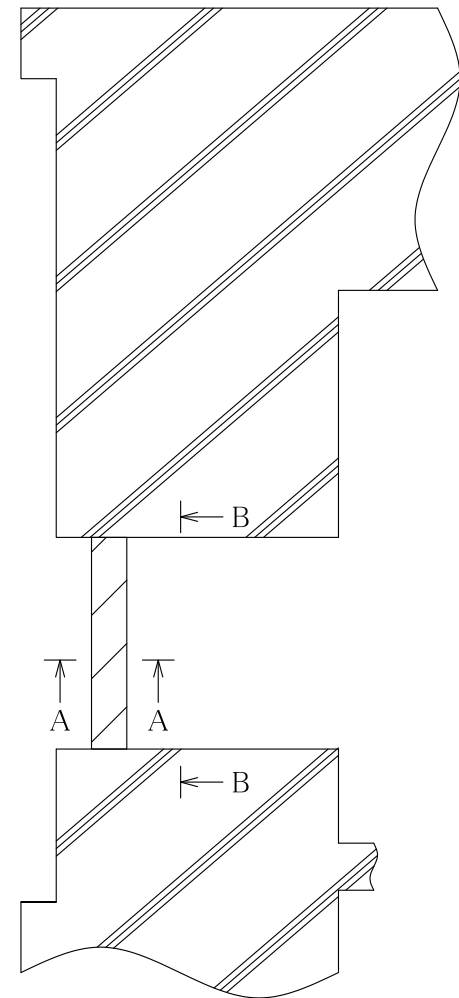
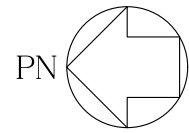
A-A矢視図



B-B矢視図

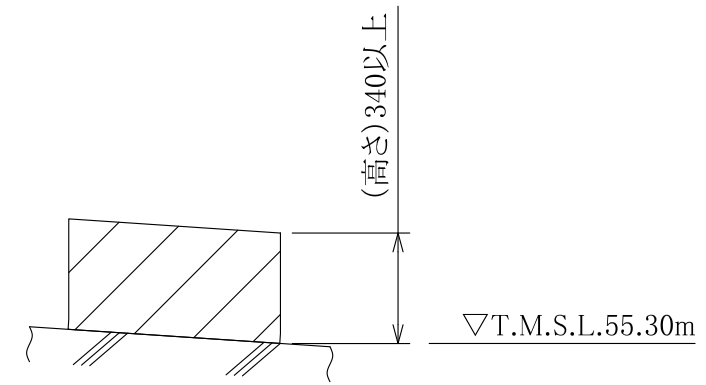
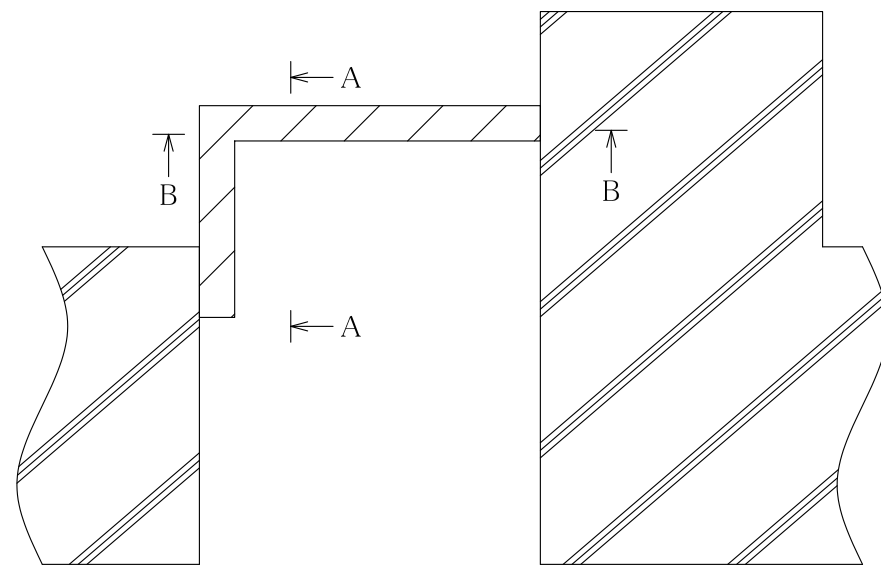
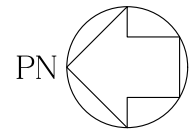
注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-5図
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋溢水防護堰 (PD05) の構造図

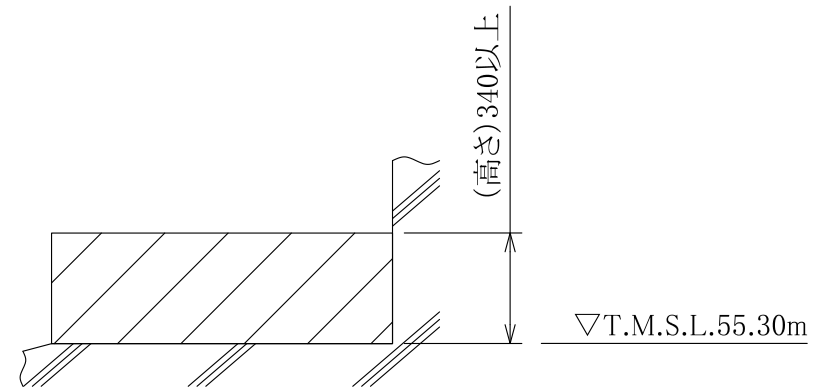


注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-6図
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋溢水防護堰 (PD06) の構造図



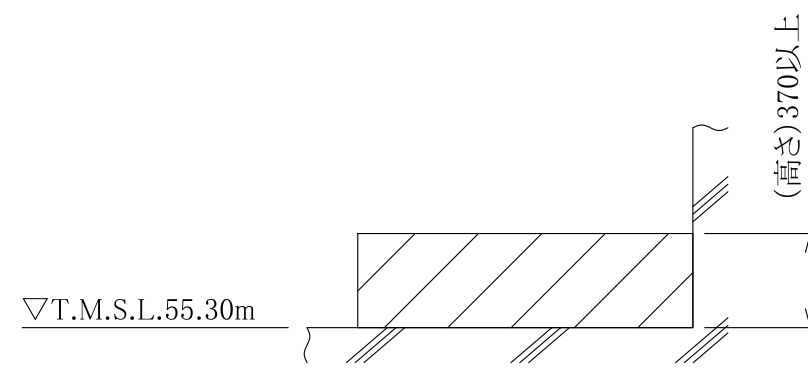
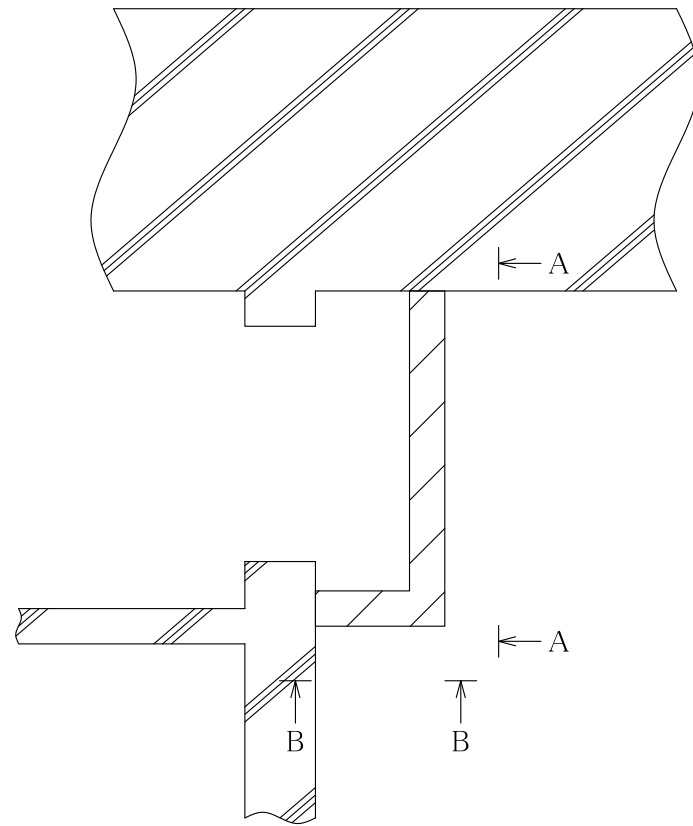
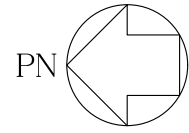
A-A矢視図



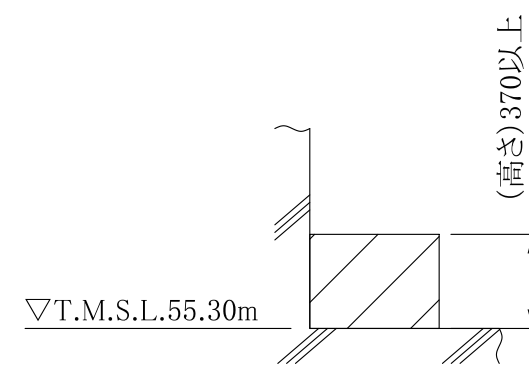
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-7図
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋溢水防護堰 (PD07) の構造図



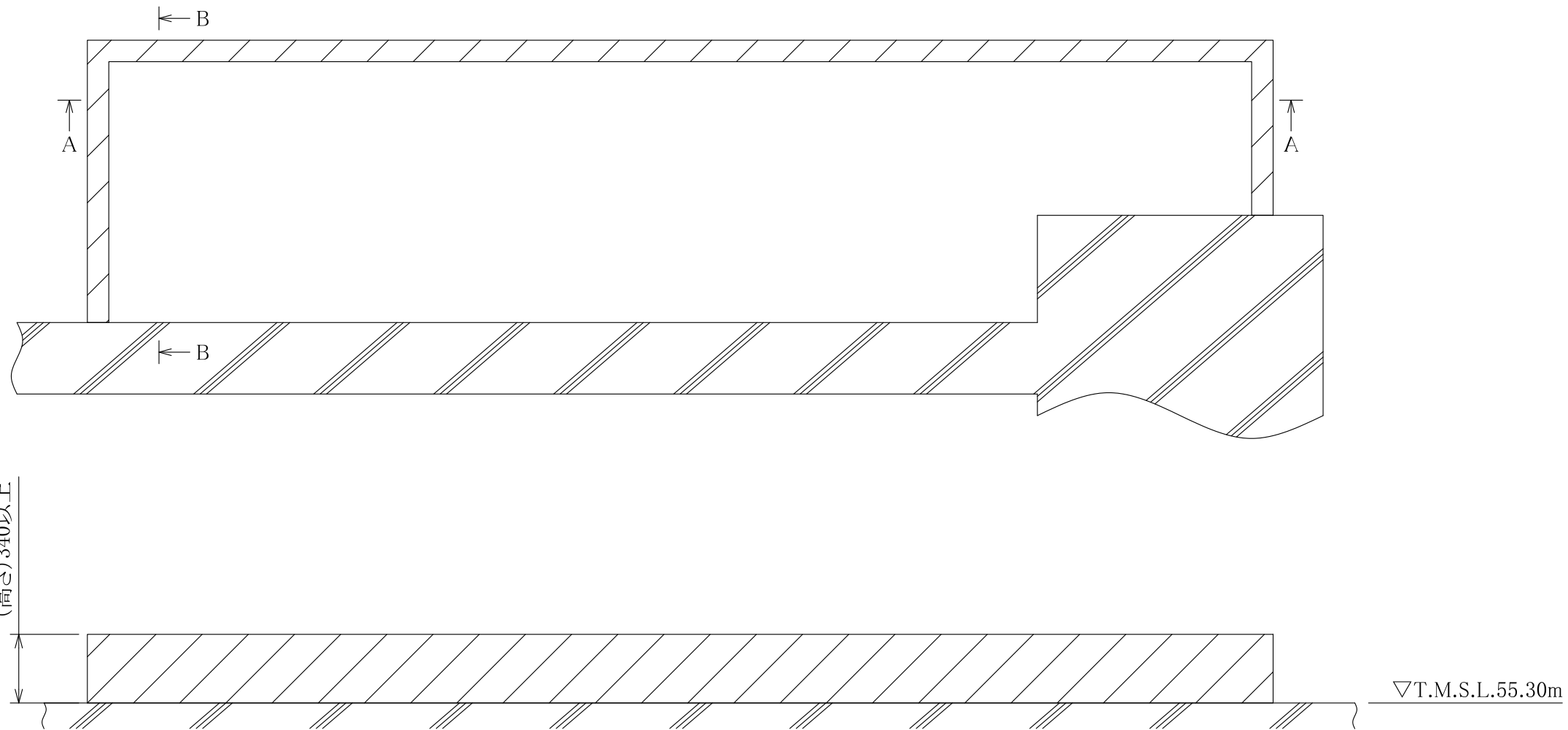
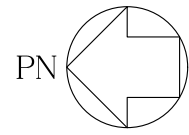
A-A矢視図



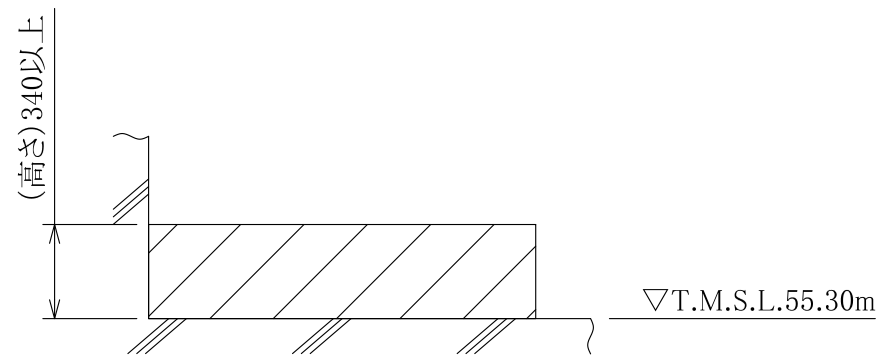
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-8図
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋溢水防護堰 (PD08) の構造図



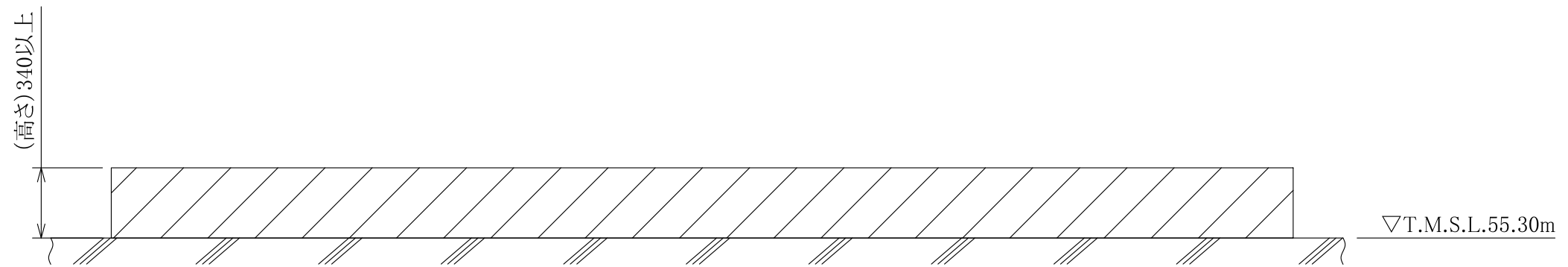
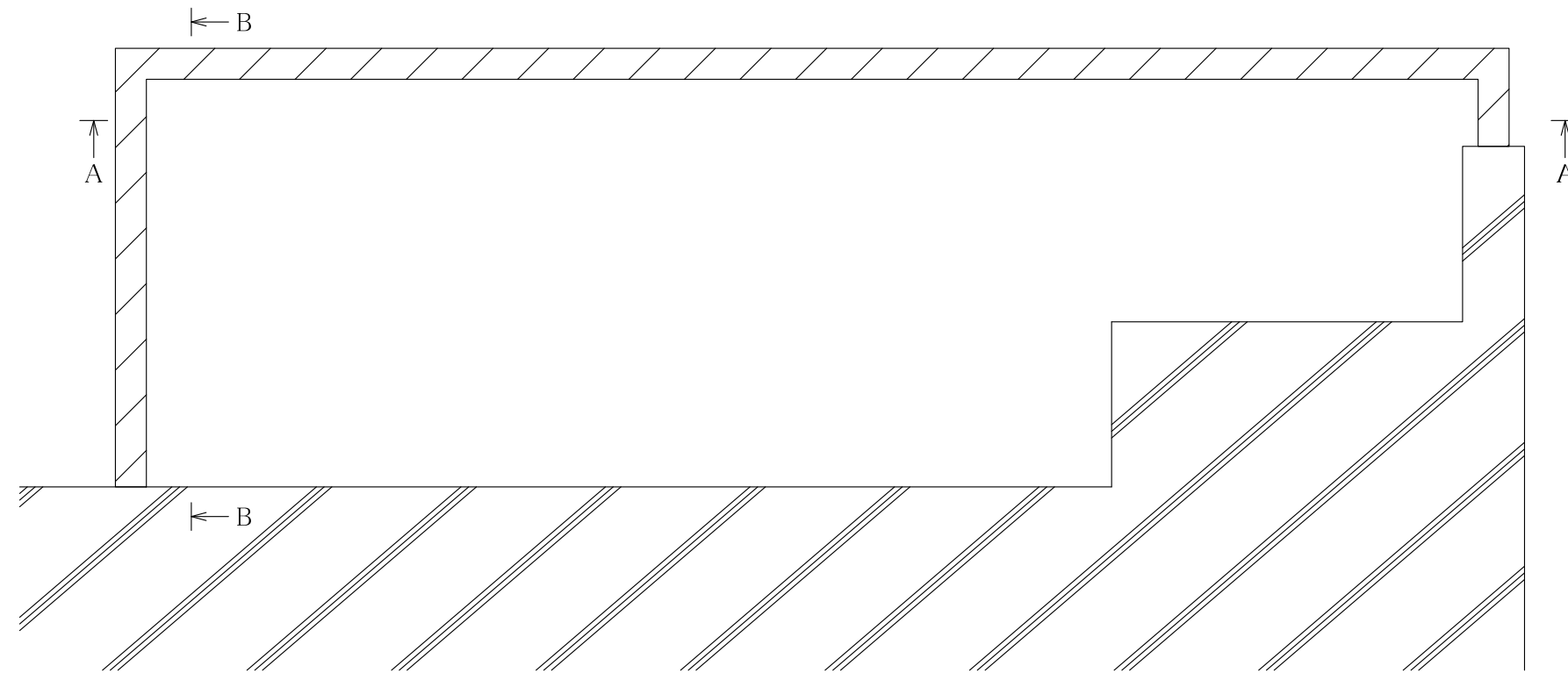
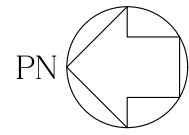
A-A矢視図



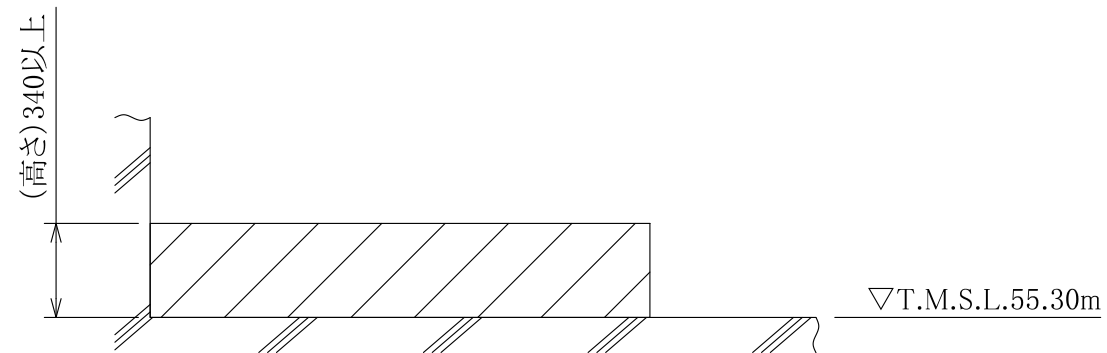
B-B矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-9図
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋溢水防護堰 (PD09) の構造図



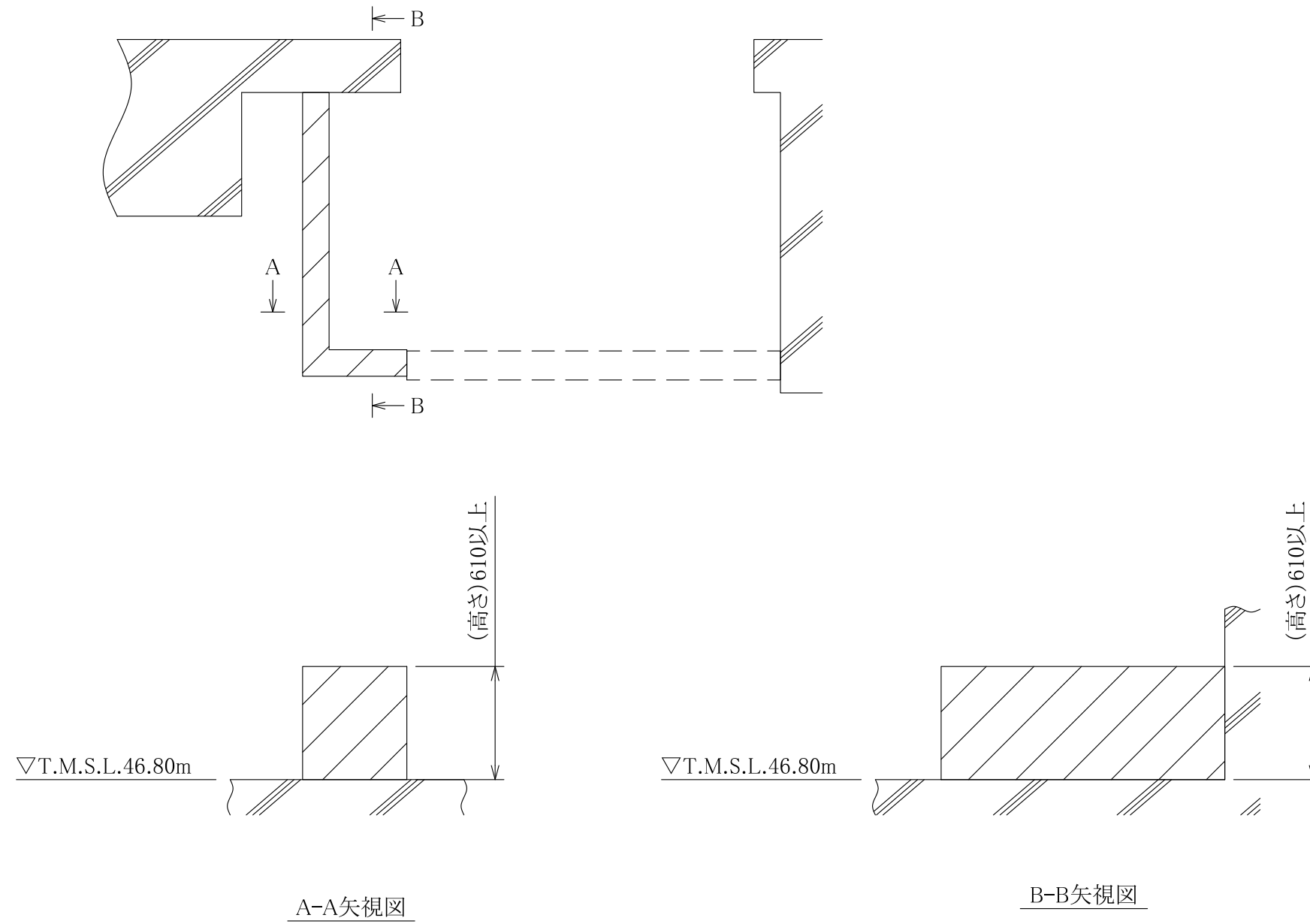
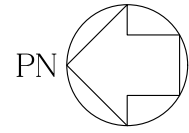
A-A矢視図



B-B矢視図

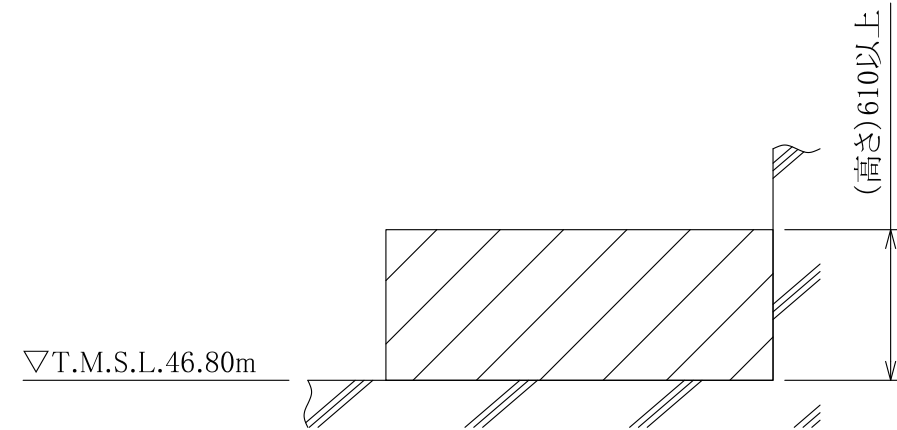
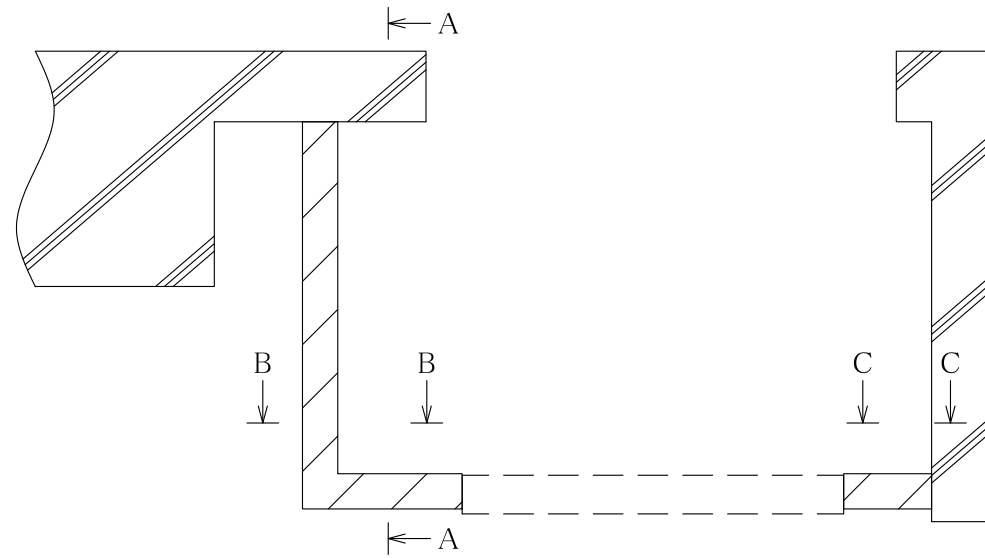
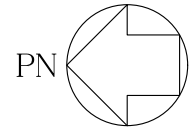
注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-10図
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋溢水防護堰 (PD10) の構造図

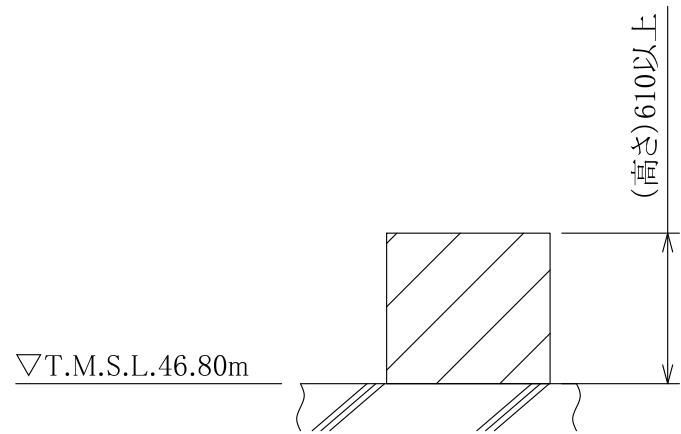


注:特記なき寸法はmmを示す。

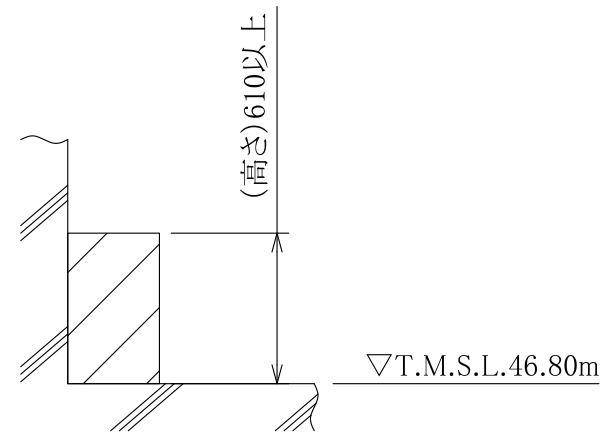
第2.5.7.3.5-11図
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋溢水防護堰 (WD1堰) の構造図



A-A矢視図



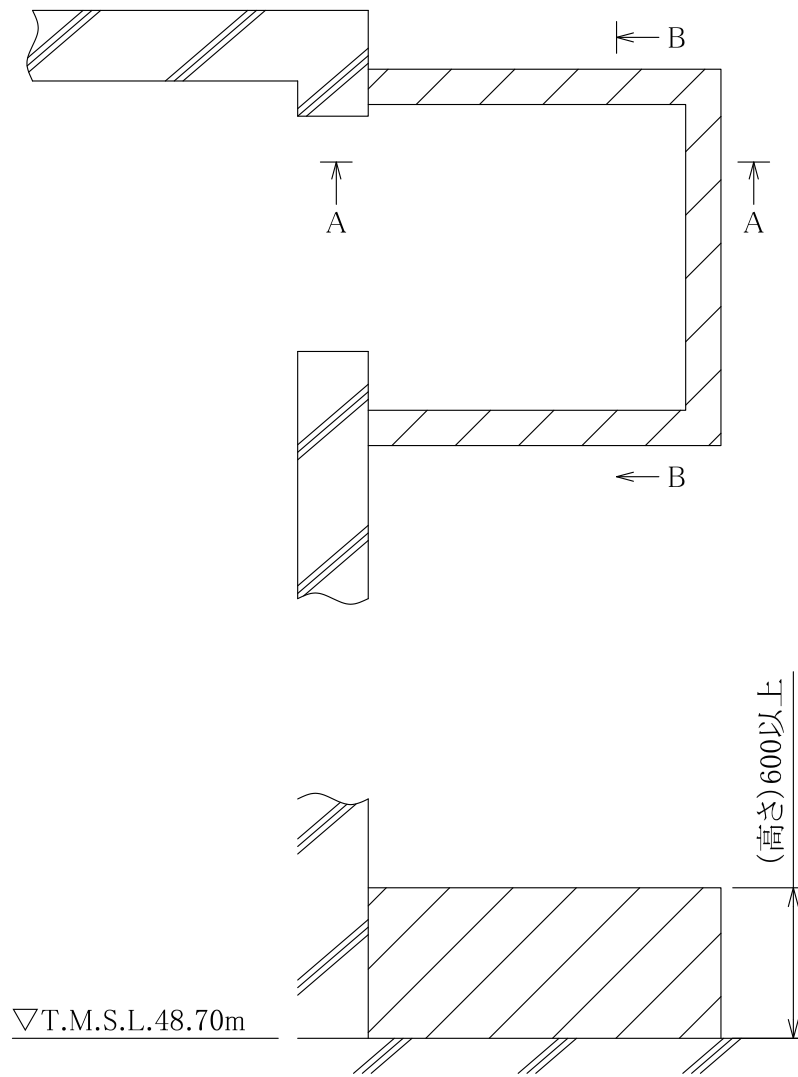
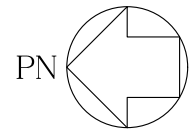
B-B矢視図



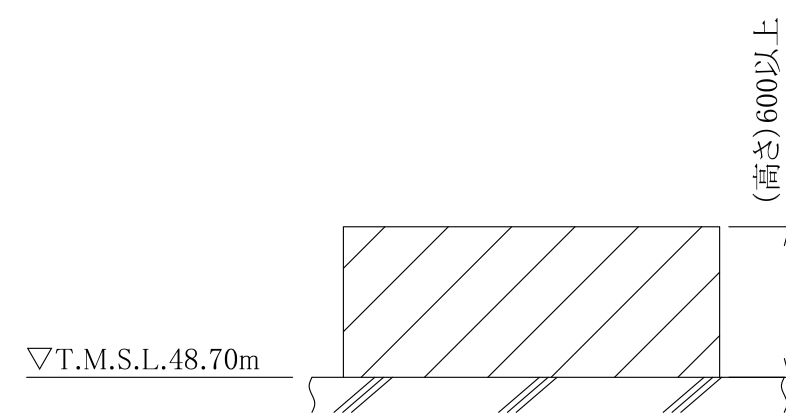
C-C矢視図

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-12図
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋溢水防護堰 (WD2堰) の構造図



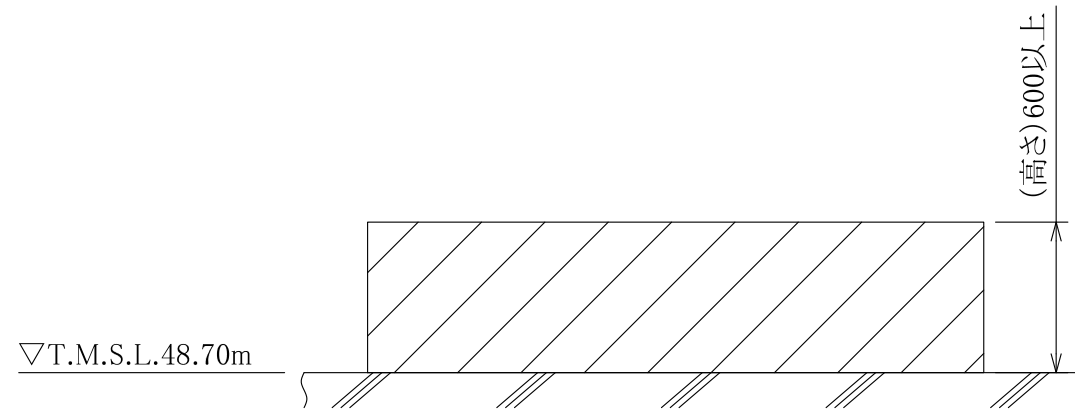
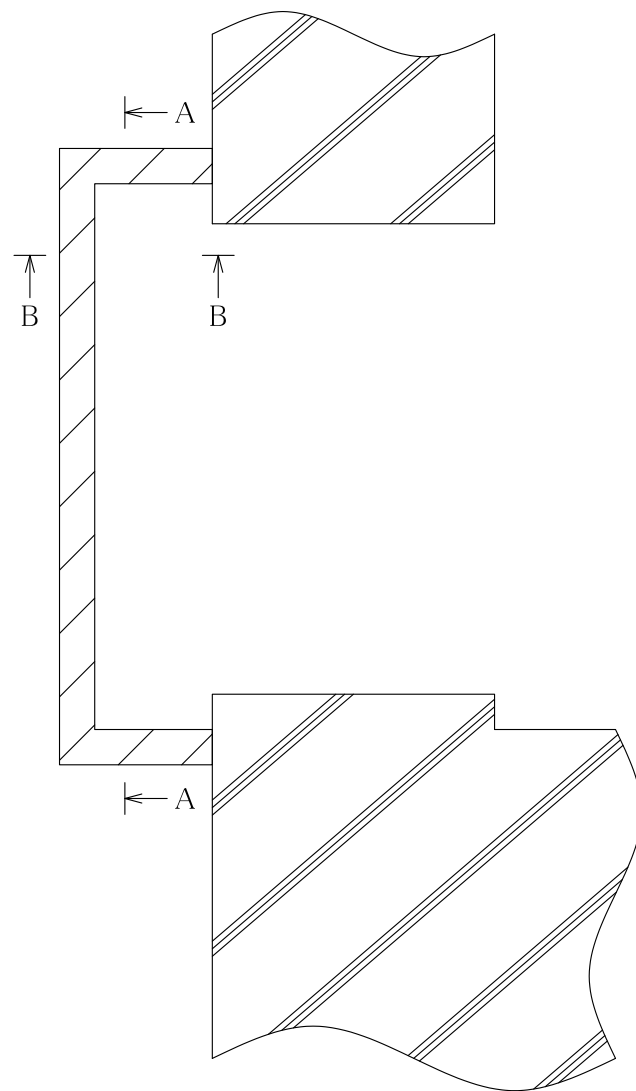
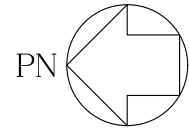
A-A矢视图



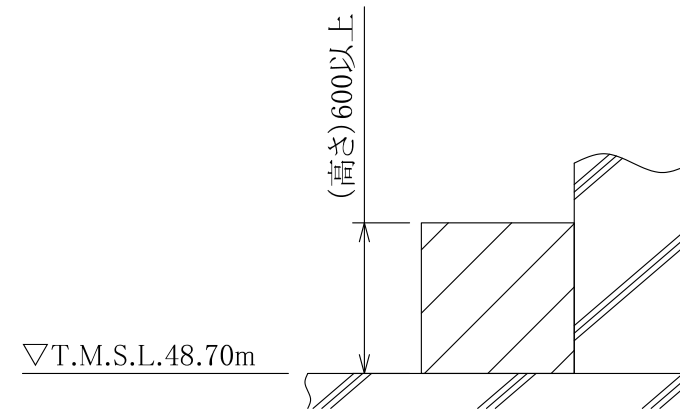
B-B矢视图

注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-13図
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用
安全冷却水系冷却塔B基礎溢水防護堰 (PD01) の構造図



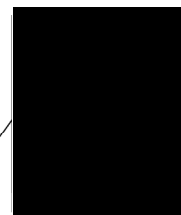
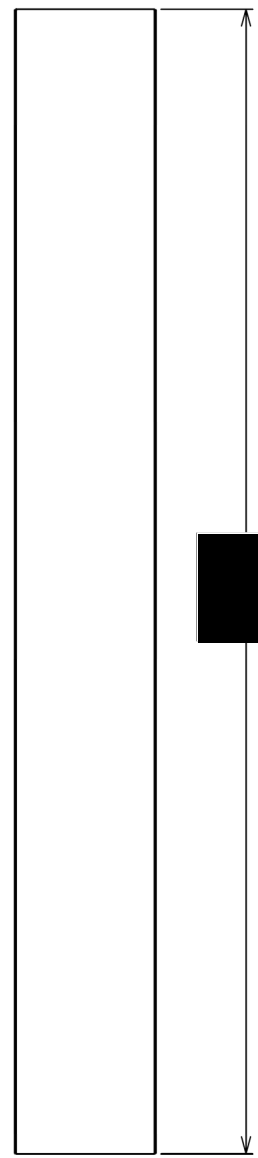
A-A矢視図



B-B矢視図

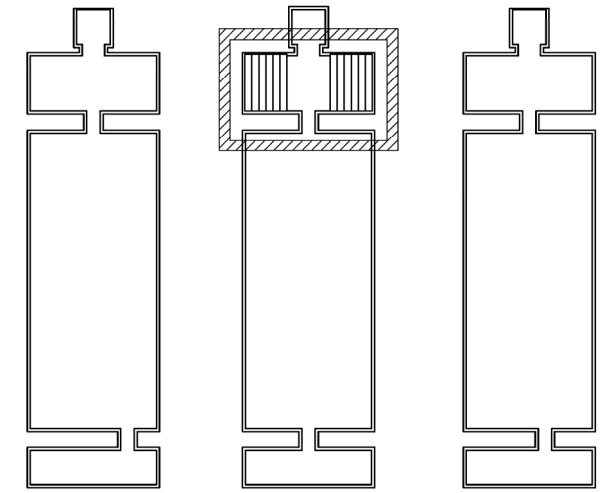
注:特記なき寸法はmmを示す。

第2.5.7.3.5-14図
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用
安全冷却水系冷却塔B基礎溢水防護堰 (PD02) の構造図



止水蓋

(単位：mm)



BWR燃料用

PWR燃料用

B/P燃料用

燃料貯蔵プール キープラン

 : 申請範囲

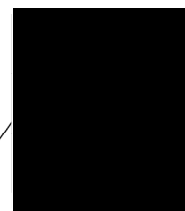
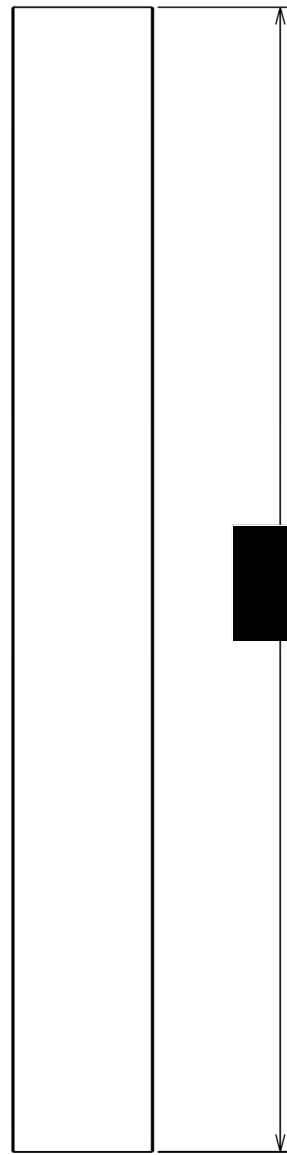
第2.5.7.3.5-15図

止水蓋 (7113-X01) の構造図

第2.5.7.3.5-13図 止水蓋(PWRプール) (7113-X01)の構造図 別紙

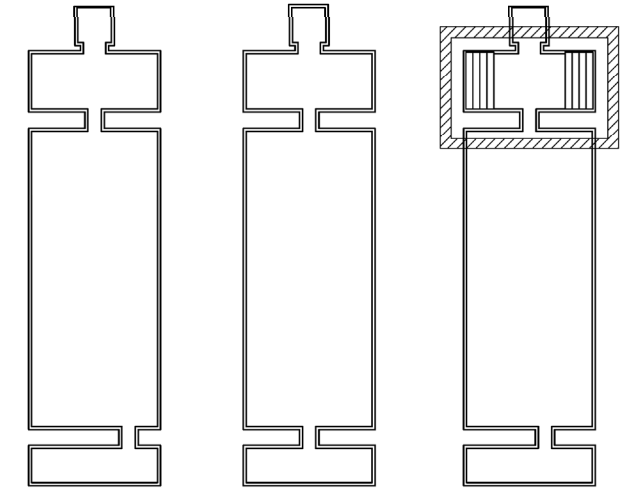
公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
蓋本体長さ	■	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
蓋本体幅	■	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準



(単位：mm)

止水蓋



BWR燃料用

PWR燃料用

B/P燃料用

燃料貯蔵プール キープラン

 : 申請範囲

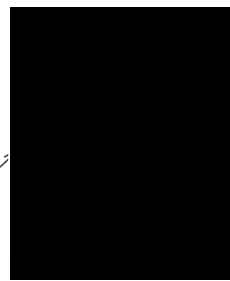
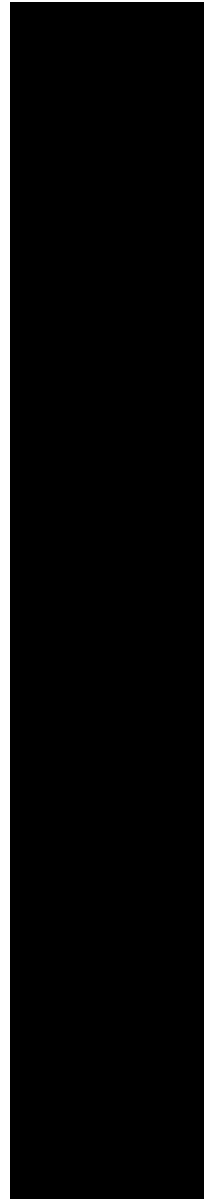
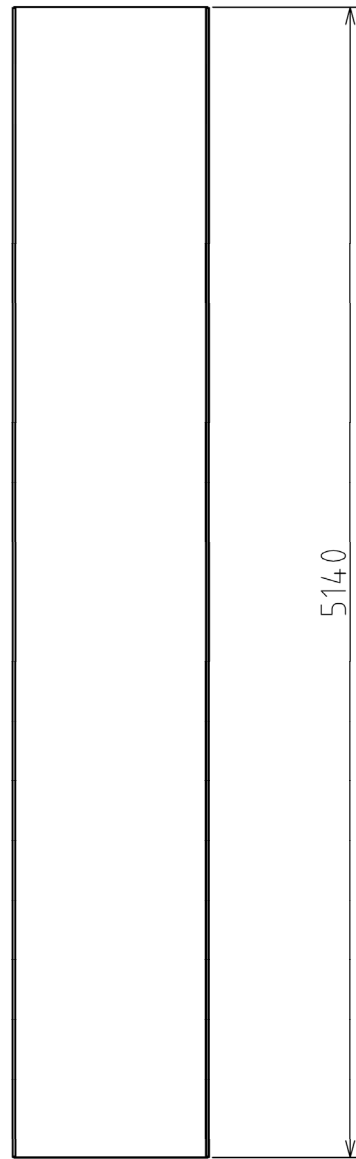
第2.5.7.3.5-16図

止水蓋 (7113-X02) の構造図

第2.5.7.3.5-14図 止水蓋(B/Pプール) (7113-X02)の構造図 別紙

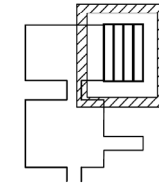
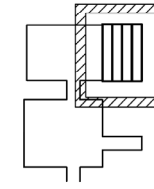
公差表 (公称値の許容範囲)

主要寸法 (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
蓋本体長さ	■	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
蓋本体幅	■	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準



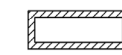
止水蓋

(単位：mm)



燃料置きピットA 燃料置きピットB

燃料置きピットキープラン

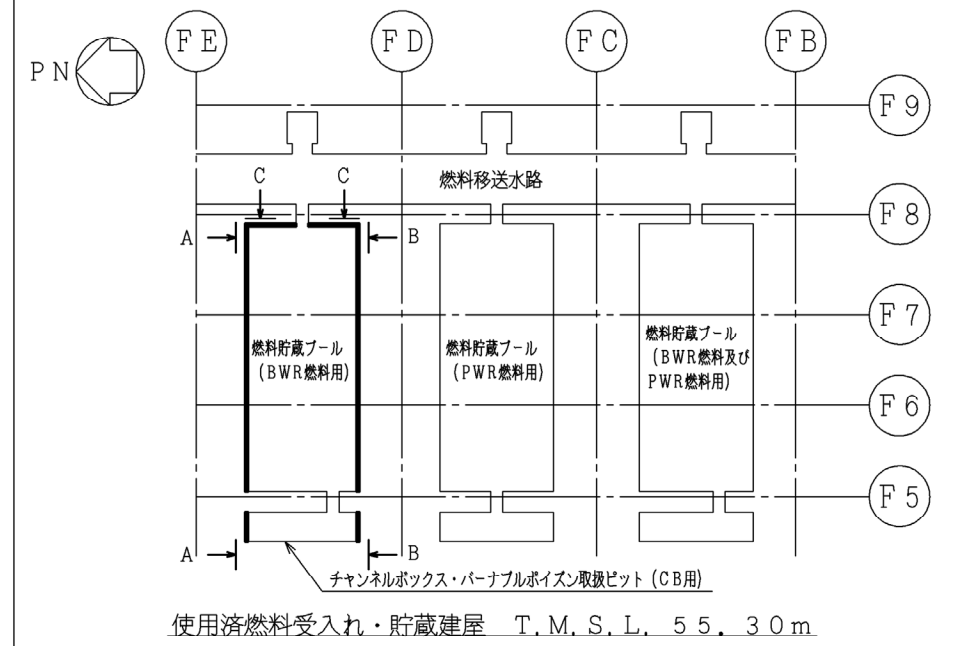
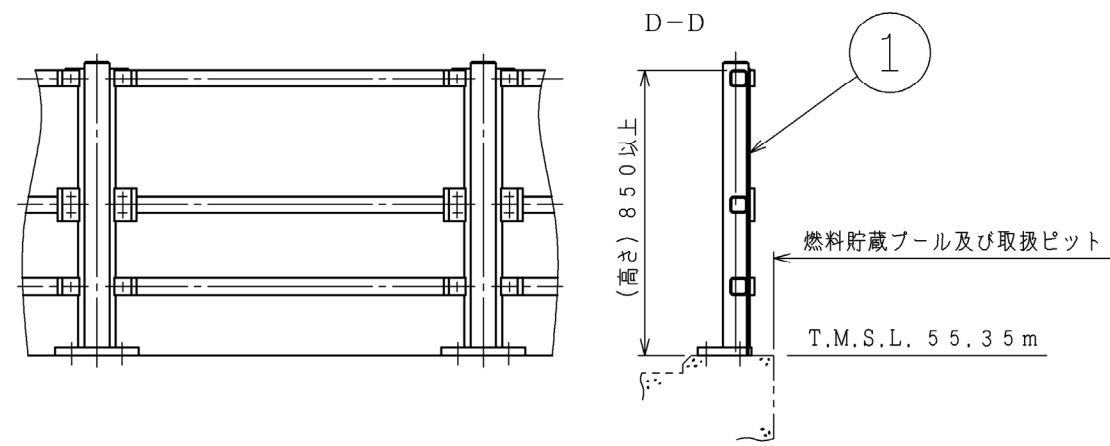
 : 申請範囲

第2.5.7.3.5-17図
止水蓋 (7113-X03) の構造図

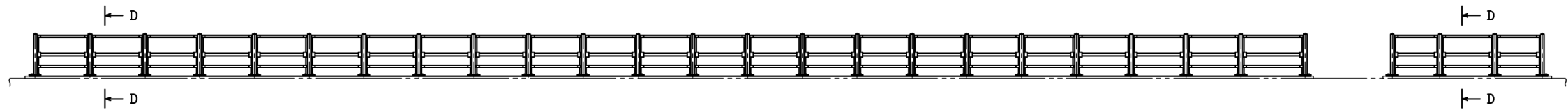
第2.5.7.3.5-15図 止水蓋(仮置きピットA/B) (7113-X03)の構造図 別紙

公差表 (公称値の許容範囲)

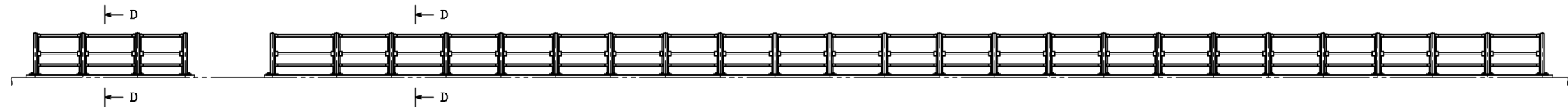
主要寸法 (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
蓋本体長さ	■	■	【公差上限側】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
		■	【公差下限側】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
蓋本体幅	■	■	製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準



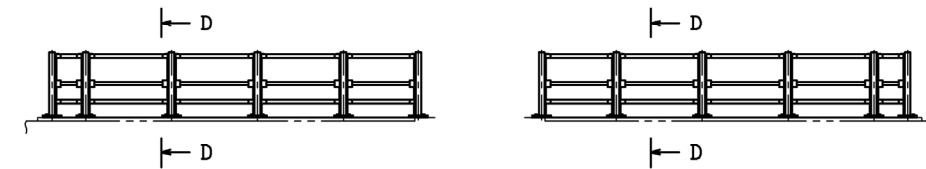
A-A



B-B



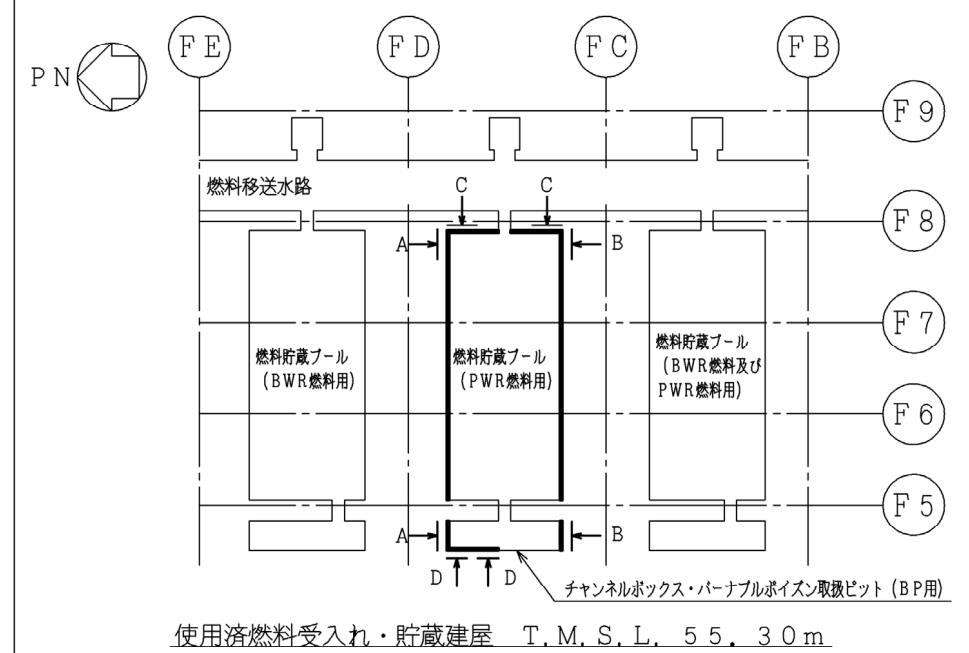
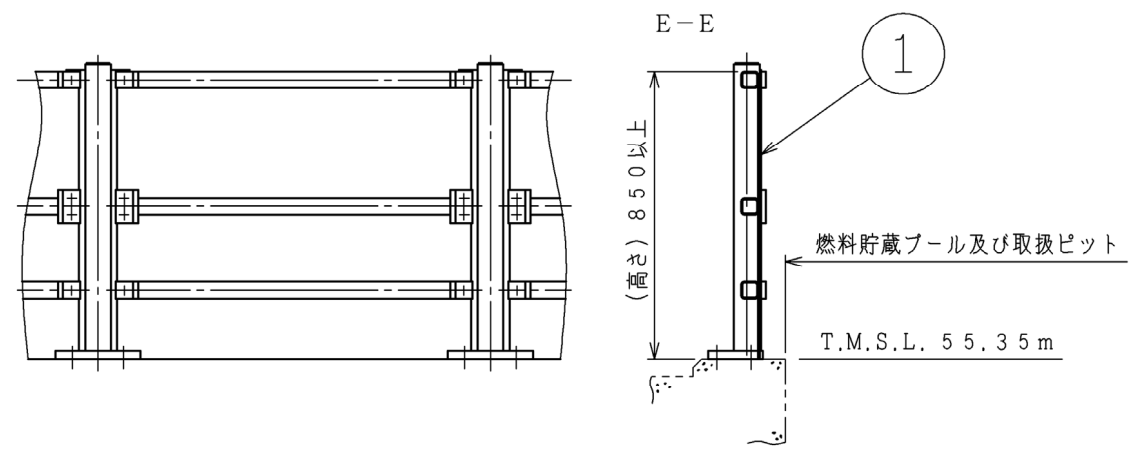
C-C



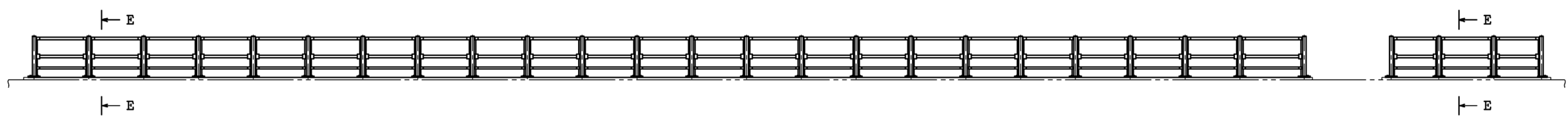
(単位: mm)

1	止水板	1式	SUS304
番号	名称	個数	材料
部品表			

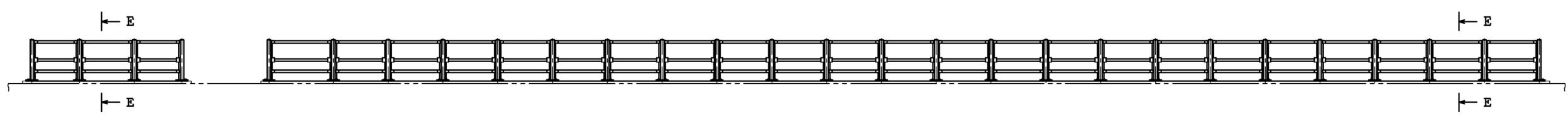
第2.5.7.3.5-18図
止水板(7114A-X01)の構造図



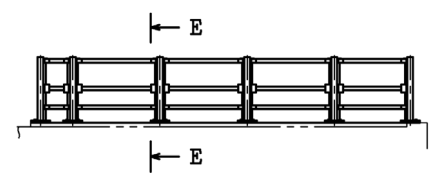
A-A



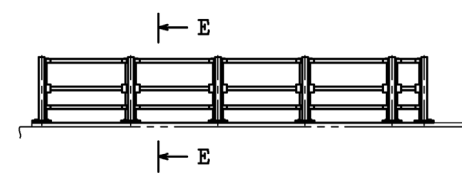
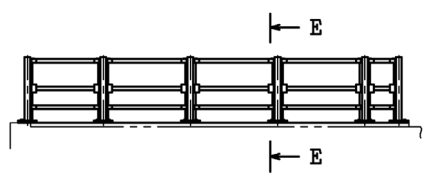
B-B



C-C



D-D

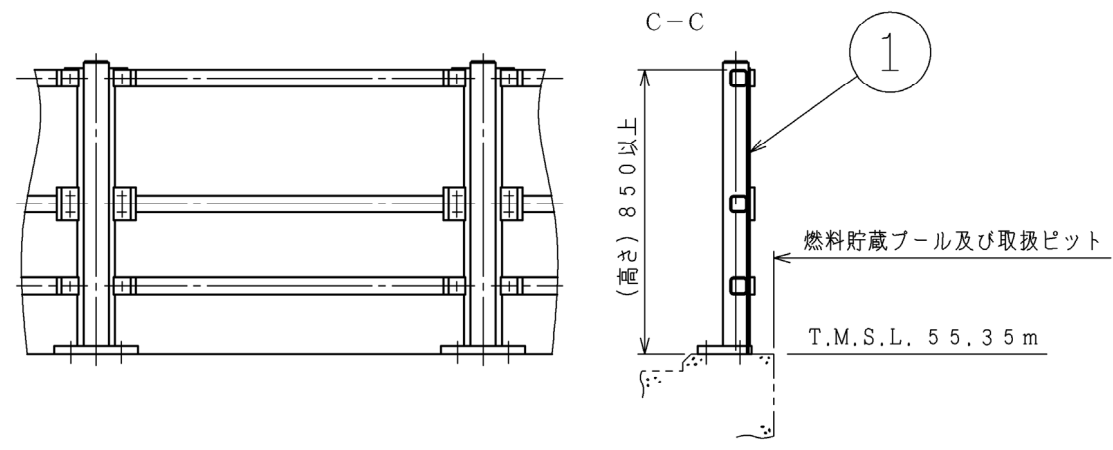


(単位: mm)

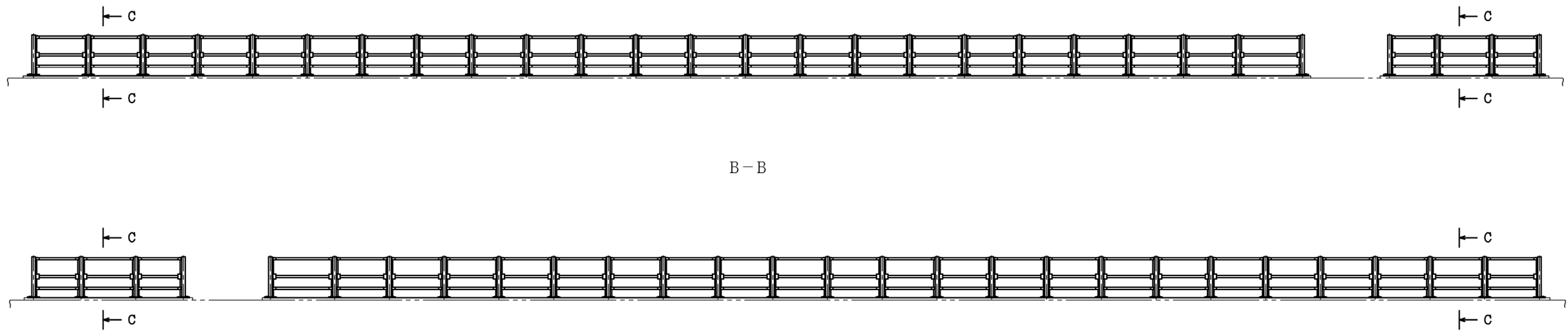
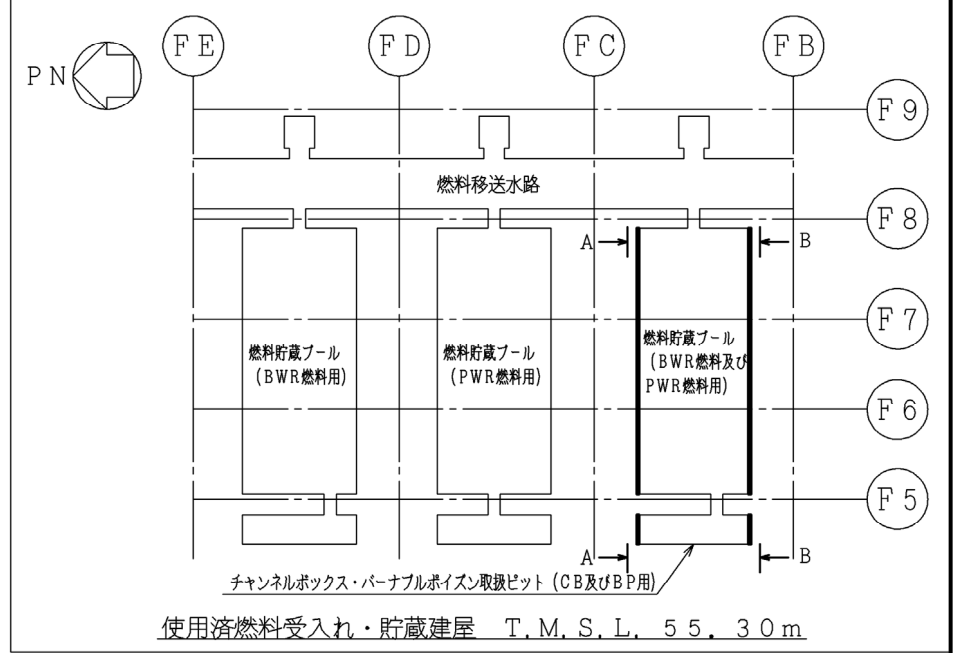
番号	名称	個数	材料
1	止水板	1式	SUS304

部品表

第2.5.7.3.5-19図
止水板 (7114B-X01)の構造図



A-A

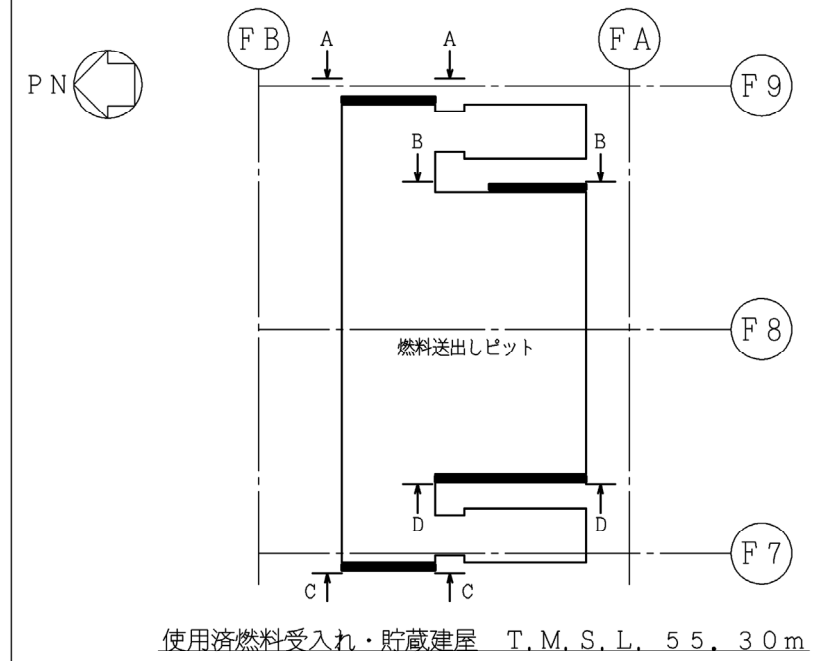
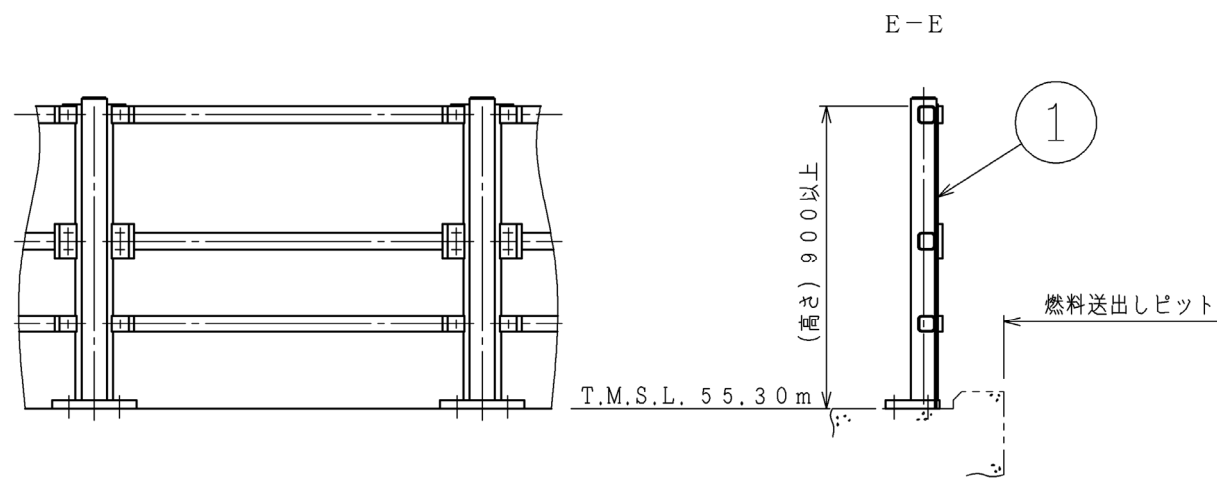


B-B

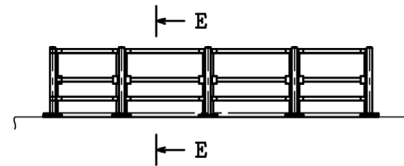
(単位: mm)

1	止水板	1式	SUS304
番号	名称	個数	材料
部品表			

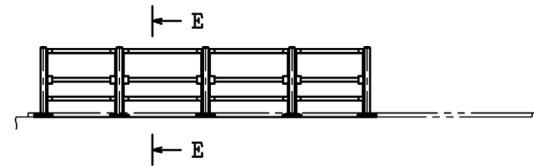
第2.5.7.3.5-20図
止水板 (7114C-X01) の構造図



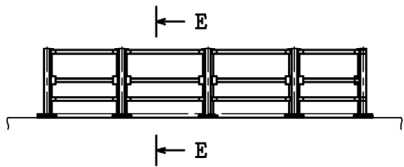
A-A



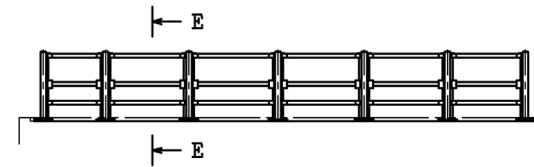
B-B



C-C



D-D

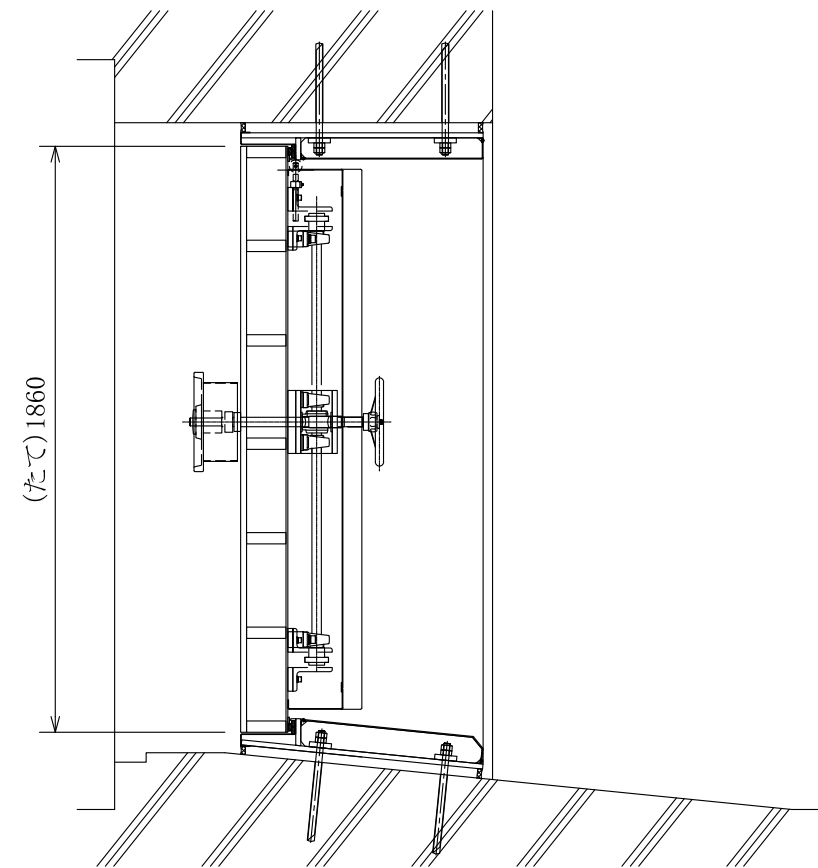
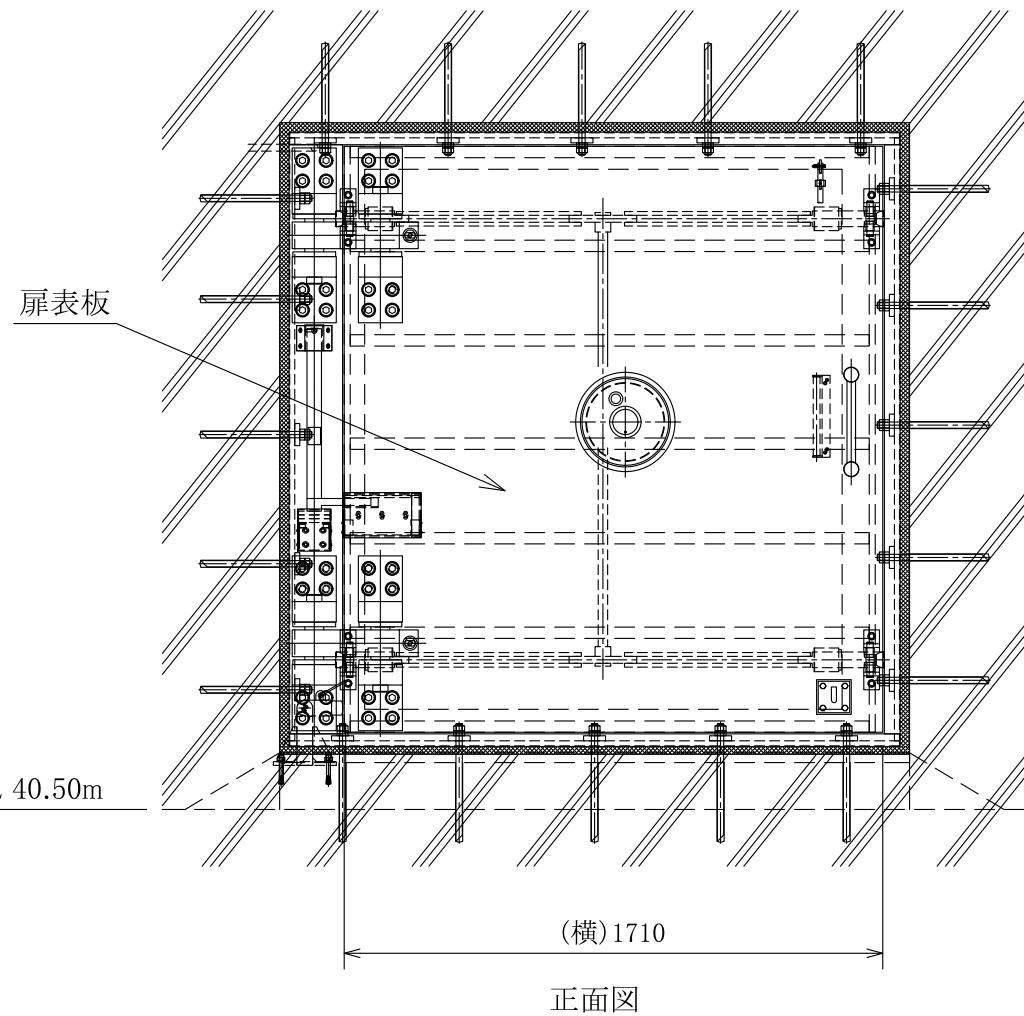
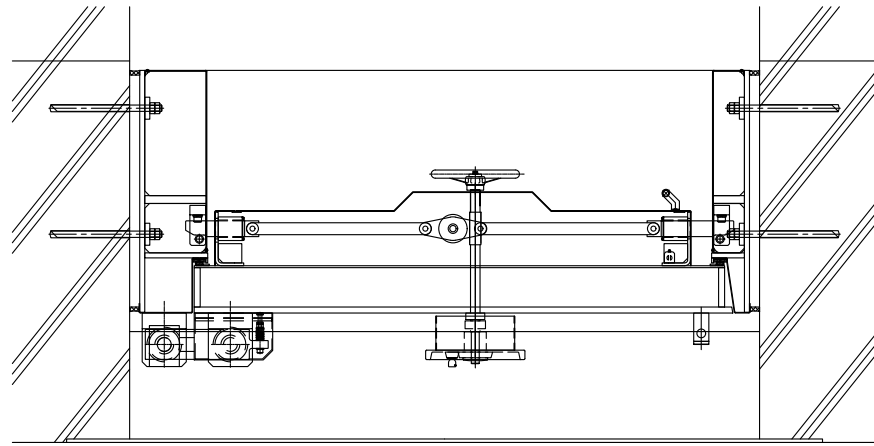


(単位: mm)

1	止水板	1式	SUS304
番号	名称	個数	材料
部品表			

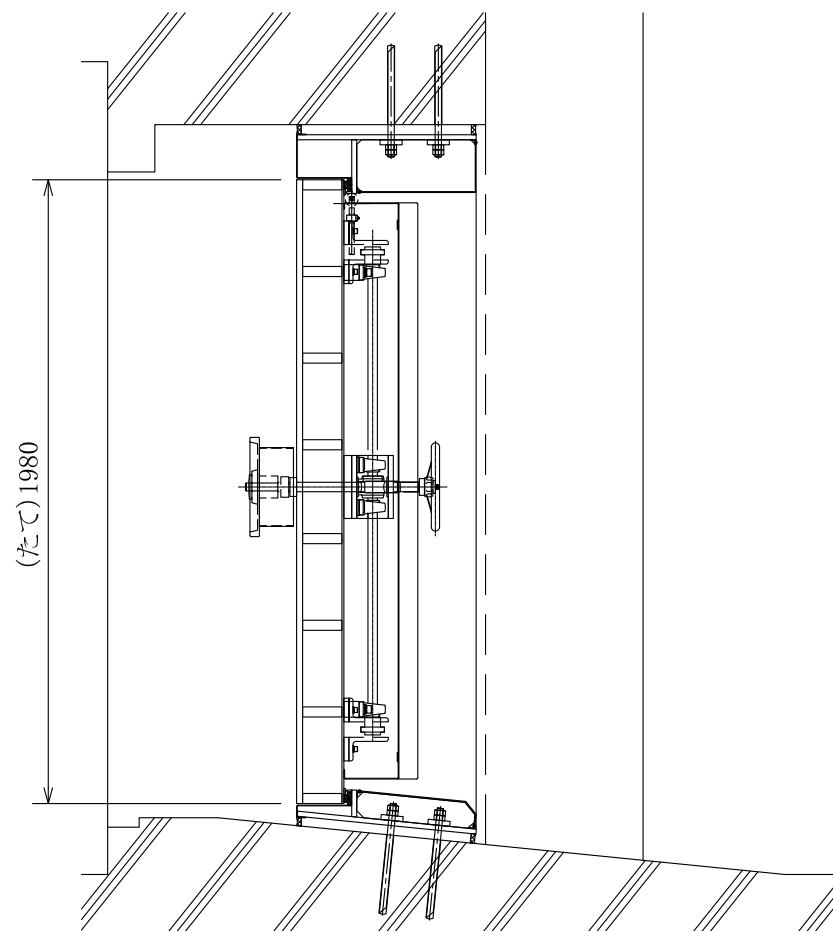
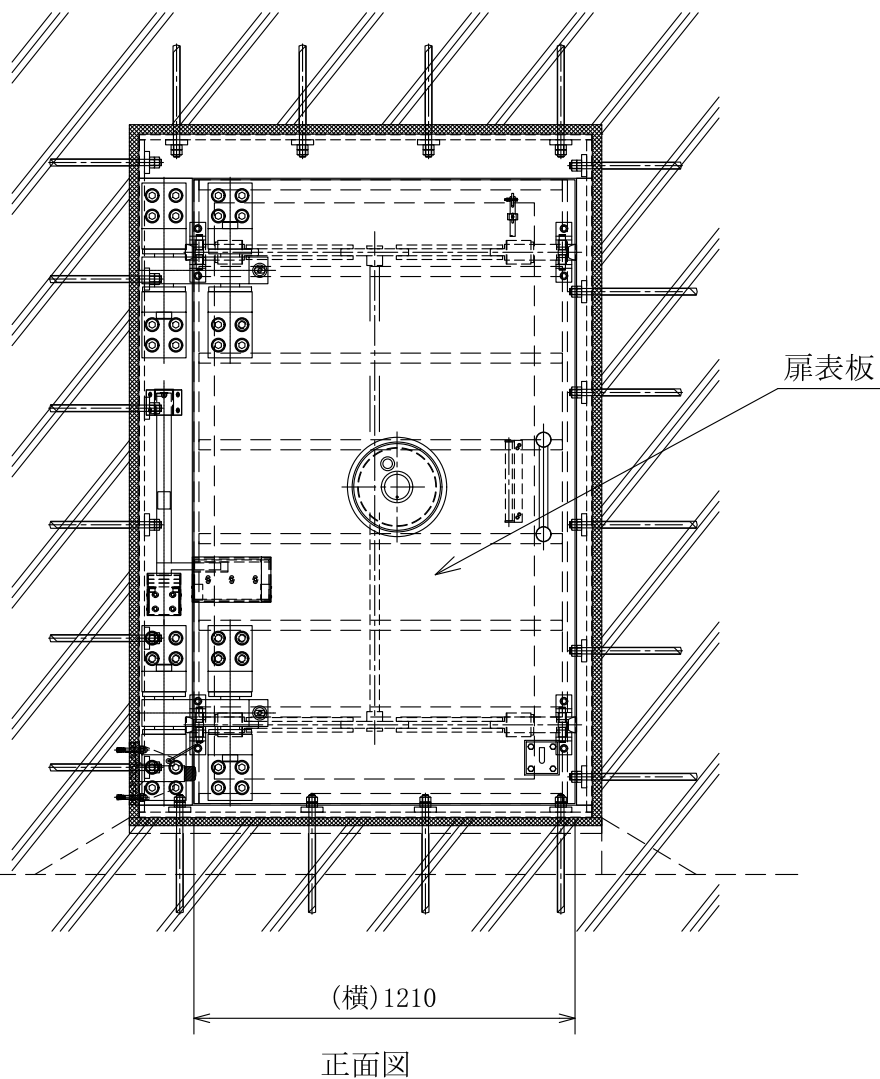
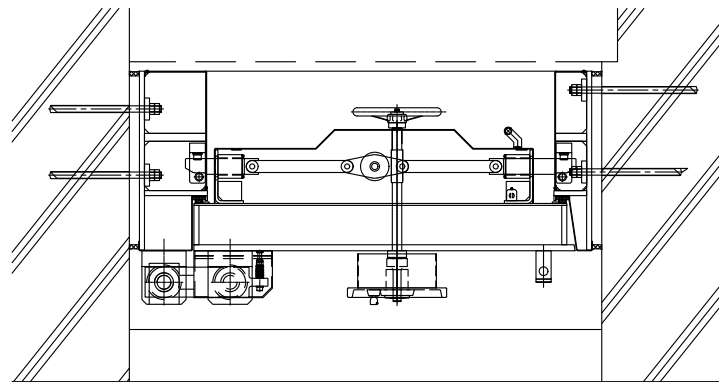
第2.5.7.3.5-21図

止水板 (7116-X01)の構造図



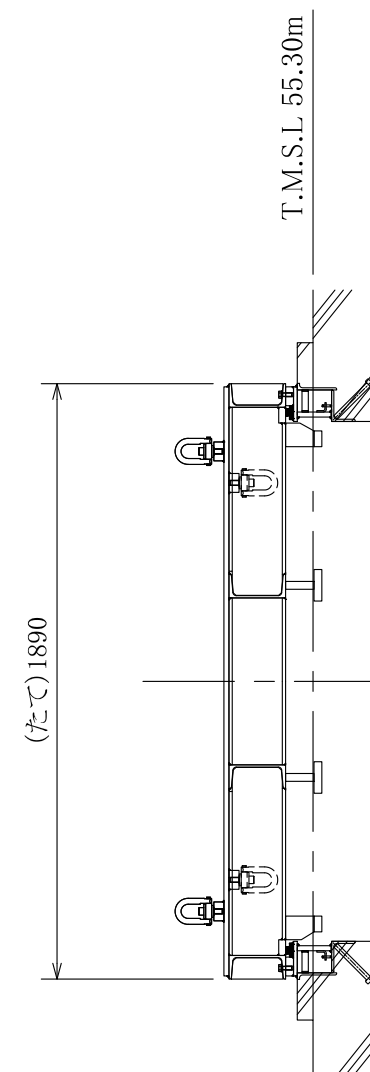
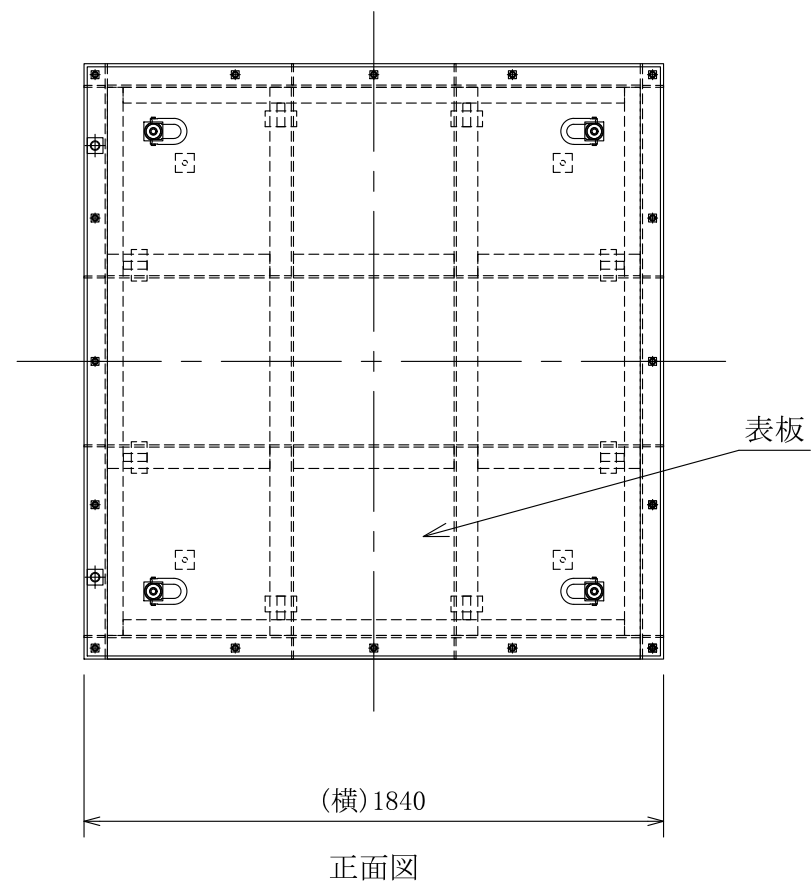
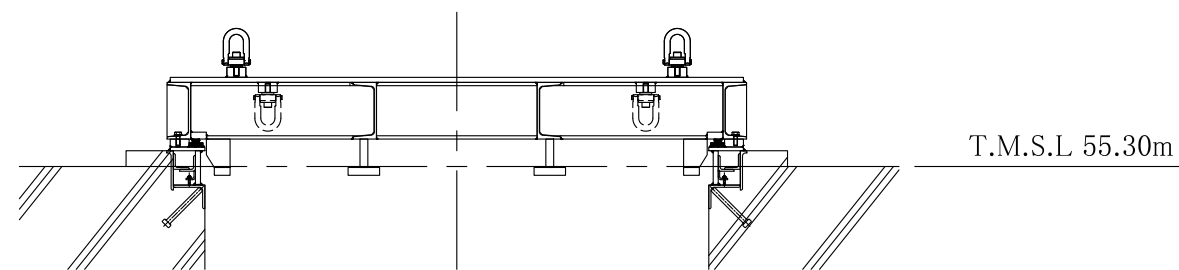
注1:特記なき寸法はmmを示す。
 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-22図
 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋水密扉 (WTD1) の構造図



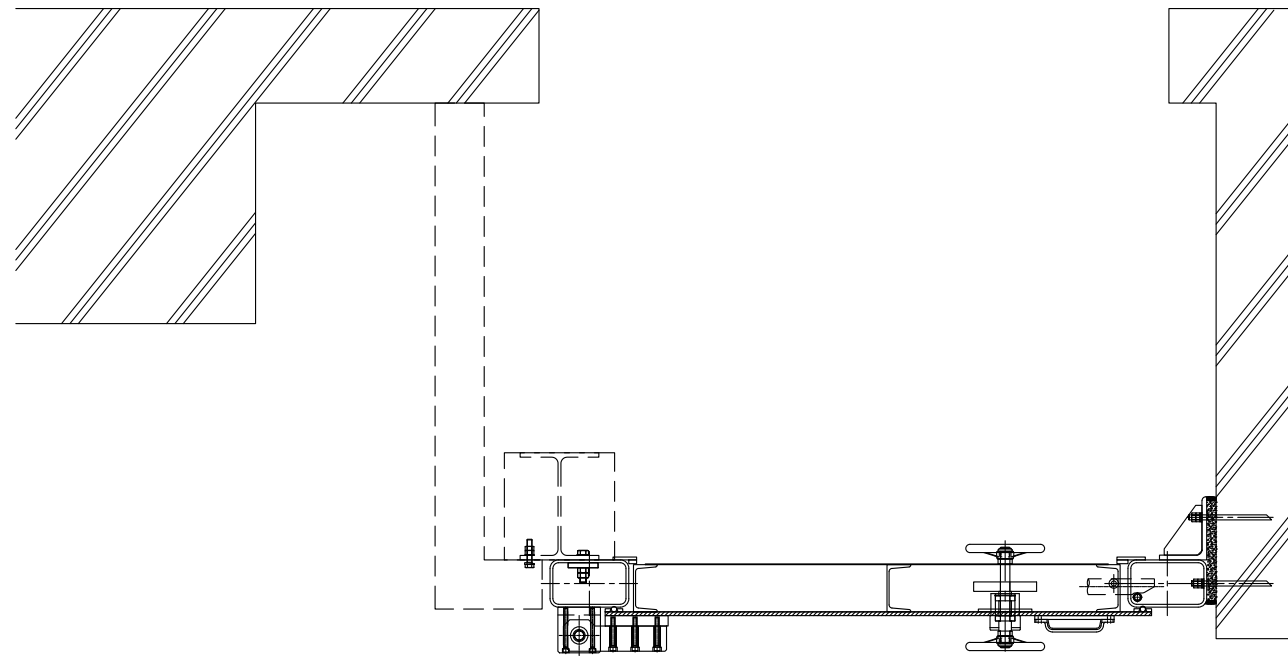
注1:特記なき寸法はmmを示す。
 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-23図
 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋水密扉 (WTD2) の構造図

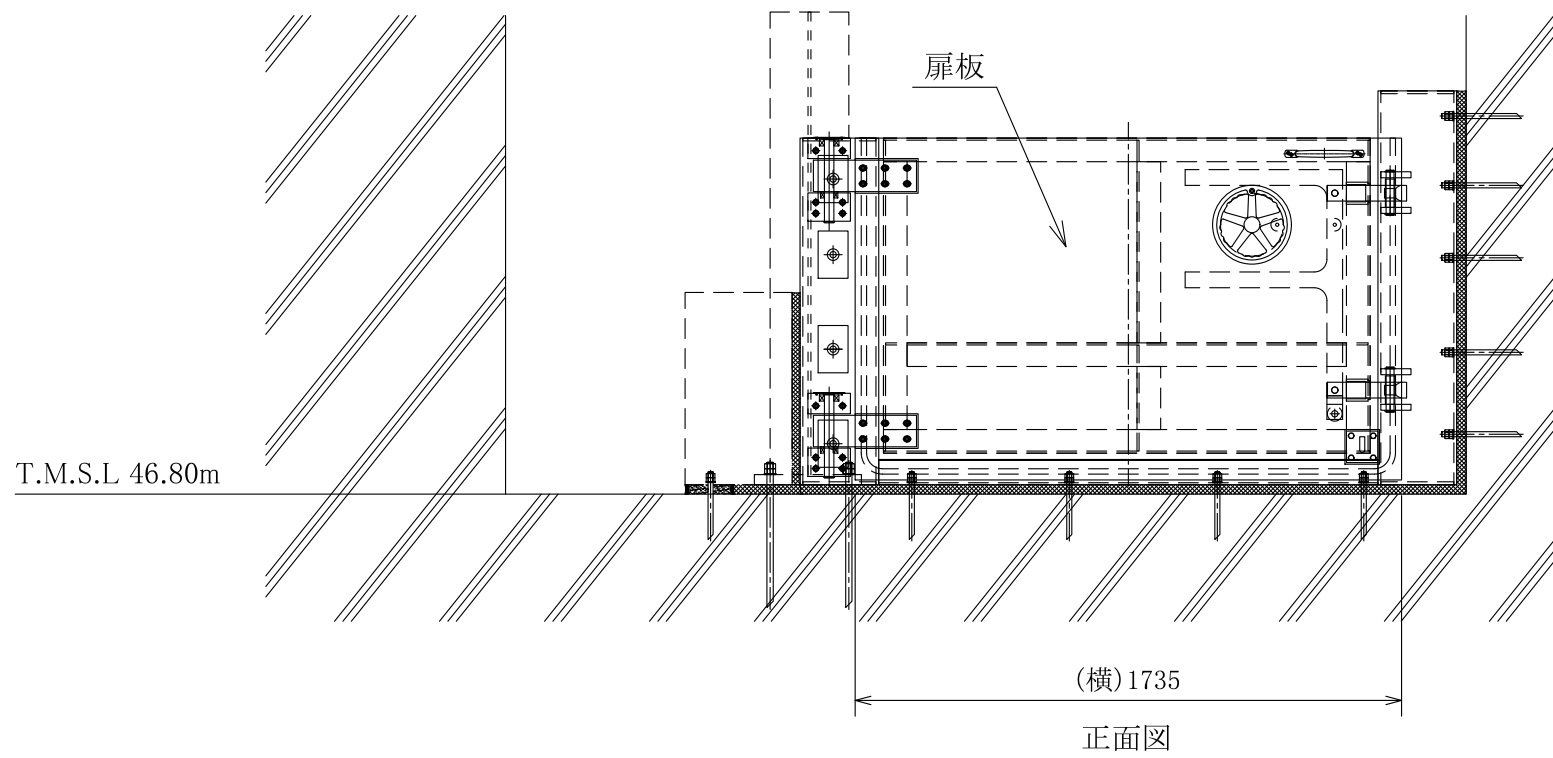


注1:特記なき寸法はmmを示す。
 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

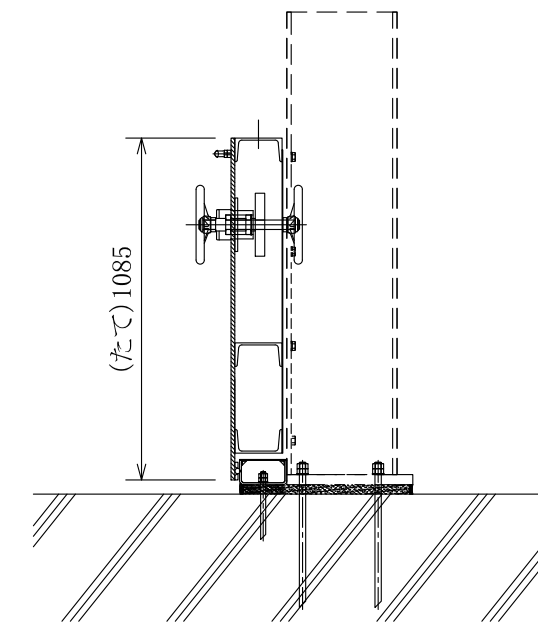
第2.5.7.3.5-24図
 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋水密ハッチの構造図



平面図

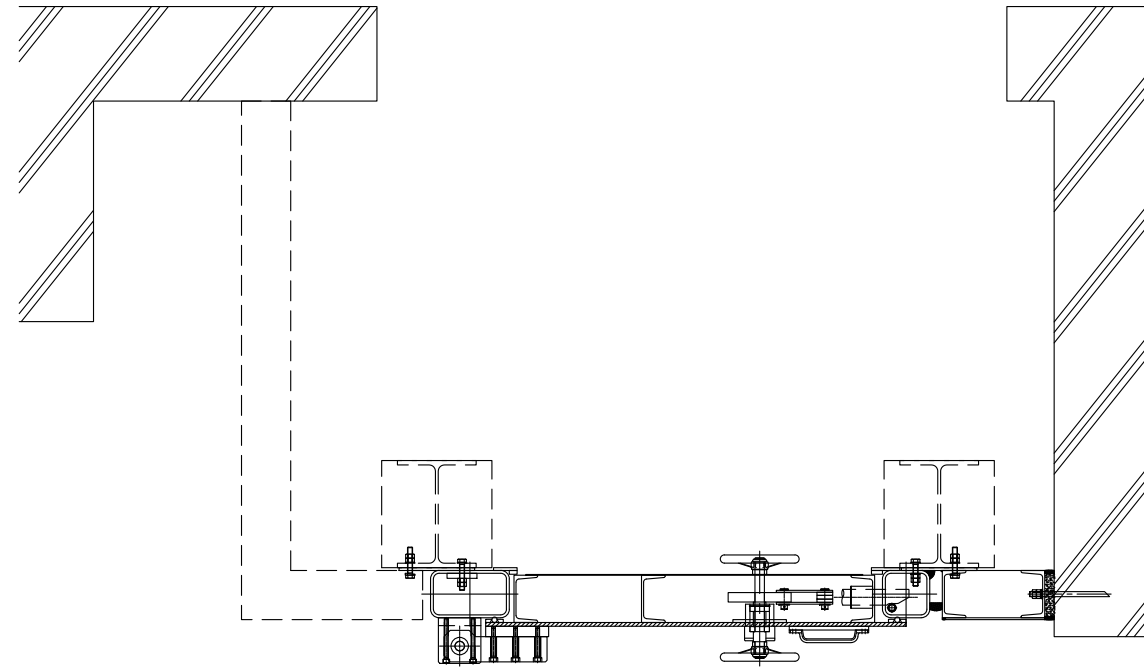


正面図

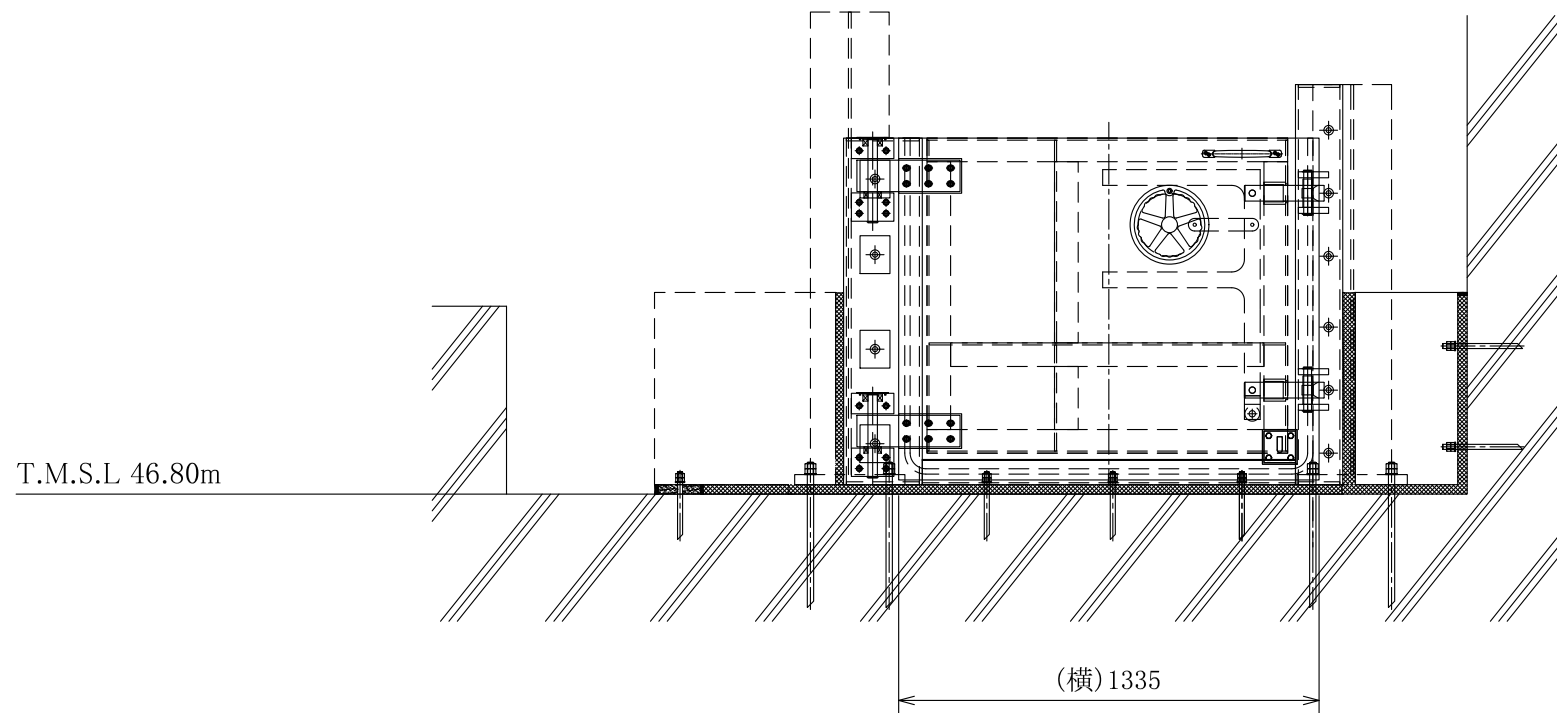


注1:特記なき寸法はmmを示す。
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-25図
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋防水扉 (WD1) の構造図

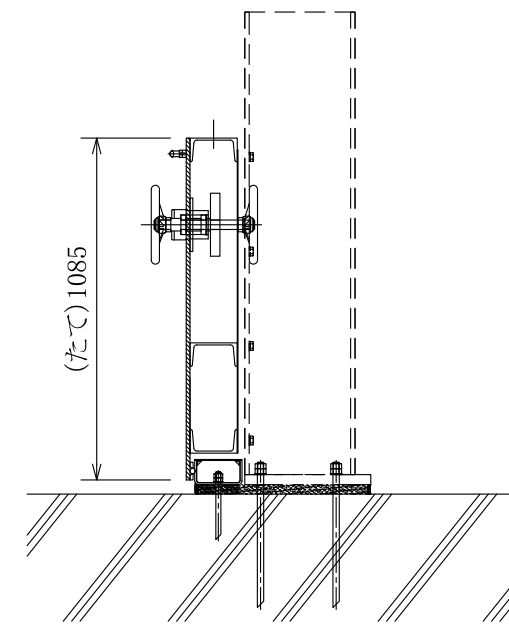


平面図



(横) 1335

正面図



(たて) 1085

注1:特記なき寸法はmmを示す。
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第2.5.7.3.5-26図
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋防水扉 (WD2) の構造図